HITACHI

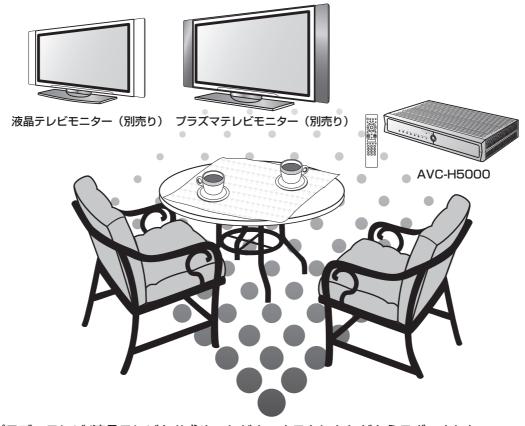
日立 プラズマテレビ AVCステーション

(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)

形名

AVC-H5000

取扱説明書



このたびは日立プラズマテレビ/液晶テレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。 日立プラズマテレビ/液晶テレビ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)は下記の構成になっています。 本機は必ず専用のプラズマテレビモニター(別売り)または液晶テレビモニター(別売り)と接続してください。 本文中のイラストは主として、W42-P5000と接続した絵で説明しています。

構成内容				
AVCステーション部		テレビモニター部 スピーカーシステム		モニタースタンド
プラズマ 液 晶	AVC-H5000	W32-P5000タイプ	32SP5タイプ	
		W37-P5000タイプ	37SP5タイプ	
		W42-P5000タイプ	42SP5タイプ	
		W50-M3100タイプ	50SP3タイプ	50STD3
		W28-L5000タイプ		
		W32-L5000タイプ		

ご購入の際は、それぞれが別々の梱包となっております。ご確認願います。

「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」とモニター付属の「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。 お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

TruBassとTruSurround DIGITAL5.1CHは、SRS Labs, Inc.の商標です。

TruBassとTruSurround DIGITAL5.1CH技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。



高精細ハイビジョン表示及び現行放送を 高密度処理でハイビジョンと同じ走査線数に変換

DIPP(Digital Image Pixel Processor) 搭載

BSデジタル放送、110度CSデジタル放送と 地上デジタル放送の鮮やかな高画質映像と 多機能サービスが楽しめる

地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン チューナー内蔵 BS・110度CS・地上デジタル放送の立体音場を 再現できる

SRS () *

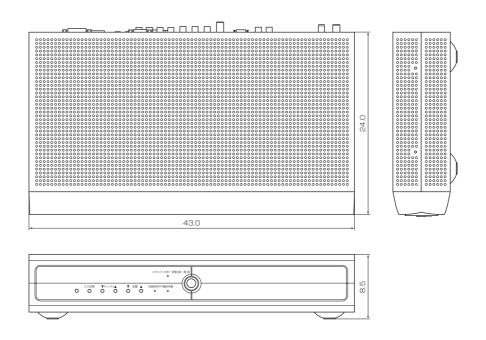
※ **SRS()** はSRS Labs, Inc.の商標です。

AVCステーション部とモニター部を分離、 AVCステーション部は縦置き設置も可能、 モニター部は壁掛け設置も可能

薄形軽量設置フリー

SDメモリーカード スロット装備

AVCステーション寸法図(cm)



商標について

- ●i.LINKとi.LINKロゴ^{*} L* は、ソニー株式会社の商標です。
- ●D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
- ●SDロゴは商標です。

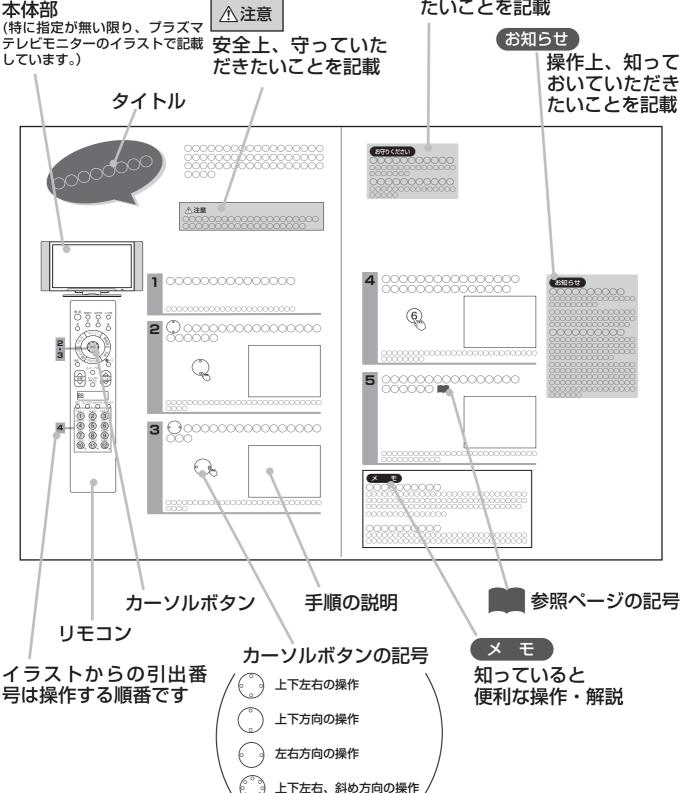


この説明書は、ほとんどが1ページまたは2ページ の見開きで見るようになっています。

(※違うパターンもありますが、基本的には同じ説明方法です。)

お守りください

操作上、守っていただき たいことを記載





はじめに

特 長
本書の見かた
使用上のご注意6
安全上のご注意 6
お守りください10
お知らせ
お知らせ
デジタル放送について
受信契約について15
アナログ放送からデジタル放送への移行について 18
付属品について
各部のなまえ20 リモコン20
リモコン
AVCステーション前面21
AVCステーション後面22
リモコンの取り扱い23
7

基本の使いかた

メニュー機能の使いかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
べんり機能の使いかた	
べんり機能の項目の選びかた	
べんり機能の項目について	
地上アナログ放送(VHF/UHF)を楽しみたいとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
デジタル放送を楽しみたいとき	30
ビデオを見たいとき	32
PC (パソコン) を使いたいとき	
ワイド機能を楽しみたいとき	
ワイドモードの選びかた ·······	
ワイドモードについて	
画面サイズを調節したいとき	
画面位置を調節したいとき	
ワイドクリアビジョン放送受信時	
自動的にワイドモードを切り換えるには	39
ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには …	40
音を一時的に消したいとき	41
チャンネル番号などを知りたいとき	
音声内容の選びかた	
二重音声放送のとき	43
ステレオ放送のとき	43
画面を見やすい向きに合わせたいとき(スイーベル機能)	44
本体で操作したいとき	

映像・音声の設定

映像の自動調整モードを選びたいとき 映像モードの選びかた	46
映像設定をしたいとき	47
明るさ、黒レベルなどの設定	47
さらにお好みの映像設定をしたいとき	
ビデオ入力画質、コントラストなどの設定 ······ 色温度の調節 ······	48
3次元Y/C、ライン補間などの設定	
音声モードを選びたいとき	51
音声設定をしたいとき	52
さらにお好みの音声設定をしたいとき	53
多機能の使いかた	
一多版化の使いがた一	
2/マルチ画面を楽しみたいとき	54
2/マルチ画面モードについて	54
2/マルチ画面モードの選びかた	54
2画面を楽しみたいとき	55
2画面を楽しみたいとき マルチ画面を楽しみたいとき	57
PCウインドウを楽しみたいとき	59
「かんたんチェック」で番組を選びたいとき	
「かんたん操作」で外部機器を操作したいとき	
かんたん操作画面の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
かんたん操作画面の使いかた	
リモコンスルー機能で操作する	
デジタルカメラの画像を見る	
アンダルバスノの画家を見る	64
SDメモリーカードを入れる	65
スライドショーを表示する ······	66
消費電力を低減したいとき	
オフタイマーで自動的に電源を切りたいとき 他の設定を変えたいとき	68
他の設定を変えたいとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
かんたん操作機能をご使用になるには	69
かんたん操作機能について	69
かんたん操作モードを切り換える	
スイーベル機能をご使用にならないとき フルモードの画面サイズを切り換えるには	
(液晶テレビモニター接続時のみ)	/ 1
(液晶) レビモニター接続時のの) スクリーンセーバーをご使用になるには	72
スクダークと パーをと使用にあるには	/ _
57	
デジタル放送の楽しみかた	
デジタル放送をご覧になるには デジタル番組の楽しみかた	74
ナンタル番組の楽しみかた	/4
表示機能について	76
番組表を表示する	
見ている番組のタイトルなどを表示する	
選局機能について	79
「かんたん選局」で選局する	79
「かんたん選局」へ登録する	80
お好みの番組を選ぶ	81
番組検索を設定する	82
サービスを切り換える	
有料番組について	
有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する	
有料番組(ペイ・パー・ビュー)の利用状況を確認する	87

設

代 に 復 に を 立 に り る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
予約する
番組を予約する ······ 89
予約後の注意点90
予約の確認、取り消しをする 91 マニュアル予約する 92
マニュアル予約する 92
デジタル放送を録画しながら地上アナログ放送を見たいとき … 95
その他の予約時の設定
その他の予約時の設定
デジタル録画出力のワイドモードなどを設定したいとき… 97
視聴条件の設定 98 視聴制限を設定する 98
視聴制限を一時的に解除したいとき 100
その他の設定 101
文字スーパー、放送時間変更対応、メール表示の設定 101
放送コンテンツについて 102
データ放送を見たいとき
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ 103
インフォメーションの確認104
メール・ボードを見る ····································
カード情報を見る 105
i.LINK接続機器の操作 106 i.LINKについて 106
D-VHSビデオデッキを操作する 107
設置
/ 設 置 \
設置について 108
設置について
接続
VHF/UHFアンテナの接続 110
VHF/UHFアンテナの接続
VHF/UHFアンテナの接続
VHF/UHFアンテナの接続
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 口線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 四線種別を設定する 120 内線発信を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 郵便番号および地域設定 131
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 持ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 助便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 持ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 動便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(地域番号) 132
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 四線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 動便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(地域番号) 132 チャンネルの合わせかた(マニュアル) 140
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 内線発信を設定する 120 内線発信を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 125 持ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 127 LAN設定について 131 郵便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(地域番号) 132 チャンネルの合わせかた(マニュアル) 140 10キー方式にかえる場合 143
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 持ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 127 LAN設定について 127 LAN設定について 131 郵便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(地域番号) 132 チャンネルの合わせかた(マニュアル) 140 10キー方式にかえる場合 143 ゴースト妨害を低減したいとき(ゴーストリダクション) 144
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 郵便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(地域番号) 132 チャンネルの合わせかた(マニュアル) 140 10キー方式にかえる場合 143 ゴースト妨害を低減したいとき (ゴーストリダクション) 144 空きチャンネルを飛び越し選問したいとき 146
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 125 待ち時間を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 動便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(マニュアル) 140 10キー方式にかえる場合 143 ゴースト妨害を低減したいとき(ゴーストリダクション) 144 空きチャンネルを飛び越し選局したいとき 146 受信モードの設定について 147
VHF/UHFアンテナの接続 110 VHF/UHFアンテナが混合のとき 110 BS・CSが混合のとき 110 F形接栓(別売り)の接続 111 フェライトコアの使いかた 111 きれいな映像を楽しむために 111 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定) 112 BS/CSアンテナ線の接続 113 B-CASカードの挿入 114 電話回線の接続 115 LANインターフェースの接続 116 IRコントローラーを接続する 119 電話設定について 120 回線種別を設定する 120 内線発信を設定する 122 番号通知を設定する 123 優先解除を設定する 124 電話会社を設定する 126 ISP設定について 127 LAN設定について 127 LAN設定について 129 受信設定について 131 郵便番号および地域設定 131 地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について 132 チャンネルの合わせかた(地域番号) 132 チャンネルの合わせかた(マニュアル) 140 10キー方式にかえる場合 143 ゴースト妨害を低減したいとき (ゴーストリダクション) 144 空きチャンネルを飛び越し選問したいとき 146

チャンネルの合わせかた(マニュアル)	153
チャンネルを飛び越し選局したいとき	155
受信周波数変更を設定する	156
ダウンロードについて	157
BS・CSデジタル放送の受信設定について	158
チャンネルの合わせかた (マニュアル)	158
チャンネルを飛び越し選局したいとき	160
	161
アンテナを設定する	162
ダウンロードについて	163
データ・設定の初期化	164
外部機器と接続したいとき	165
····································	165
ビデオ、DVDレコーダーなどの録画機器を接続する …	166
i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続	167
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器との接続・・・・	168
ビデオカメラとの接続	169
画面を見ながらテープ編集をするときの接続	170
回回で見なからナーナ編集ですることの接続 DVDプレーヤーとの接続	170
ゲーム機との接続	172
グーム(成) (5) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (
拡張機器との接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	173
オーディオ機器との接続	174
CATVホームターミナルとの接続	175
将来実用化予定のデジタル機器との接続	175
PC(パソコン)との接続	176
対応する信号について	177
推奨信号について	177
PC (RGB) 入力端子のピン配列 ····································	178
PC入力画面の映像設定をしたいとき	179
PC入力画面の位置などを自動調節したいとき…	180
PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき …	181
外部機器と接続したいときの設定	182
モニター出力、ゲームモード	182
を	
入力表示を書き換える ····································	184
コンポーネントの設定	104
コンバーネントの設定 IRコントローラーを設定する	100
i.LINK対応のD-VHSビデオデッキなどを登録する	
i.LINK待機の設定 ······	189
ご参考	
∠」 で 参 老 □	
パワーセービングシステム	190
故障かな?と思ったら	101
メッセージ表示一覧	196
メニュー階層	
保証とアフターサービス(必ずご覧ください。) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	199
お客様ご相談窓口	
用語解説	
索 引	
仕 様	表紙



で使用のまえにこの「使用上のご注意」をよく お読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に 防止するために、いろいろな絵表示をしています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、 人が死亡または重傷を負う可能性があります。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、 人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

絵表示の意味

↑ 気をつけなければならない。「注意」を示します。

A

感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。

0

してはいけない。「禁止」を示します。

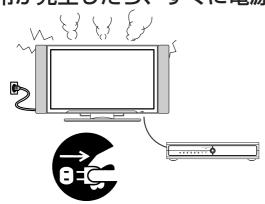
0

必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

⚠警告

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは

- ●煙が出ている、へんな臭いや音がする
- ●画が乱れる・映らない、音がでない
- ◆本機の内部に異物(水、金属など)が入ったなど

異常、故障状態のまま使用すると<u>火災、感電の原因</u> となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。<u>お客様による修理</u>は危険ですので絶対におやめください。

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

⚠警告

■ 不安定な場所に置かない



<u>ぐらついた台</u>の上や<u>傾いた場所</u>など不安定な場所に置かない。<u>落ちたり、</u>倒れたりしてけがの原因となります。

■持ち運ぶときは衝撃を与えない、
本機を落とさない



破損したまま使用すると、<u>火災・</u> 感電・けがの原因となります。

- ●プラズマディスプレイパネルはガラ スでできていますので、万一割れた りするとケガの原因となります。
- 電源コードを本機の下敷にしない



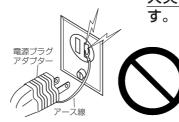
コードに傷がついて<u>火災・</u> 感電の原因となります。 ■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V(50/60Hz)以外では使用しない



たこ足配線など、定格を超えると<u>発熱により、火災の</u>原因となります。

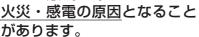
■ アース端子を電源コンセントに差し込まない

<u>火災感電の原因</u>となりま す。



⚠注意

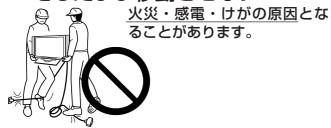
■ 湿気やほこりの多いところ、油煙 や湯気が当たる場所に置かない



●調理台や加湿器のそばなど。



■電源プラグ、アンテナ線などの 外部の接続線や転倒防止の処置 をしたまま移動させない

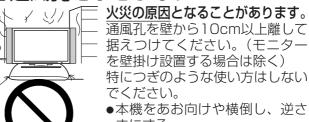


■通風孔をふさがない

■ 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける



本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。



- ●本機をめる同じで横倒し、逆と まにする。
- ●風通しの悪い狭い所に置く。
- ●じゅうたんや布団の上に置く。



注意

■キャスター(車)止めをする



テレビ台にキャスター(車) がついている場合は、キャス ター止めをする。

テレビが動いたり、倒れたり するとけがの原因となること があります。

| 転倒防止の処置を行う



モニターが倒れると、<u>けがの</u> 原因となることがあります。

■ アンテナ工事には技術と経験が必要 ですので販売店にご相談ください



- ●送配電線から離れた場所に設置 する。アンテナが倒れた場合、感 電の原因となることがあります。
- ●特にBS、CS放送受信用アンテ ナは強風の影響を受けやすいの で堅固に取りつける。

使用するとき

、警告

|本機の上に花びんなどを



水ぬれ禁止

置かない

本機の内部に水などが入ると 火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源 スイッチを切り、電源プラグを抜 いて販売店にご連絡ください。

- ●花びん、水槽、植木鉢、コップ、 化粧品、薬品などを置かない。
- ●ペットが乗らない様、ご注意く ださい。
- ■本機に水をこぼしたり、



ぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。

●雨天、降雪中、海岸、水辺での 使用は特にご注意ください。

風呂場やシャワー室で



使用しない 火災・感電の原因となります。

風呂場やシャワ-室での使用禁止

┃指定の電源電圧で使用する



本体に表示された電源電圧 以外で使用すると火災・感電 の原因となります。



■異物を入れない



通風孔などから内部に金属類や 燃えやすいものなどを差し込ん だり、落し込んだりすると、火 災・感電の原因となります。

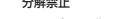
万一、入った場合は、すぐに電源 スイッチを切り、電源プラグを抜 いて販売店にご連絡ください。 特にお子様にはご注意ください。

裏ぶたやカバーをはずさない、



本機を改造しない 内部には電圧の高い部分が あり、感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店 にご依頼ください。



電源プラグの刃や周辺に付着した



埃や金属類を取り除く そのまま使用すると火災・ 感電の原因となります。

お手入れは、電源プラグを抜いて から乾いた布で行ってください。

■雷が鳴り出したら、アンテナ線 や本機には触れない



感電の原因となります。

接触禁止

使用するとき(つづき)

⚠警告

■ 電源コードを傷つけない



火災・感電の原因となります。 傷ついたら、電源プラグを抜いて 販売店に交換をご依頼ください。

●傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしない。

■衝撃を与えない



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にで連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意

■電源プラグは根元まで確実に 差し込む



差し込みが不完全ですと発熱 し<u>火災の原因</u>となることがあ ります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

■電源プラグは、ゆるみのある コンセントに差し込まない



発熱して<u>火災の原因</u>となることがあります。

ゆるみのある場合は、販売店に 交換をご依頼ください。

■ぬれた手で電源プラグを

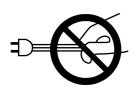


抜き差ししない

<u>感電の原因</u>となることがあり ます。

めわ手埜止

■電源プラグを抜くときは、電源 コードを引っ張らない



電源コードを引っ張ると 電源コードが傷つき火災・ 感電の原因となることが あります。

■スイーベル回転範囲内に物を 置いたり操作中に顔や 手などを入れない ものが倒れて壊れたり、はがの原

ものが倒れて壊れたり、<u>けがの原</u> 因となることがあります。

■本機に乗ったり、ぶら下がったり



しない

倒れたり、こわれたりして<u>けが</u> の原因となることがあります。 特に小さなお子様のいるご家庭 ではご注意ください。

■本機の上に重いものを



置かない

倒れたり、落下して<u>けがの</u> <u>原因</u>となることがあります。

■間違った電池の使い方を



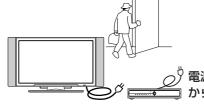
しない

電池の破裂、液もれにより、 火災・けがや周囲を汚損する 原因となることがあります。

特に、次の使い方はしない。

- ●本機で指定されていない電池の使用
- ●新しい電池と古い電池を混ぜて使用
- ●本機の極性表示(プラスとマイナスの向き)とは逆向きに電池 を使用

■ 長期間ご使用にならないときは 必ず電源プラグを抜く

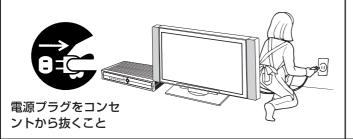




電源プラグをコンセント から抜くこと

お手入れするとき

■ お手入れの際は、安全のため 電源プラグを抜く



■年に一度は内部の掃除を 販売店にご相談ください



本機の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、 火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

お守りください

■高温になるところに 置かないでください

> キャビネットや部品に悪い影響を与えますので ご注意ください。

- ●直射日光や熱器具の近くなど。
- ■お部屋は適度の明るさで

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■ 長時間連続して画面を見ている と目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、 隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

■本機および本機の破片、 付属品を廃棄するときは

本機および本機の破片、付属品などを廃棄する際は、必ず、販売店にご相談ください。

■キャビネットのお手入れについて

●キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。

変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- ●化学ぞうきんは、キャビネット変質の原因となりますのでご使用にならないでください。
- ●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、付属のクリーニングクロスや柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってからふき取り、乾いた布で仕上げてください。

特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。

・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、 粉石鹸、カーワックス類など

■搬送についてのご注意

●引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機 用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

お知らせ

■ 電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って視聴記録データの送信や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式(10 PPS/20 PPS)の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機(携帯電話、PHSなど)では利用できない場合があります。

■インターネット網への接続が必要です。

地上デジタル放送では、インターネット網への接続により、双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。

インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してで使用ください

本機の受信周波数帯域(470MHz~2072MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のもの をご使用ください。

■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、AVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ(モニター主電源オフ/スタンバイ/機能待機)状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、視聴記録の送信を行ったりする場合があります。

■ 天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■視聴記録の送信について

B-CASカードに記録される視聴記録データは、定期的に電話回線を通じ(株)B-CAS〔(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕へ自動送信されます。データ送信の電話料金は無料ですが、データ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

■操作できなくなった場合は

受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、AVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押して、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。

■ ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行うことがあります。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。

お知らせ(つづき)

■110度CSデジタル放送をご覧になるには

110度CSデジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■ご覧になる位置は

画面のたての長さの3~7倍離れた場所でご覧になれば、見やすくて疲れにくくなります。

■アンテナの点検・交換について



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■ファンモーターについて

本機は、電源を入れるとAVCステーション内部の温度を下げるためにファンモーターの動作音がするときがありますが、故障ではありません。

■本機の温度について

本機は、長時間使用したり、密閉されたラックに入れて使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの(オーディオテープ、ビデオテープなど)を上に置かないでください。

■本機に記憶される個人情報などについて

お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

■メモリーカードについて

本機またはメモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。この場合の損害や不利益については、当社は一切の責任を負うものではありません。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取って置くことをおすすめします。

■本製品には、ACCESS社製データ放送用BMLブラウザNetFront v3.0 DTV Profileを搭載しています。 NetFrontは株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。 Copvright(C) 1996-2003 ACCESS CO..LTD.

ACCESS NetFront v3.0 DTV Profile

留意点

- ■付属の B-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちにB-CAS 「(株) ビーエス・コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- ■万一、本機の不具合により録画ができなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- ■あなたがビデオデッキなどで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に 無断で使用できません。
- ■本機から電話回線などを通じて通信を行なうと、通話料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金は お客様の負担になります。
- ■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- ■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
- ■この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。
- ■本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより予告なく変更することがあります。



デジタル放送には、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送および地上デジタル放送があります。BSデジタル放送および110度CSデジタル放送は、それぞれ東経110度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110度CS対応BSデジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応したUHFアンテナを使用することにより、受信することができます。

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線1125本(有効1080本)飛び越し走査の1125i(1080i)と走査線750本(有効720本)順次走査の750p(720p)放送の2種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送がおこなえます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送もおこなわれます。

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。(地上デジタル放送では、インターネット網への接続が必要な場合があります。)

音声信号圧縮技術MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大5.1チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくにはAAC方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。

[5.1チャンネル:5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約1週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送は、東経110度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。(一部有料放送もあります)

基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110度CSデジタル放送について

110度CSデジタル放送は、東経110度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BSデジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。(一部無料放送もあります)110度CSデジタル放送では、「プラットワン」「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」の2つのプラットフォームがあり、プラットフォームごとに、ネットワークと呼ばれる放送チャンネル群を構成しております。

地上デジタル放送について

2003年12月から順次、放送開始予定の地上波のUHF帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどが予定されています。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。(有料放送はありません。)

プラットフォームとは

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送では、従来のテレビ放送とは異なり、放送番組を制作・編集する委託放送事業者と、衛星を所有して放送波を送信する受託放送事業者が分離されています。さらに110度CSデジタル放送では、多チャンネル放送サービスを運営するために、多数の委託放送事業者による個々の番組(チャンネル)を統合する機能が必要なことやEPGなどの番組情報提供を含めた放送電波の送出および顧客管理やサービス普及のための広告宣伝のために、これらの業務を委託放送事業者と受託放送事業者の間で受け持つプラットフォーム事業者があります。

110度CSデジタル放送では、「プラットワン」と「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」の2つのプラットフォーム事業者があり、それぞれのプラットフォームに属する委託放送事業者の顧客管理は各プラットフォームにておこなわれます。個々のチャンネル視聴契約についてもそれぞれのプラットフォームのカスタマーセンターに申し込むことになります。

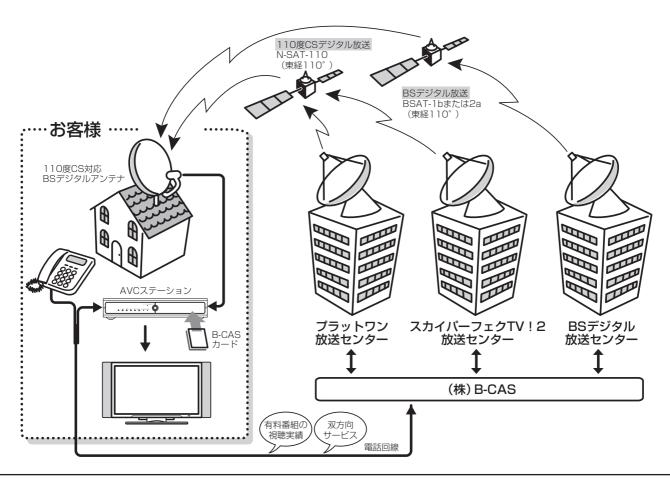
(お知らせ)

110度CSデジタル放送は、従来のCSデジタル放送 スカイパーフェクTV!(スカパー!)(東経128度、124度のJSAT-3、JSAT-4を利用)とは異なる放送です。従来のスカイパーフェクTV!(スカパー!)放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。



B-CASカードによる限定受信システム(CAS)のしくみ

BSデジタル放送および110度CSデジタル放送では、限定受信システム(CAS)を使って視聴者の受信状況を管理します。本機に付属のB-CASカードを挿入しておくと、有料番組の契約や購入状況情報がB-CASカードに記憶されます。その情報は電話回線を使って(株)B-CASへ自動送信され、管理されます。



B-CASカードの登録

本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項を記入・押印してポストに投かんし、B-CASカードを必ず登録してください。 (登録料は無料です)

デジタル放送を視聴する場合には、必ずB-CASカードを挿入してください。

無料放送でも、B-CASカードの挿入が必要な場合があります。

地上デジタル放送でも、BSデジタル放送および110度CSデジタル放送と同様のシステムが採用される予定ですので、デジタル放送を視聴される場合は、必ずB-CASカードを挿入して視聴してください。(2003年7月現在)



BSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- ●WOWOW、スター・チャンネルなどのBSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CASカードの登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
- ●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投かんしてください。
- ●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2003年7月現在のBSデジタル放送局(NHKと有料放送局)の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS放送局	お問い合わせ電話番号/ ホームページアドレス	BS放送局	お問い合わせ電話番号/ ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS2 NHK デジタルハイビジョン (101、102、103ch)	0120-151515 (受信契約専用フリーダイヤル) 受付時間 9:00~20:00 (年中無休) http://www.nhk.or.jp/ps/	WOWOW (191、192、193ch)	0120-480801 (フリーダイヤル) 0570-008080 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、 045-683-8080) 受付時間 9:00~20:00 (年中無休) http://www.wowow.co.jp/
NHK衛星放送受信契約をされていない方は、NHKと衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。ラジオ放送(491、492ch)と独立データ放送(791、792ch)は無料放送です。	
スター・チャンネルBS (200ch)		クラブ・コスモ (旧セント・ギガ) (333ch)	0120-336-765 (お申し込みフリーダイヤル) 受付時間 10:00~18:00 (土日祝休み) http://www.clubcosmo.jp/
スター・チャンネルBSはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送(800ch)は無料放送です。		クラブ・コスモ(旧セント・ギガ)はラジオ放送のみの視聴申し込み が必要な放送です。	

(お知らせ)

- ●NHKでは、BSデジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでにNHKと衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CASカードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CASカードを挿入して30日経過後、NHK-BSデジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にNHKへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示されるNHKのフリーダイヤルにお電話いただき、B-CASカード番号、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
- ●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- ●110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別のチャンネルの放送事業者毎ではなく、「プラットワン」「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」の2つのプラットフォームが、それぞれに属する放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
- ●「プラットワン」「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」の対象チャンネルは、「プラットワン」が000~099chと700~999ch、「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」が100~699chとなります。(すべてのチャンネルで放送しているわけではありません。)
- ●110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
- ●詳しくは、視聴したい有料放送チャンネルの該当するプラットフォームのカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2003年7月現在の110度CSデジタル放送プラットフォームのカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110度CSデジタル放送プラットフォーム	お問い合わせ電話番号/ホームページアドレス	
プラットワン・カスタマーセンター	0570-001-012 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、045-227-9650) 受付時間 10:00~20:00 (年中無休) http://www.plat-one.com	
スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)·カスタマーセンター	0570-088-222 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、045-339-0002) 受付時間 10:00~20:00 (年中無休) http://www.skyperfectv2.jp	



デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。



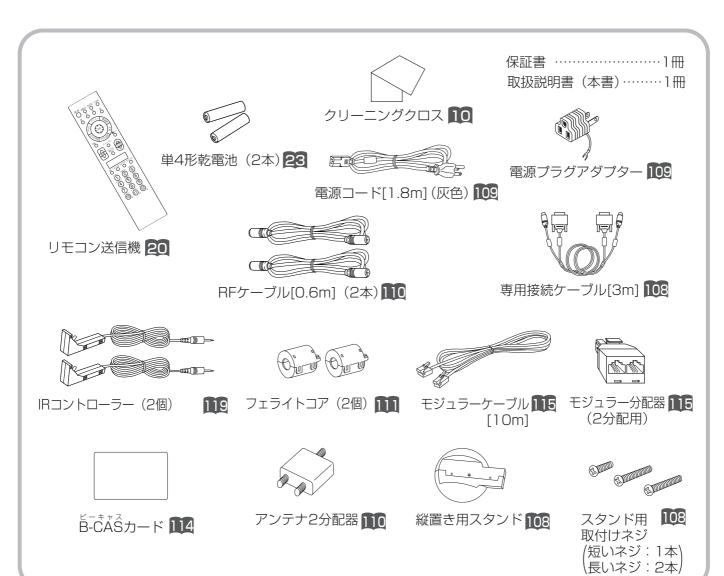
お知らせ

- ●地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信をさけるために、当初は非常に小さな出力で放送が開始され、段階的に送出出力が上げられていく予定です。このため、放送開始当初は受信エリアが限定されます。
- ●ブースターなどをご使用されている場合は、段階的に送出出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要な場合があります。このような場合は、お買い上げの販売店またはアンテナ工事業者にご相談ください。



付属品をご確認ください。 万一不足しているものがあれば、販売店にご連 絡ください。

■取扱説明書(本書) および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。





リモコン

内の数字は、 参照ページです。

画面表示ボタン 42

電源ボタン 28

赤ボタン 102

青ボタン 102

メニューボタン 24

べんりボタン 26

2/マルチ画面ボタン 54

かんたん選局ボタン 79

消音ボタン 41

スイーベルボタン 44

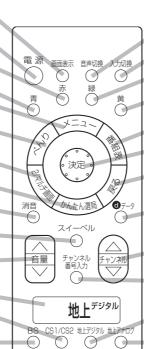
音量ボタン 29

液晶表示窓 28,30

CS1/CS2デジタルボタン 30

BSデジタルボタン 30

チャンネルボタン 28



BS∃₹L

7

(3)

(6)

9

5 BS75 8

スターデャンネル アクセス お天気 100 111 # 120 ...

43 音声切換ボタン

32 入力切換ボタン

102 緑ボタン

102 黄ボタン

76 番組表ボタン

25 カーソル/決定ボタン

25 戻るボタン

102 🕝 データボタン

28 , 31 チャンネルアップ ダウンボタン

74 チャンネル番号入力ボタン

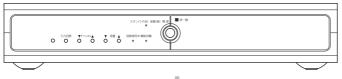
30 地上デジタルボタン

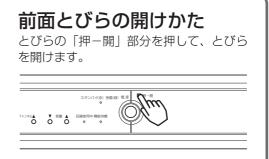
28 地上アナログボタン

お知らせ

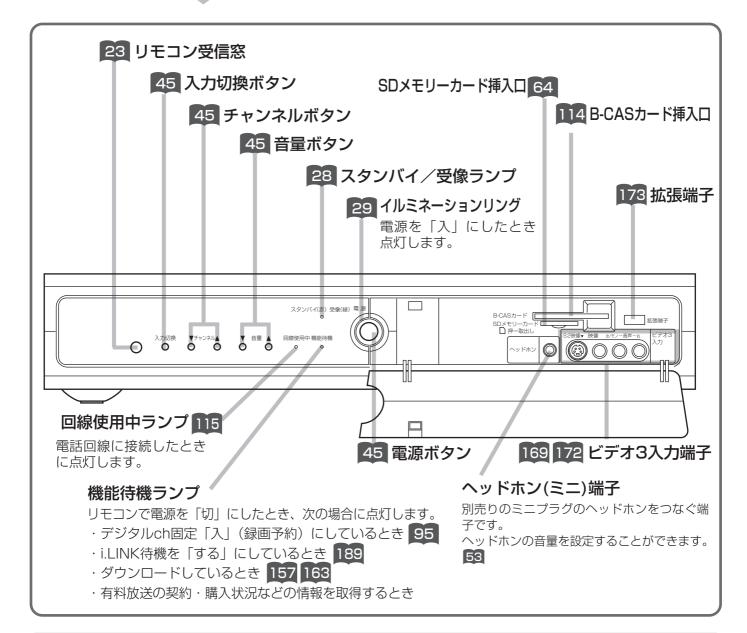
プラズマテレビモニターW50-M3100タイプは、スイーベル機能に対応していません。 「スイーベル」ボタンを押すと、「この機能はありません」と表示されます。

AVCステーション前面









お知らせ

機能待機ランプについて

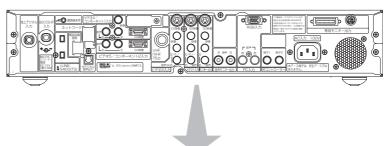
リモコンやAVCステーションの電源またはモニターの主電源ボタンで電源を「切」にしたとき、デジタルチューナー部の電源 処理のためにしばらく点灯することがあります。

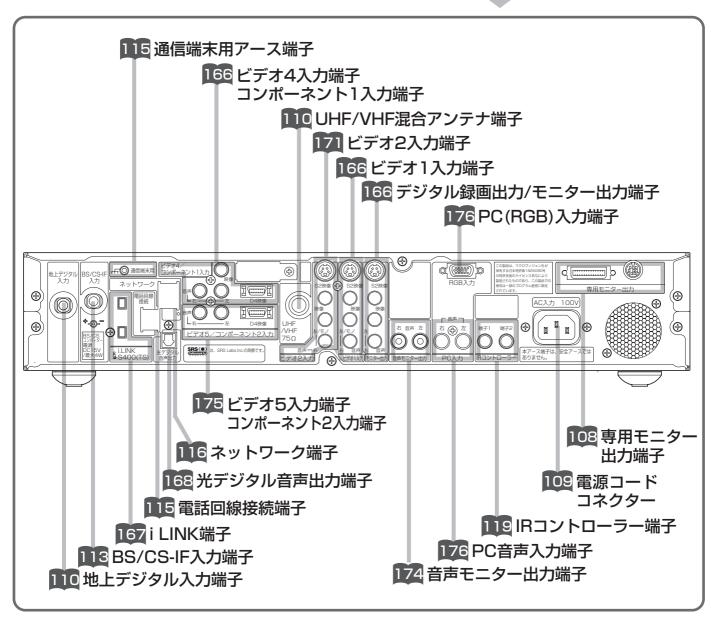
操作ができなくなった場合は

デジタル放送の受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、AVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押して、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。(デジタルリセット)



AVCステーション後面





将来発売予定の機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。使い方など、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。



⚠ 注意

乾電池の使用上のご注意

- ●本機で指定されていない電池は使用しないでください。 また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでくだ さい。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因と なることがあります。
- ●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス ⊕の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながら引いて開けます。



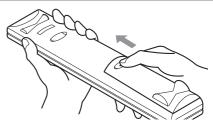
2 乾電池を入れる

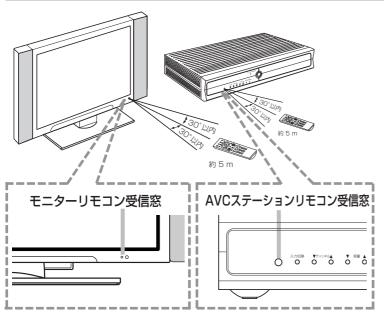
付属の単4形乾電池を (↑、 (→ の表示どおりに入れます。



3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。





- ●リモコンは、モニターのリモコン受信窓または AVCステーションのリモコン受信窓、どちらに向 けても操作することができます。
- ●リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- ●かんたん操作機能 **62** を使用して外部機器を操作するときは、本機のモニターのリモコン受信窓に向けて操作します。

リモコン送信機はかんたん操作モードにより

- ・かんたん操作機能 62 使用時:本機に付属のリモコン送信機で操作します。
- ・リモコンスルー機能 63 使用時:外部機器専用のリモコン送信機で操作します。
- ●かんたん操作機能を使用しないで外部機器を操作するときは、外部機器専用のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作します。

お守りください リモコンの使用上のご注意

- ●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- ●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- ●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- ●液晶表示が薄くなったり、リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
- ●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。



 \bigcirc

2

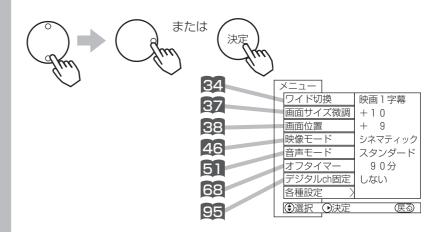
メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

メニュー項目の選びかた

1 メニューボタンを押す メニュー画面が現れます。



2 で項目を選び、 または決定ボタンを押す



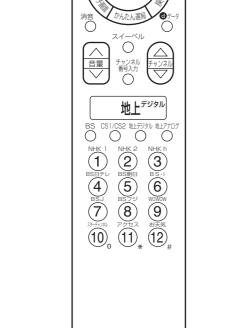
「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

○で「映像」を選び、○または決定ボタンを押す



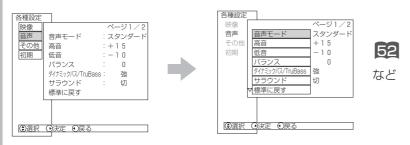


3

2

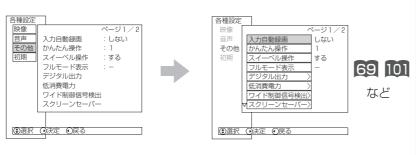
高音などの音声を調節したいときは

○で「音声」を選び、○または決定ボタンを押す



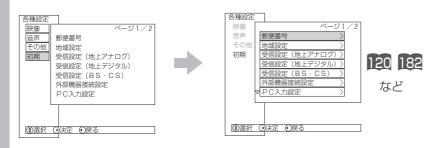
かんたん操作などを設定したいときは

○で「その他」を選び、○または決定ボタンを押す



受信設定などの設定をしたいときは

○で「初期」を選び、○または決定ボタンを押す



- ●「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは(*)を押すと前のページが表示されます。
- (°)でグレー色の文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

メモ

リモコンの戻るボタンについて

メニューやべんり機能 **26** の設定画面 のとき戻るボタンを押すと、前の設定画 面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

カーソル/決定ボタンについて

ジョイスティック型コントロールスイッチを使用しており、図の矢印の方向に操作することができます。

□> : 4方向 □>/::::>: 8方向



操作方向は、設定画面により異なります。

○ (○、○、○などを含む):

4方向の操作が可能です。

🏿 👸 : 4方向または8方向の操作が可能です。

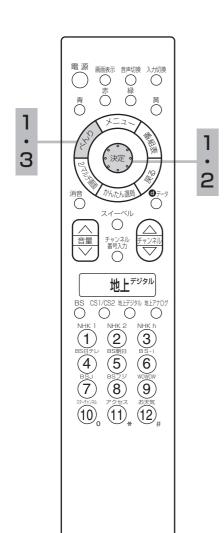
4方向操作について

4方向操作の設定画面または操作画面では、上下方向の操作範囲が左右方向の操作範囲が左右方向の操作範囲より広くなっておりますので、左右方向の操作を行なう場合は、左右方向に正しく操作を行なってください。画面により、斜め方向を操作すると、上下方向に移動する場合があります。



べんり機能を使うと多機能の画面を表示させたり、 デジタル放送の各種情報画面などを表示させるこ とができます。

これらの項目は上下左右斜め方向にカーソルボタンを使って選択できます。



べんり機能の項目の選びかた

1 べんりボタンを押す

べんり画面(1/2ページ目)が現れます。 べんりボタンを押すたびに下記のように切り換わります。

1/2ページ目→2/2ページ目→通常画面

2 で項目を選び、決定ボタンを押す



べんり		
2画面	かんたんチェック	マルチ画面
予約一覧	番組説明	番組検索
i.LINK操作	かんたん操作	サービス切換
□項目選択	•	(決定)(戻る)

- ●「▼」の表示があるときは、べんりボタンまたは(。)を押すと、 次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは(**)を押すと前のページが表示されます。
- () でグレー色の項目を選んだときは、決定ボタンで操作することはできません。
- 3 べんりボタンを1~2回押す



戻るボタンを1~2回押しても、設定画面が消えます。

1ページ目

54 2画面

2画面を楽しむことができます。

60 かんたんチェック

54 マルチ画面

地上アナログ放送、デジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像を画

面で選ぶことができます。



 ②画面
 かんたんチェック
 マルチ画面

 予約されたデジタル放送 番組の確認と取り消しが できます。
 番組説明
 番組検索

 i.LINK操作
 かんたん操作
 サービス切換

□項目選択

81 番組検索

マルチ画面を楽しむことができます。

デジタル放送の番組を検 索することができます。

100 i.LINK操作

i.LINKケーブルで接続したi.LINK対応D-VHSビデオなどを本機で操作することができます。

78 番組説明

選局中のデジタル放送番 組や番組表などで選んで いる番組の詳しい内容を 知ることができます。

62 かんたん操作 本機に接続した外部機器

(決定)(戻る

本機に接続した外部機器 の基本操作を本機のリモ コンで操作することがで きます。

85 サービス切換

デジタル放送の各サービス(テレビ/ラジオ/データ放送)で、最後にご覧になっていたチャンネルを順送りに選局できます。

2ページ目

Mメール・ボード

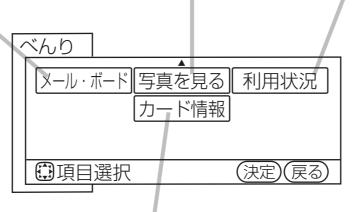
デジタル放送局からのメールやお知らせ(ボード)をご覧になることができます。

65 写真を見る

デジタルカメラなどのSDメモリー カードに記録した画像データを表示 することができます。

87 利用状況

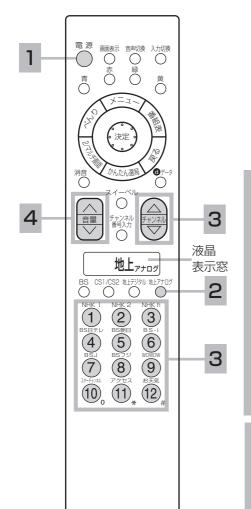
有料番組の利用状況を確認することができます。



105 カード情報

B-CASカード情報を表示することができます。 カードテストも行うことができます。

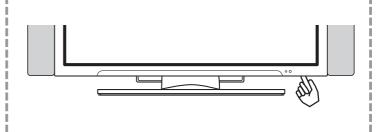
地上アナログ放送 地上アナログ放送 (VHF/UHF)を 楽しみたいとき



準備(主電源ボタン操作)

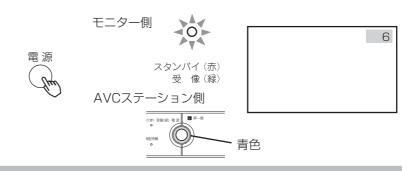
モニターのスタンバイ/受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。

まずモニターの主電源ボタンを押してください。スタンバイ/ 受像ランプが赤に点灯します。



1 電源ボタンを押す

モニターのスタンバイ/受像ランプが緑に、またAVCステーション中央のイルミネーションリングが青に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。電源を切るときは、もう一度押します。



2 地上アナログ放送を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。



6

リモコンの液晶表示窓は、「地上アナログ」と表示され(1)~(12) ボタンが地上アナログ放送モードに切り換わります。

3 チャンネルを選ぶ(1~12)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。 表示は約6秒で自動的に消えます。



3

1

チャンネルアップダウンボタン こともできます。 ▲ を使ってチャンネルを順逆送りで選ぶ ▼

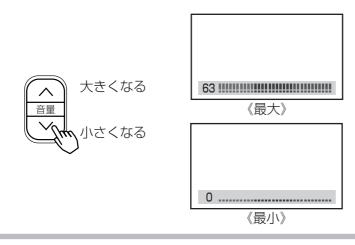
お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときはモニターとAVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!! で画面に表示されます。



マルチ画面を見たいとき

リモコンの2/マルチ画面ボタンで、お好みのマルチ画 面を見ることができます。 **54**

かんたんチェックで選びたいとき

地上アナログ放送、地上デジタル、BS、CSデジタル放送 および外部入力映像を画面で選ぶことができます。

メモ

リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。

リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、次回から電源の「入・切」もリモコンでできます。

本体操作で電源を入れるには

スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているときに、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入ります。 45

スタンバイ/受像ランプについて

- ●スタンバイ/受像ランプの状態は、AVCステーションでも 確認することができます。
- ●スタンバイ/受像ランプが橙色に点灯しているときは、パワーセービング状態になっています。 67、190
- ①手順 1 で電源ボタンを押すとランプが赤に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、ランプが緑に点灯し、電源が入ります。

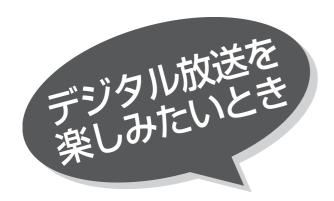
- ②パワーセービング状態のときは、手順 **3** のチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。
- ●モニターのスタンバイ/受像ランプが橙色に点滅しているときは電源プラグをコンセントから抜いたうえで、モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ↑○3

イルミネーションリングについて

イルミネーションリングは、電源が入っている間点灯します。 スタンバイ、機能待機 (機能待機ランプが点灯しているとき **21**) 時は点灯しません。

お買い上げ時のチャンネル設定

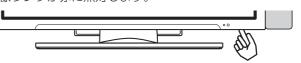
- ●お買い上げ時は、VHF1~12チャンネルの12局が設定されています。
 - チャンネルの設定を変更することもできます。 132 140
- ●空きチャンネルの飛び越し選局 146 の設定をすると、空 きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルをす ばやく選局することができます。

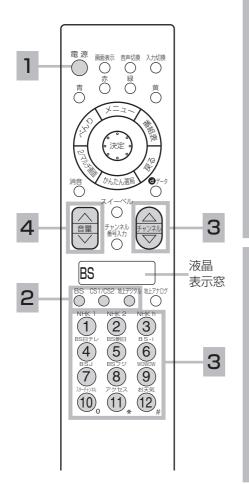


準備(主電源ボタン操作)

モニターのスタンバイ/受像ランプが消えているときは、リ モコンでは電源が入りません。

まずモニターの主電源ボタンを押してください。スタンバ イ/受像ランプが赤に点灯します。

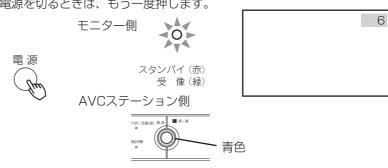




電源ボタンを押す

モニターのスタンバイ/受像ランプが緑に、またAVCステーション中央 のイルミネーションリングが青に点灯し、前に見ていたチャンネルが現 れます。

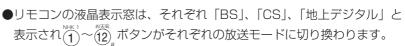
電源を切るときは、もう一度押します。



デジタル放送(BS、CS1/CS2、地上デジタル) 2

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。

BS CS1/CS2 地上デジタル \bigcirc



071

●地上デジタル放送をご覧になるには、地上デジタル放送開始後に地上デジ タルチャンネルの設定(CH合せ(地域名)) 148 を行うことが必要です。

メモ

お買い上げ時のプリセット設定について

お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。

プリセットされているチャンネルは変更ができます。153 158

ボタンNo.	BS		CS1/CS2	
1	101ch	NHK1(NHK BS1)	100ch	スカパー2プロモ
2	102ch	NHK2(NHK BS2)	160ch	C-TBSウェルカムチャンネル
3	103ch	NHKh(NHKハイビジョン)	190ch	タカラヅカ・スカイ・ステージ
4)	141ch	BS日テレ	194ch	AQステーション
(5)	151ch	BS朝日	250ch	アクティブ!スポーツチャンネル
6	161ch	BS-i	110ch	ワンテンポータル
7	171ch	BSJ(BSジャパン)	170ch	BAZ
8	181ch	BSフジ	001ch	プラットワン・プロモチャンネル
9	191ch	WOWOW	090ch	WOWOW PPVナビ
10	200ch	スターチャンネル(スター・チャンネルBS)	999ch	カルチャーTV
11)	755ch	BS朝日データ	011ch	CS日本
12	910ch	ウェザーニューズ	055ch	ePプラザ

3 チャンネルを選ぶ(1~12)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。





011

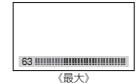
チャンネルアップダウンボタン ともできます。 ▲ を使ってチャンネルを順送りで選ぶこ

4 音量を調節する



大きくなる

小さくなる





マルチ画面を見たいとき

リモコンの2/マルチ画面ボタンで、お好みのマルチ画面を見ることができます。 ただし、 地上デジタル、 BS、 CSデジタルチャンネルを同時に2画面で見ることはできません。 **64**

かんたんチェックで選びたいとき

地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS、CSデジタル放送および外部入力映像を画面で選ぶことができます。 $oldsymbol{\epsilon}$

かんたん選局で選びたいとき

デジタル放送を画面で選ぶことができます。



゙゙゙゙゙゙゙メモ゙

アップダウン選局について

チャンネルスキップ設定 **155 160** により順逆送りするチャンネルが異なります。なお、チャンネルの設定については **153 158** をご覧ください。

チャンネルアップダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各モード内だけとなります。

お知らせ

- ●電源を切るときに、最後にご覧になっていたチャンネルがデジタル放送の場合、再度電源を入れたときは、画面が出画するまで10秒程度の時間がかかることがあります。
- ●選んだ番組によって、以降の操作が異 なります。
 - ・有料番組を選んだとき 86
- ・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 100



準 備

お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。 接続についての詳しい説明をご参照ください。

D-VHSビデオデッキを使用するときは 🔟 をご覧ください。

1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。

(前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。)





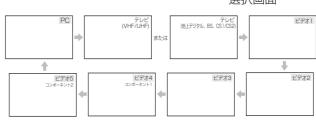
2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。(お買い上げ時) お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



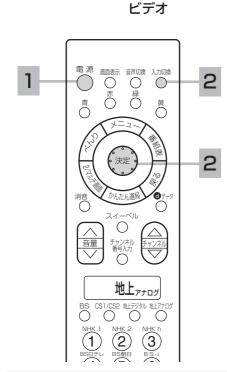


選択画面



- ●選択画面が表示されているときは、(*)でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定ボタンを押すとすぐに選択できます。
- ●本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順 序が異なります。 45

3 ビデオを再生する



AVCステーション

メモ

ビデオの再生中にテレビを見るには

途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望 のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ4、5について

ビデオ4、5入力端子はコンポーネント映像信号の入力端子(D4映像端子)です。D1~D4映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続します。

D4映像端子に接続すると「コンポーネント1」または「コンポーネント2」の表示がでます。166 171 175

入力スキップ設定について

で使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し(スキップ)させることができます。 183

ビデオ入力表示の書き換えについて

接続する外部機器に合わせてビデオ入力やコンポーネント入力の表示を書き換えることができます。 184

ビデオ入力画質について

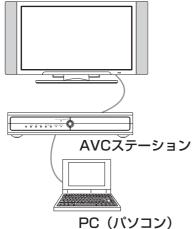
映像がギラギラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」 設定で「ビデオ入力画質」をクリアにしてご覧ください。48

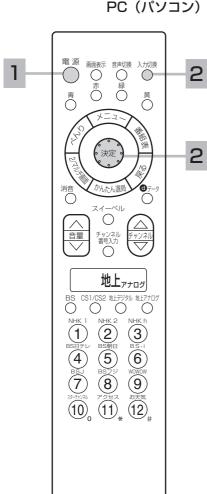


準 備

お手持ちのPC(パソコン)を本機の入力端子に接 続します。

接続についての詳しい説明をご参照ください。 176





1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。

(前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。)





2 入力切換ボタンを押して、「PC」画面に切り換える

押すごとに、入力が切り換わります。(お買い上げ時)





選択画面

- ●選択画面が表示されているときは、(*)でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定ボタンを押すとすぐに選択できます。
- ●本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。45

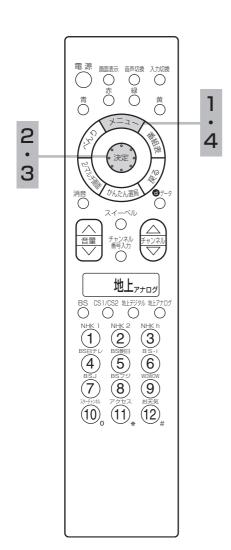
3 PC(パソコン)を操作する

- PC入力画面をご覧になりながら裏番組を見たいとき 59
- PC入力画面の映像設定をしたいとき 179
- PC入力画面の位置などを自動調節したいとき 180
- PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき 181



本機は横長のワイド画面を採用していますので、 現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの 映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大して お楽しみいただけます。

さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。



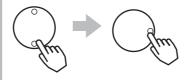
ワイドモードの選びかた

1 メニューボタンを押す メニュー画面が表示されます。



2 で「ワイド切換」を選び、 または決定

ボタンを押す



または(



3 のでワイドモードを設定する

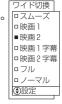
を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

地上アナログ放送/地上デジタル、BS、CSデジタル放送/ビデオ入力時 スムーズ \longleftrightarrow 映画1 \longleftrightarrow 映画2 \longleftarrow

→ 人ムー人 ←→ 映画 I ←→ 映画 2 ← →ノーマル ←→ フル ←→ 映画 2 字幕 ←→ 映画 1 字幕 ←

PC入力時

▶フル↔リアル↔ノーマル←



- ●PC入力時のリアルモードは入力信号がVGAのときのみ選択できます。 (プラズマテレビモニターW50-M3100タイプおよび液晶テレビモニター W28-L5000、W32-L5000タイプは、入力信号がXGA以下のとき選択で きます。)
- ●ワイドモードは、地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1~ビデオ5およびPC入力の各モード毎に設定することができます。
- ●お買い上げ時は、地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ入力時は「スムーズ」、PC入力時は「フル」が設定されています。
- ●設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。
- ●ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。
- 4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す (***)
 - (*)または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

- ●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- ●このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- ●本機は、アスペクト比制御信号の入った映像がビデオ 1,2,3のS2映像入力に入力されると自動的にワイド画面ー 杯に表示します。(ワイド制御信号検出 40)
- ●ビデオ4,5のコンポーネント入力端子に、1125i(1080i),750p(720p)の信号を入力すると、ワイドモードは自動的にフルモードに固定され、ワイド切り換えはできません。
- ●デジタル放送のハイビジョン放送1125i(1080i)、750p (720p)を受信すると、ワイドモードは自動的にフルモードに固定され、ワイド切換はできません。

また、標準放送の525i(480i)、525p(480p)を受信したとき、アスペクト比制御信号を検出すると、フルモードに固定され、ワイド切り換えはできません。

メモ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ4、5のコンポーネント入力端子にD端子ケーブルで525i(480i)、525P(480P)信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。(メニュー「その他」の「ワイド制御信号検出」設定が「する」のとき 40)

PC入力時のワイド切換について

●PC入力時のワイドモード表示は、入力信号を圧縮・拡大な どの処理を行って表示しているため、入力信号を忠実に再 現できない場合があります。

ワイドクリアビジョン放送識別について

●ワイドクリアビジョン放送は、現行のテレビ放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送 識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。

本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、 現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイド クリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り換 える回路を搭載しています。

- ●ワイドクリアビジョン放送識別は「EDTVII検出」の設定が「する」の場合のみ有効です。39
- ●ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときのみ [対応] が表示されます。
- ●ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や電波受信状態(ゴースト、弱電界など)によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は、「EDTVI検出」の設定を「しない」にしてお好みのワイドモードに設定してください。



ワイドモードについて

地上アナログ/地上デジタル・BS・CS/ビデオ入力時

PC入力時



ノーマル

通常の4:3の映像は中央に映ります。



ノーマル

入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。

(入力信号が4:3のときは、表示も4:3表示)



スムーズ

4:3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、 垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。



フル

入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、 横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示 します。



映画1

ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向 に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映 像で放送されている映画などを迫力の画面で 楽しめます。



リアル

入力信号がモニター部の表示ドット数以下の 場合、入力信号の1画素をモニターの1画素に 対応させて表示します。圧縮・拡大処理をし ないため、くっきりした画像を表示します。



映画2

シネスコサイズの映画などの両側を少し縮小 し、画面一杯に拡大します。上下に黒い部分 がなくなり迫力の画面で楽しめます。



メモ

PC入力時のリアルモードを選んでいるとき、リアルモードに対応した解像度以上の信号が入力されると画面が自動的にフルモードに切り換わります。



映画1字幕

字幕付のビスタサイズの映像に最適です。



映画2字幕

字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。 (お買い上げ時の画面位置は+10に設定され ています。)



ノーマルモードで長時間ご覧になると、中央の映像部分 (両側の帯以外の部分)が焼き付く場合があります。

焼き付きを防ぐには、ノーマルモード以外のモードで使用することをおすすめします。

ノーマルモードでご覧になる場合には背景色をグレーに設定する **72** ことで焼き付きを軽減できます。

焼き付きが軽度のときは白パターンを表示する **72**、または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。



フル

横方向を圧縮して記録された映像(スクィーズ映像)を横方向に画面一杯まで拡大します。 ハイビジョン番組を楽しむときなどに使います。

メモ

地上アナログ/地上デジタル・BS・CSデジタル/ビデオ入力時のワイド機能の上手な使いかた

通常の4:3映像



→



「スムーズ」にして楽しむ

(上下に黒帯のある映像)







「ノーマル」

「映画1」または「映画2」 にして楽しむ

上下に黒帯があり字幕のある映像



「ノーマル」

字幕部



「映画1字幕」または 「映画2字幕」にして楽しむ

スクィーズ映像(横圧縮映像)



>



「ノーマルー

「フル」にして楽しむ

画面サイズを調節したいとき

「ノーマル」、「フル」以外のワイドモード時は、画面の垂直サイズを微調することができます。 映画などで上下に黒帯が残る場合などに、黒帯を少なくすることができます。

●PC入力時は、この機能を使用することはできません。



1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。



2 で「画面サイズ微調」を選び、 または

決定ボタンを押す



3 (*)でお好みのサイズに調節する

±10の範囲で画面の垂直サイズを調節できます。



画面サイズ微調 +10 ▼ (・)調節

- ●画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
- ●調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

一を用り

(*)または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

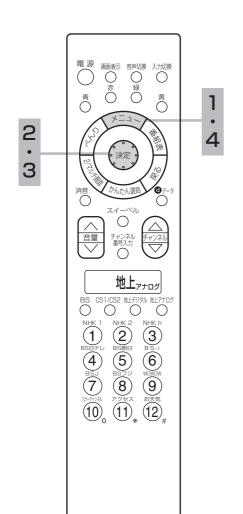
デジタル放送の1125i (1080i)ハイビジョン放送やビデオ4.5のコンポーネント入力端子に入力した1125i (1080i)信号をご覧になっているときは、画面サイズを+1まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHSビデオをご覧になる場合は、画面サイズを+1にします。この画面サイズ+1は、電源を切ると標準サイズに戻ります。



画面位置を調節したいとき

「ノーマル」、「フル」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。 「映画1」、「映画2」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

●PC入力時の画面位置調節については 180 、181 をご覧ください。



1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。



2 で「画面位置」を選び、 または決定ボタンを押す



3 でお好みの位置に調節する



スムーズ、映画1字幕は \pm 12、映画1、映画2、映画2字幕は \pm 31の範囲で画面位置調節ができます。

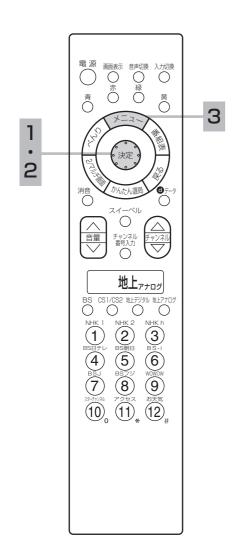


- ●画面位置は、ワイドモード毎に調節することができます。
- ●調節した画面位置は、電源を切っても記憶されています。
- 4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メ ニューを消す

または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

- ●デジタル放送の1125i(1080i)、750P(720P)放送やコンポーネント入力端子に入力した1125i(1080i)、750P(720P)信号をご覧になっているとき、画面位置の調節はできません。
- ●ワイドモードがノーマル、フルモードの ときは、画面位置の調節はできません。



24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示 し、次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「ワイド制御信号検出」を選び、 ③また

は決定ボタンを押す



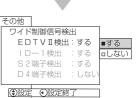
2 っで「EDTV II 検出」を選び、 または決定

ボタンを押し、(*)で設定する



(*)で「する」または「しない」を選ぶ





設 度 目	$\bigcirc \Rightarrow \bigcirc$	設定のポイント
EDTVⅡ検出	する/しない	「する」: ワイドクリアビジョン放送のとき、 画面サイズを自動的に切換えます。 「しない」: 電波受信状態などにより正しく 動作しない場合は「しない」にします。

EDTV II 検出は、地上アナログ放送またはビデオ入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

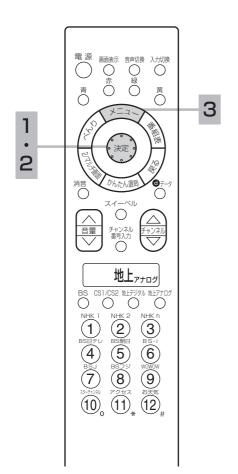
(または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

- ●ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときは「全人」が表示されます。
- ●ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画し再生する場合や、電波受信状態(ゴースト、弱電波など)によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は「しない」に設定して、お好みのワイドモードに設定してください。35

ワイド機能を楽しみたいとき (つづき)

ビデオなどで自動的にワイド モードを切り換えるには



24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「ワイド制御信号検出」を選び、 または決定ボタンを押す





2 で設定したい項目を選び、 または決定 ボタンを押す





(゜)で「する」または「しない」を選ぶ



設	$\bigcirc \Rightarrow \bigcirc$	設定のポイント
ID-1検出	する/しない	 「する」:画面サイズの識別信号を検出する
S2端子検出	する/しない	と画面サイズを自動的に切り換えます。 「しない」:正しく動作しない場合は「しな
D4端子検出	する/しない	い」にします。

ワイド制御信号検出は、地上アナログ放送またはビデオ入力モード毎に 設定することができます。

3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す <u></u>

または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

メモ

●ID-1について

DVDなどの525i(480i)信号映像に、アスペクト比制御情報(ID-1)が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

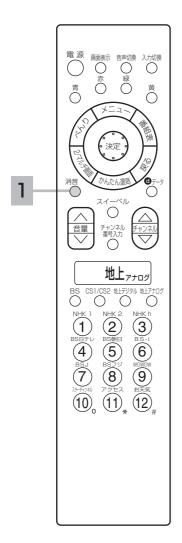
●S2端子について

S2ビデオ入力端子(ビデオ 1,2,3)からアスペクト比制御信号の入った映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

●D4端子について

コンポーネント入力端子(ビデオ4,5)から、D4端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った525i(480i)、525p(480p)映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

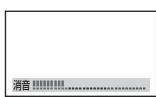




1 消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。 もう一度押すともとの音量に戻ります。





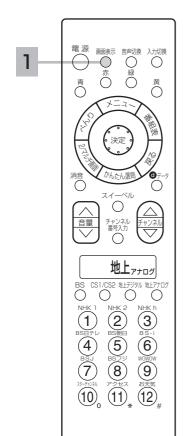
押した瞬間

メモ

消音時でも小さな音を出しておきたいとき

- ●消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことが できます。
 - ミュート音量の設定をしてください。 53
- ●消音にしたままでも音量 ▽ ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量 △ ボタンを押してください。





1 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示されます。表示は約6秒で自動的に 消えます。





このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。35

☑ マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。 101

お知らせ

ビデオのときは

- ●ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。184
- ●IRコントロール設定画面で外部機器を設定すると、表示も自動的に書き換えられます。186

デジタル放送時の音声モード表示について

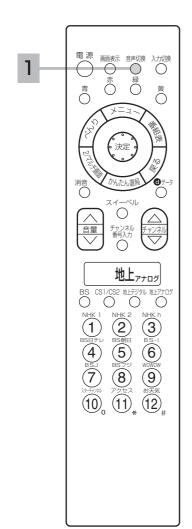
サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示

	●テレビ放送のとき			●ビデオのとき	●PCのとき	
	地上アナログ 放送	地上デジタル 放送	BSデジタル 放送	CSデジタル 放送		
モノラル放送時	4 (緑で表示)	012 012-1 _{枝番}	BS103	CS100	ビデオ1 - ビデオ入力番号 ビデオ4、5にコンポーネン	PC ↓ (3秒間) 水平 (H) と垂直 (V) の周波数
ステレオ 放送時	4 (黄で表示) ステレオ	012 ステレオ 012-1 ステレオ	BS103 ステレオ	CS100 ステレオ	ト信号を入力したときは以 下のように表示されます。 ビデオ4 ビデオ5	を表示 例: H:48.4kHz,V:60.0Hz
二重音声放送時	4 (赤で表示) 主 例) 主音声	012 主 012-1 主	BS103 主	CS100 主	コンボーネント1 コンボーネント2	●周波数表示を出さないよう にすることもできます。自 動周波数表示の設定をして
強制モノラル 放送時	4 (緑で表示) モノラル	_	_	_		ください。181

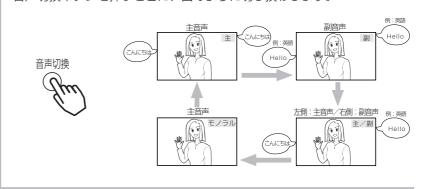


二重音声放送およびステレオ放送のときには、2 ヵ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容 を選ぶことができます。



二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押す 音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

●地上アナログ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。 デジタル放送では、モノラルに切り換えることはできません。





お知らせ

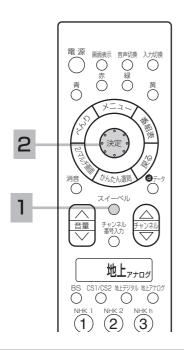
- ●ステレオ番組やモノラル番組のとき は、音声切換ボタンを押しても、音声 は切り換わりません。
- ●デジタル放送では、複数音声の番組が 放送される場合があります。この場合 の音声切り換えは 103 の操作を行なっ てください。



スイーベル機能をお使いになれば、リモコン操作で お手軽に画面の向きを調節することができます。

進 備

- ①あらかじめモニターとスタンドを専用ケーブルで接続します。お買上 げ時は接続されています。
- ②メニュー「その他」の「スイーベル操作」の設定を「する」にします。 お買上げ時は「する」の設定になっています。 70



お守りください

- ●スイーベル機能をお使いになる場合、 手動などにより過度な力を加えますと 故障の原因となります。
- ●モニターに乗ったり、ぶら下がったり しないようにしてください。また、モ ニター部を前後左右に揺らさないでく ださい。スタンドの故障の原因となり ます。
- ●スイーベル操作中は、回転範囲内に顔 や手などを近づけないでください。手 を挟んだり、けがの原因となることが あります。特に小さなお子様のいるご 家庭ではご注意ください。
- ●モニターの回転範囲内に花びんなどの ものを置かないようにしてください。 モニターの回転部に接触してものを破 損したり、スタンドの故障の原因とな ることがあります。
- ●モニターを傾いた場所や、凸凹のある 場所などに設置しないでください。ス イーベル機能が正常に動作しない場合 があるだけではなく、故障の原因とな ります。
- ●モニター部を壁掛けでご使用になる場 合は、必ずモニターとスタンド間の専 用接続ケーブルを外してご使用くださ い。

スイーベルボタンを押す

スイーベル画面が表示されます





- ●モニターとスタンドとの専用接続ケーブルが接続されていない場合は「使 用できません」と表示されます。
- ●メニューの「その他」画面の「スイーベル操作」の設定 70 が「しない」 になっている場合は「操作できません」と表示されます。お買い上げ時は 「する」になっています。
- ●スイーベル画面の表示は、何も操作しなければ約6秒後に消えます。

で画面をお好みの向きに調節する

左向きまたは右向きの回転動作中は画面表示されます



左に向く/右に向く



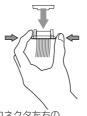
- ●()の操作はスイーベル画面が表示されているあいだに調節してください。
- ●画面部の調節角度は正面に対して±30度までです。

メモ

モニターとスタンドの接続について

●モニターからスタ ンドを取り外す場 合は、必ず専用ケ ーブルをモニター 後面の専用スタン ド接続端子から外 してください。

お知らせ



コネクタ左右の ロックをつまんで下に

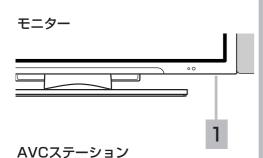
●モニターに再度スタ ンドを取り付ける場 合は、専用接続ケー ブルをモニター後面 の専用スタンド接続 カチッと音がする 端子に挿入してくだ。まで挿入する さい。

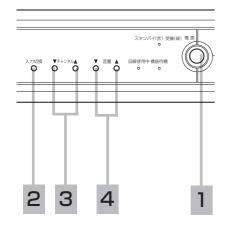


- ●スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされ ないようにするには、メニューの「その他」の「スイーベル操作」の設定を 「しない」にします。 70
- ●プラズマテレビモニターW50-M3100タイプは、スイーベル機能に対応して いません。リモコン「スイーベル」ボタンを押すと「この機能はありません」 と表示されます。



お手近にリモコンがないときは、本体での操作も できます。





■電源を入れる

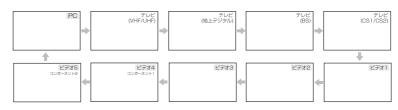
モニターの主電源を押してスタンバイ/受像ランプが赤く点灯している場合は、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ/受像ランプが緑に、イルミネーションリングが青に点灯します。モニター後面の電源ボタンでも同様に電源を入れることができますが、このボタンはサービスマン用ですので通常使う必要はありません。電源を切るときは、もう一度主電源ボタンを押します。

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯しているときに主電源ボタンを切にした場合、次に主電源ボタンを入にすると、電源が入りスタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。

入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。 (お買い上げ時)





地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定(CH合せ(地域名)) 148 を行なうことが必要です。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。



地上デジタル、BS、CSデジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- ●有料番組を選んだとき 86
- ●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 100

メモ

入力スキップ設定について

で使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し(スキップ)させることができます。 183

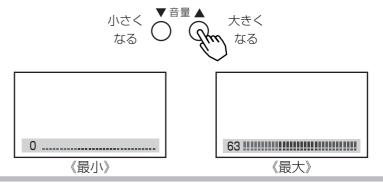
チャンネルアップダウン選局について

空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

- ●地上アナログ放送のとき 146
- ●デジタル放送のとき 155 160

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!! で画面に表示されます。





決定

地上アナログ BS CS1/CS2 地上デジタル 地上アナロ・

(3)

(6)

(2)

●映像モードは、メニューの「映像」設定画面で選ぶこともできます。●PC入力をご覧になっているときは、映

像モードの切り換えはできません。

4

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「シネマティック」の3つからお好みの映像を選ぶことができます。

●映像の自動調整モードは地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ入力の時にご使用できます。

映像モードの選びかた

1 メニューボタンを押す



2 で「映像モード」を選び、 または決定 ボタンを押し、 で設定する スニュー





モードは下図のように切り換わります。





3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



または



4 メニューボタンを押して、メニ ューを消す



各機能について

-Z-/1-

メモ

- ●鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- ●明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに 適したモードです。

シネマティック

- ●黒補正、LTI、CTIなど、お好みに合わせてより細かな設定ができます。48
- ●お買い上げ時は、映画館のスクリーンを見るような 感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちつい た照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適 した設定となっています。

-ナヂュラル・

- ●ご家庭で通常のテレビ番組、ビデオの再生などを楽しむときに 適したモードです。
- ●お買い上げ時は、映像を白つぶれのない自然な明るさに自動調整するオートコントラスト機能が動作します(「コントラスト」 43 オート)。

メモ

映像モードについて

- ●映像モードは地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1~ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。
- ●各映像モードについて、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、 画質、色温度は、お好みの画像に設定できます。47
- ●ご家庭でご覧になる場合は、映像を自然な明るさに自動調整する「ナチュラル」をお勧めします。

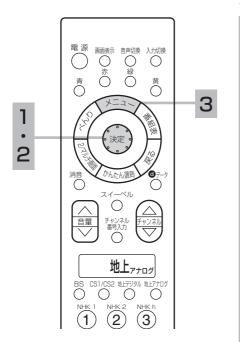


映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度の設定ができます。

●PC入力時の映像設定は 179 をご覧ください。

明るさ、黒レベルなどの設定

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

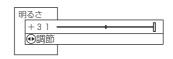


お知らせ

- ●明るさは、調節値が+31のときに ボタンを押し続けると、+32~+40 の範囲まで調節できるようになります。 (このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有 効ですが、映像の明るい部分では階調 が損なわれることがあります。通常、 明るさは+31までの範囲内でお使いく ださい。
- ●ビデオ、DVDプレーヤー、テレビゲーム機器およびパーソナルコンピュータ等の静止した画像を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは関してご使用ください。焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する「22」、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ●消費電力低減(強)に設定していると きは、明るさ(プラズマテレビモニタ ー)またはバックライト(液晶テレビ モニター)の調節はできません。 **70**

(例) 明るさを調節する場合

() で調節します。



各種設定	
映像	ページ1/3
音声	映像モード シネマティック
その他	明るさ + 3 1
初期	黒レベル - 10
	色の濃さ - 2
	色あい 0
	画質 + 7
	色温度
	バックライト ー
	▽標準に戻す
選択	○決定○戻る

映像設定 項 目	→ () または ()	設定のポイント
映像モード	スーパー/ナチュラ	ル/シネマティック	設置場所や映像ソースに合わせて設定します。
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見 やすく
黒レベル	暗い部分が より暗くなる	暗い部分が 明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見や すく
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに (ややうす目の方が自然です。)
色 あ い	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
画 質	やわらかな 画質になる	くっきりとした 画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じ にしたいときには一側へ
色温度	オート/低/中/高		「オート」は入力信号に応じて色温度が切り換ります。室内照明などによる影響から色調を補正するときは「高」「中」「低」のいずれかに設定します。
(液晶テレビモニター接続時のみ) バックライト	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい明 るさに
標準に戻す	(まし)/	いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

各映像設定項目は、地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1〜ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。また、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度、バックライトは映像モードごとに設定することができます。

2 設定が終了したら または決定ボタンを押す

- ●他の項目を設定するときは、手順 1 、 2 をくり返します。
- ●設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 メニューボタンを押して、メニューを消す

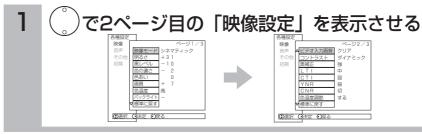
さらにお好みの映像設定をいたいときしたいとき

ビデオ入力画質、コントラストなどの設定

お好みに合わせてビデオ入力画質、コントラスト, 色温度調節の設定ができます。さらに映像モード で「シネマティック」を選んでいるときは、黒補 正、LTI、CTI、YNR、CNRの設定ができます。

●この映像設定は、PC入力時ご使用になれません。

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



(例) コントラストを設定する場合

(*)で設定します。

コントラスト
■リニア
ロオート
ロダイナミック
設定
0.00/-

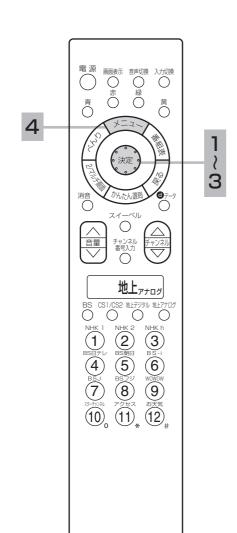
映像設定 項 目		設定のポイント
ビデオ入力画質	標準/クリア	ビデオ、DVDなどで映像がギラギラしたり、 ノイズが目立つ場合は「クリア」にします。 通常は「標準」でご使用ください。
コントラスト	リニア/オート/ダイナミック	「リニア」: 映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「オート」: 映像の明るい部分を検知して白つぶれのない自然な明るさに自動調節します。 「ダイナミック」: 映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
黒補正	切/弱/中/強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切/弱/中/強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切/弱/中/強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切/弱/強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切/弱/強	色信号のノイズリダクションです。強くする とノイズが目立たなくなります。
色温度調節	する/しない	色温度調節機能のする/しないを選択します。 「する」のときはお好みに合わせて色温度を 調節できます。 49
標準に戻す	はい/いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- ●地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1~ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。
- ●ビデオ入力画質、コントラスト、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。
- ●黒補正、LTI、CTI、YNR、CNRは、映像モードの設定が「シネマティック」のときに設定できます。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す



ХE

ビデオ入力画質について

地上アナログ放送やデジタル放送をご覧になっているときは設定できません。

色温度の調節

色温度調節「する」 48 のときは、お好みに合わせて色温度を調節することができます。

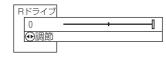
●この色温度調節はPC入力時ご使用になれません。

② の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 で「色温度調節」画面を表示させる



- ●色温度調節画面は、2ページ目と3ページ目の間に表示されます。
- - (例) Rドライブを調節する場合
 - で調節します。

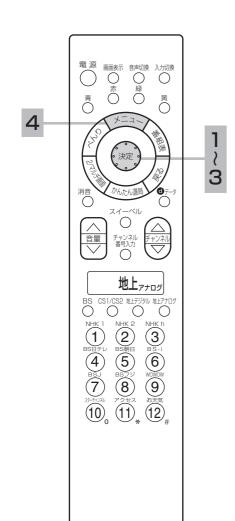


。 映像設定 項 目	→ () state	\$	調節のポイント
Rドライブ	明るい部分の赤 がおさえられる -63~0	調節しない	
Gドライブ	明るい部分の緑 がおさえられる -63~0	調節しない	明るい部分の色調 をお好みに合わせ て調節します。
Bドライブ	明るい部分の青 がおさえられる -63~0	調節しない	
Rカットオフ	暗い部分の赤が おさえられる -31~+31	暗い部分が 赤っぽくなる	
Gカットオフ	暗い部分の緑が おさえられる -31~+31	暗い部分が 緑っぽくなる	暗い部分の色調を お好みに合わせて 調節します。
Bカットオフ	暗い部分の青が おさえられる -31~+31	暗い部分が 青っぽくなる	
標準に戻す	はい/いいえ		「はい」を選び、 決定ボタンを押す と、調節量がOに 戻ります。

- ●色温度調節は 47 で選んだ色温度「高、中、低」のモード毎に調節できます。
- 3 設定が終了したら決定ボタンを押す

設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す



さらにお好みの さらにお好るしたいとき 映像設定をしたいとき

3次元Y/C、ライン補間などの設定

ご覧になる映像ソースに合わせて、3次元Y/C、 ライン補間、フィルムシアターの設定ができます。

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

地上アナログ

お知らせ

フィルムシアター設定について

「入」でご覧になると、CM、アニメーションなどで映像の切り替り時に不自然な映像になる場合があります。このようなときは、「切」でご覧ください。

メモ

- ●3次元Y/C設定は、PC入力、S映像入力、コンポーネント入力、デジタル放送をご覧になっているときは設定できません。
- ●ライン補間設定は、PC入力、デジタル 放送をご覧になっているときは設定で きません。
 - また、コンポーネント入力をご覧になっているときは、接続機器によって、設定できない場合があります。この場合は、設定できない映像設定項目がグレーで表示されます。
- ●フィルムシアター設定は、PC入力をご覧になっているときは設定できません。また、コンポーネント入力またはデジタル放送をご覧になっているときは、本機と接続するテレビモニター部のタイプや映像/放送フォーマットにより設定できない場合があります。この場合は、設定項目がグレーで表示されます。

1 つで3ページ目の「映像設定」を表示させる



- ●色温度調節「する」のとき 48 、3ページ目の映像設定は、色温度調節 画面の次に表示されます。
- - (例) 3次元Y/Cを設定する場合
 - (*)で設定します。



映像設定 項 目		調節のポイント
3次元Y/C	入/切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」 にします。通常は「入」でご使用ください。
ライン補間	入/切	「入」:立体ビデオディスクをご使用の場合に 設定します。一度電源を切ると「切」 になります。 「切」:通常
フィルム シアター	入/切	「入」:映画フィルム素材を自動的に検知して、 元のフィルム映像に忠実に再現します。 「切」:映像の切替り時が自然に見えないとき は「切」にします。

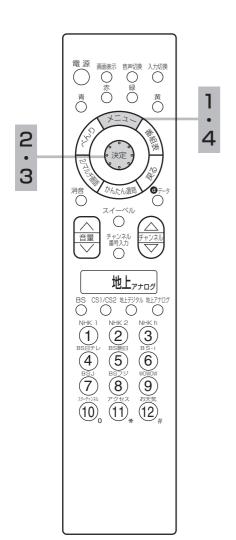
フィルムシアターは、地上アナログ放送やビデオ1~ビデオ5の各入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

3次元Y/C、フィルムシアターの設定は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す





1 メニューボタンを押す





下記モードを選択できます。





+10 + 9 シネマティック

スタンダード 90分 しない

スタンダード/ミュージック/シアター/スポーツ

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ●ミュージックは高音、低音を強調して おり、音楽放送に適しています。
- ●シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
- ●スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

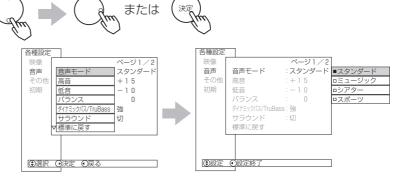
音声モードについて

各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックバス(TruBass)、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

音声設定をしたいとき

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、ダイナミックバスまたはTruBass、サラウンドなどの設定ができます。

24 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



音声設定 項 目		\rightarrow \bigcirc	設定のポイント
音声モード			 映像ソースに合わせて設定 します。
高 音	高音がおさえられる	高音が強調される	高音、低音、バランスはそれぞれ-10~+10までの
低 音	低音がおさえられる	低音が強調される	設定ができます。 お好みに合わせて設定して ください。
バランス	左スピーカーの音が 強調される(-) 右スピーカーの音が 強調される(+)		一度設定すると、そのまま 記憶されます。
ダイナミックバス /TruBass	切/弱/中/強		低音を強調する効果量を調節できます。 お好みの設定にします。
サラウンド	入/切		「入」にすると、臨場感のある音声を再生することができます。
標準に戻す	はい/いいえ		「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

2 設定が終了したら または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 1 、2 をくり返す。

3 メニューボタンを押して、メニューを消す

メモ

音声設定の効果について

●ダイナミックバス/TruBass

ダイナミックバス/TruBassの効果を切換えることにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などをお好みの設定にできます。

●サラウンド:入

臨場感のある音声を楽しむことができます。

地上アナログ放送、デジタル放送がモノラルのとき、ビデオ入力、PC入力がモノラル音声のときは、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送で雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にするか、またはサラウンドを「切」にしてください。デジタル放送は、TruSurround出力の設定 53 が優先されます。

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ●ミュージックは高音、低音を強調しており、 音楽放送に適しています。
- ●シアターは中音を強調した設定になっており、 映画放送に適しています。
- ●スポーツは高音を強調した設定になっており、 スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

各音声モードについて、高音、低音、バランス、 ダイナミックバス(TruBass)、サラウンドはお 好みの音声に設定できます。

ダイナミックバスとTruBassについて 本機と接続するテレビモニター部によりダイナ ミックバスまたはTruBassが選択されます。

テレビモニター部	機能
W32-P5000タイプ	ダイナミックバス
W37-P5000タイプ	ダイナミックバス
W42-P5000タイプ	ダイナミックバス
W50-M3100タイプ	TruBass
W28-L5000タイプ	TruBass
W32-L5000タイプ	TruBass

お知らせ

- ●音量が大きいときにダイナミックバス/TruBassにより低音が歪む場合があります。その場合にはダイナミックバス/TruBassの効果を弱めてください。
- ●サブウーハーをご使用になる場合にはダイナミックバス/TruBassの設定を「切」にすることを推奨します。

・音声の設定

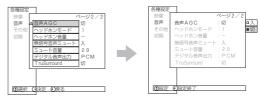
さらにお好みの音声設定をしたいときしたいとき

音声AGC(音量の自動調節)、ヘッドホンモード、ヘッドホン音量などの設定ができます。

24 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

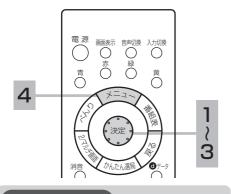
1 (*)で2ページ目の「音声設定」を表示させる





音声設定 項 目		o o	設定のポイント
音声AGC	入	/切	「入」にすると、チャンネル間や番組間の音量の差を 自動的に調整して聞きやすい音にします。
ヘッドホン モード	1/2		「1」:ハッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。2画面時は、選択した画面の音が出ます。 「2」:ハッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。2画面時は、右側の画面の音が出ます。
ヘッドホン音量	音量が小さくな る(最小O)	音量が大きくな る(最大63)	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッド ホンの音量をお好みの音量に合わせます。
無信号音声ミュート	入/切		「入」にすると、地上アナログ放送の無信号チャンネルを選択した場合などにノイズ音を出さないようにすることができます。
ミュート音量	音量が小さくなる (最小0)	音量が大きくな る(最大63)	消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときの音量が変わります。 41
デジタル 音声出力	AAC/PCM		光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「AAC」:MPEG-2 AAC対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」:MPEG-2 AACに対応していないオーディオ機器にに接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
TruSurround	入/切		「入」:デジタル放送のときサラウンド効果のある音声が出力されます。「切」:デジタル放送のときサラウンド効果のない、そのままの音声が出力されます。

- 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す
 - ●他の項目を設定するときは、手順 2 、 3 をくり返す。
- ▲ メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

ヘッドホンモードについて

- ●ヘッドホンモードを「1」から「2」に 切り換えると、ヘッドホン音量は音量ボ タンで調節した音量と同じ数字に書き替 わります。
- ●ヘッドホンモード「2」から「1」に切り換えると、音量ボタンで調節した音量は、直前のヘッドホン音量と同じ数字に書き替わることがあります。

メモ

音声設定の効果について

●ミュート音量

消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。 ただし、音量ボタンで調節した音量より大きい値にした場合は、消音ボタンを押しても音量は変わりません。

●ヘッドホンモード「2」の場合

ヘッドホンの音量を調節できます。

ヘッドホンを差し込んでもスピーカーの 音は消えません。

スピーカーからの音を小さくしたいとき は、音量ボタンで調節してください。

●無信号音声ミュート

地上アナログ放送の通常の 1 画面のときのみ働きます。2画面、マルチ画面やPC ウインドウなどでは動作しません。無信号チャンネルでも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

●デジタル音声出力の設定について

地上アナログ放送やビデオ入力、PC入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。



気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。

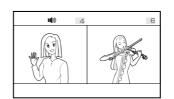
2/マルチ画面モードについて

2/マルチ画面モードには2画面モードとマルチ画面モードの2種類があります。

2画面モード:

同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードで

す。55



マルチ画面モード:

裏番組のチェックに便利なモードです。

よくご覧になる番組をあらかじめ 設定しておきます。 **57**

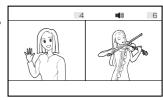


2/マルチ画面モードの選びかた

2/マルチ画面ボタンを押す

最後に見ていたモードが表示されます。 お買い上げ時は、2画面モードが表示されます。





2 べんりボタンを押す

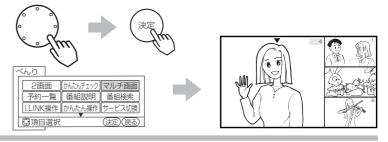
べんり画面が表示されます。



べんり		
2画面	かんたんチェック	マルチ画面
予約一覧	番組説明	番組検索
i.LINK操作	かんたん操作	サービス切換
□項目選択		(決定)(戻る)

3 でマルチ画面モードを選び、決定ボタンを押す

2画面またはマルチ画面のうち表示させたいモードを選びます。 決定ボタンを押すと、選択画面が消えてマルチ画面モードに切り換わります。



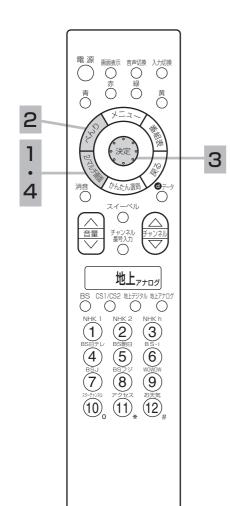
4 2/マルチ画面ボタンを押す

マルチ画面が終了します。



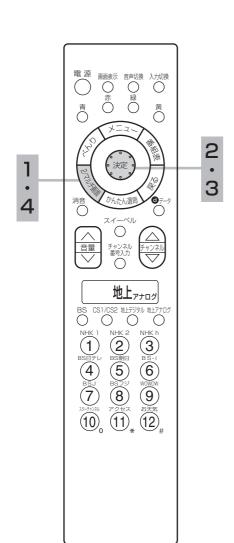


- ●2/マルチ画面モードは、リモコンの戻るボタンで終了することもできます。
- ●べんり画面で同じ画面モードを選択し、決定ボタンを押した場合でも2/マルチ画面が解除されます。

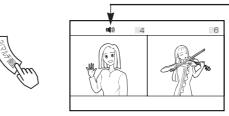


2画面を楽しみたいとき

同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。



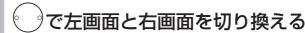
■2/マルチ画面ボタンを押す



音声を選んでいる 画面を示します。

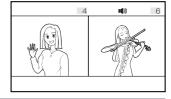
- ●2画面が表示されないときは、べんりボタンを押して2画面を選んでください。54
- ●右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
- ●デジタルチャンネルやi.LINK端子に接続したD-VHS画面およびSDメモリーカードの「写真を見る」画面は、同時に2画面で見ることはできません。
- ●PC入力をご覧になっているとき、2/マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内に地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。 59 2 回面をご覧になっているときは、PC入力を選ぶことはできません。

2 画面切り換え



■ (1))表示が選ばれた画面を示します。





3 チャンネル切り換え

- でチャンネルを切り換える
-))が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。





- ●左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- ●チャンネルボタンでも選べます。
- ●ビデオ1~ビデオ5に切り換えるときは、入力切換ボタンで切り換えてください。
- ●デジタル放送に切り換えるときは、BS、CS1/CS2、地上デジタルボタンで切り 換えてください。



●リモコンの戻るボタンを押して、2画面モードを終了することもできます。

2画面を楽しみたいとき(つづき)



地上アナログ BS CS1/CS2 地上デジタル 地上アナロ・

(6)

9

2 3

5 BSフジ **8**

(10) (11) (12)

2画面時にデータ放送または写真を見る 画面を操作するには

1 でデータ放送または写真を見る画面を選択する





2 メニューボタンを押し、 で「◆ボタン機能」 を選び、 または決定ボタンを押し、 で

「データ放送/写真」を選択する







3 設定が終了したらメニューボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

▲ データ放送および写真をみる

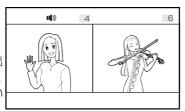
画面操作のしかたはデータ放送 102 および写真を見る 65 をご覧ください。

5 2画面の操作に戻すときは、**2** で「2/マルチ画面」 を選択します。

゙メモ

2画面について

2画面のときの音声出力、モニター出力は、 下記のようになっています。



		選んでいる画面		
		左画面	右画面	
スピーカー		左画面の音声	右画面の音声	
ヘッドホン	モード「1」	左画面の音声	右画面の音声	
	モード [2]	右画面の音声	右画面の音声	
モニター出力		左画面の映像、音声	右画面の映像、音声	

- ●ヘッドホンモードの選択は 53 を参照してください。
- 「写真を見る」画面を選択した際は、音声は出力されません。

2画面時のモニター出力について

●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。

モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。

●メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定のときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されません。 **96**

デジタルch固定「入」のとき(録画予約を実行しているとき)は、デジタル放送の映像と音声が出力されます。

- ●ビデオ4,5入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、 メニュー「初期」の「外部機器接続設定」の「モニター出 力(ビデオ1)」を「する」に設定してください。 182

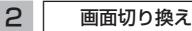
マルチ画面を楽しみたいとき

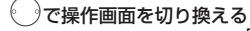
2/マルチ画面ボタンを押す



. 選んでいる画面 を示します。

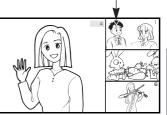
- ●マルチ画面が表示されないときは、べんりボタンを押してマルチ画面を 選んでください。 **54**
- ●PC入力をご覧になっているとき、2/マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内に地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。 59
- ●マルチ画面をご覧になっているときはPC入力を選択できません。





▼表示が選んでいる画面を示します。

選んでいる画面を 示します。



3 チャンネル切り換え

(。)で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になり ます。



4 チャンネルボタンで選 局する





- ●入力切換ボタンでビデオモー下を選ぶこともできます。
- ①子画面を選択したときは、②でお好みの子画面を選ぶと、選んだ画面 (表示色が緑色)が動画で表示されます。

他の子画面は、静止画で表示されます。

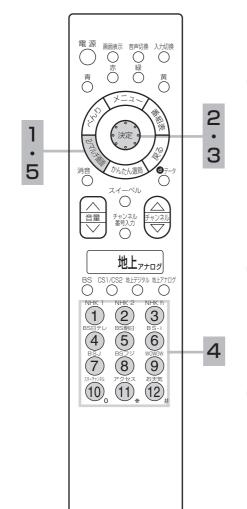
何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。

- ②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選択してマルチ画面を終了します。
- ●操作画面が子画面のときは、デジタル放送やビデオ4、5入力は選択できません。
- ●操作画面が親画面のときは、(*)、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。また、入力切換ボタンでコンポーネント入力を選択することもできます。

5 もう一度2/マルチ画面ボ タンを押すと終了する

リモコンの戻るボタンを押して、 マルチ画面を終了することもできます。





お知らせ

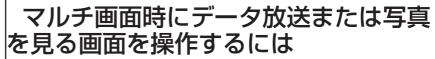
マルチ画面時の画面切り換えについて

- ●マルチ画面をご覧になっているとき、 PC入力を選択することはできません。
- ●子画面は、デジタル放送およびビデオ4 ~5入力を選択することはできません。

マルチ画面時の音声についてのご注意 マルチ画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

マルチ画面を楽しみたいとき(つづき)



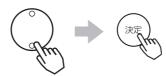




データ放送

2 メニューボタンを押し、 で「◆ ボタン機能」 を選び、 または決定ボタンを押し、 で

「データ放送/写真」を選択する





3 設定が終了したらメニューボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

4 デジタル放送および写真をみる

画面操作のしかたは「データ放送」 102 および「写真を見る」 65 をご覧ください。

5 マルチ画面の操作に戻すときは 2 で「2/マルチ画面」を選択します。

メモ

マルチ画面時のモニター出力について

- ●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。 モニター出力端子からは親画面の映像と音声が出力されます。
- ●メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定の ときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されませ ん。 **96**

デジタルch固定「入」のとき(録画予約を実行しているとき)は、デジタル放送の映像と音声が出力されます。

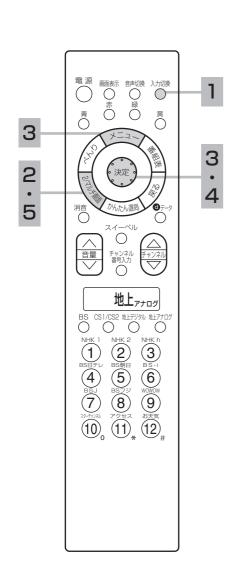
- ●ビデオ4~ビデオ5入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「する」に設定してください。182

チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは

引越しなどにより、チャンネル合せ(地域番号)で地域番号を変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

PCウインドウ を楽しみたいとき

PC入力をご覧になりながら裏番組を チェックする(PCウィンドウで見る)



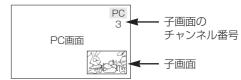
入力切換ボタンでPC入力を選ぶ





2/マルチ画面ボタンを押す



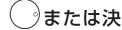


PC画面の右下に、テレビ放送、デジタル放送またはビデオ入力が子画面 表示されます。

音声を選ぶ 3

お買上げ時、スピーカーからはPC音声入力からの音声が出力されます。 スピーカーの音声は、子画面の音声に切り換えることもできます。

- ①メニューボタンを押す
- で「音声入力切換」を選び、



定ボタンを押し、(゜





)下記モードが選択されます。

PC音声/子画面音声

③設定が終了したらメニューボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

●ヘッドホンからの音声は、ヘッドホンモードの設定 **53** により、次の 音声が出力されます。

・ヘッドホンモード「1」: 「音声入力切換」で選んだ音声

・ヘッドホンモード「2」: 子画面の音声

子画面を選ぶ 4

でチャンネルを切り換える



- で入力モードを切り換える
- キップ 183 を設定したチャンネルや入力モードは選べません。 ●チャンネルボタンやチャンネルアップダウンボタン、入力切換ボタンを

●CHスキップ (空きチャンネルの飛び越し選局) 146 155 160 や、入力ス

押すと子画面は解除されて、地上アナログ放送やデジタル放送画面に切 り換わります。

2/マルチ画面ボタンを押す 5

子画面が解除されます。

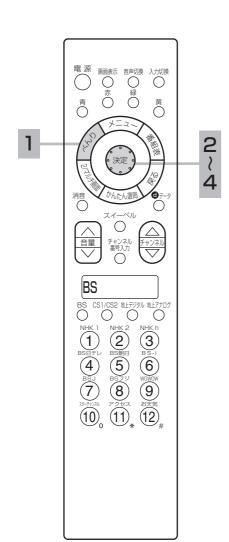
戻るボタンを押しても子画面は解除します。



PC



地上アナログ放送、デジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像をメディアの違いを気にすることなく、気軽に画面で選ぶことができます。



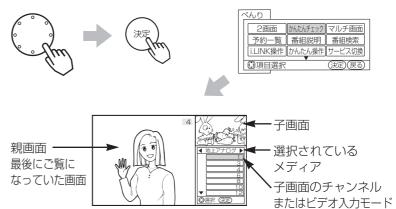
1 べんりボタンを押す

べんり画面が表示されます。



2 で「かんたんチェック」を選び、決定ボタ ンを押す

かんたんチェック画面が表示されます。



- ●デジタル放送のチャンネルおよびi.LINK接続によるD-VHS入力は、同時に2画面で見ることはできません。
- ●PC入力をご覧になっているときは、かんたんチェック画面にすることはできません。また、かんたんチェック画面のときにPC入力を選ぶことはできません。

3 でメディア(地上アナログ放送、デジタル放送(BS、CS、地上デジタル)、外部機器)を選択し、 でチャンネルまたはビデオ入力を選ぶ



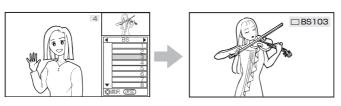


- ●メディアは地上アナログが最初に選択されます。
- ●メディアを切り換えたときは、最上段のチャンネルまたはビデオ入力モードが選択されます。
- ●「▼」の表示があるときは、(。)を押すと次のページが表示されます。「▲」の表示があるときは、(゜)を押すと前のページが表示されます。
- ●親画面はチャンネルまたは入力切換ボタンで選ぶことができます。 チャンネルアップダウンボタンでも選択できますが、CHスキップ設定 146 155 160 で「スキップする」に設定したチャンネルは選べません。

4 決定ボタンを押す

子画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードが選択され、かんたん チェック画面を終了します。

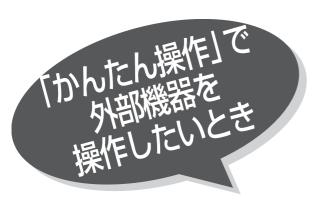




●もう一度、べんり画面で「かんたんチェック」を選んで決定ボタンを押すか、または戻るボタンを押しても終了することができます。この場合は親画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードのまま、かんたんチェック画面を終了します。

メモ

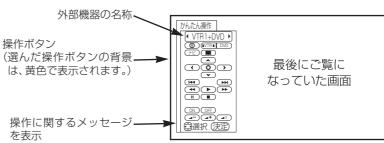
- ●メディア「地上アナログ」は、空きチャンネルを表示しないようにできます。 (CHスキップ設定で「スキップする」 に設定した場合 146)
- ●メディア「BS」「CS」「地上デジタル」は、リモコンのBS、CS、地上デジタルチャンネルボタン(1~12)の番号を表示したものです(チャンネル番号ではありません)。
- ●「地上デジタル」を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタル チャンネルの設定(CH合せ(地域名)) 148を行なうことが必要です。
- ●リモコンのデジタルチャンネルボタンは、お買い上げ時 **30** のデジタル放送が設定されています。
 - メディア「BS」「CS」「地上デジタル」で子画面に表示されるデジタル放送を変更したいときは、デジタルチャンネルの設定(CH合せ(マニュアル)) 153 158 にしたがって設定しなおしてください。
- ●メディア「外部機器」は、使用しない 入力を表示しないようにできます。(入 カスキップ設定で「スキップする」に設 定した場合 183)
- ●CHスキップ設定 146 で地上アナログ 放送のすべてのチャンネルが「スキップする」設定のときは、かんたんチェック画面は操作できません。
- ●入力スキップ設定 183 で、すべての 入力が「スキップする」に設定されて いる場合は、メディア「外部機器」は 選択できません。
- ●親画面でデジタルチャンネルまたは i.LINK接続によるD-VHS入力をご覧に なっているときは、子画面でメディア 「BS」「CS」「地上デジタル」は選択で きません。
- ●デジタルch固定「入」のとき(録画予 約が実行中のとき)は、メディア「BS」 「CS」「地上デジタル」は選択できませ ん。

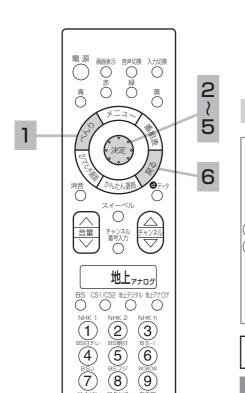


お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機 で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。

操作できる外部機器とメーカーについては、186をご覧ください。

かんたん操作画面の説明





9

操作ボタン一覧

① :電源

: メニュー **▲▼〈〉**: カーソル

O : 決定 (ナビ): ナビ

■VTR■ DVD): VTR/DVD切換 ➡ : 早送り

▶:再生

Ⅱ:一時停止

■:停止 ●:録画 (VTR機器のみ) ⑩~⑨:チャンネル番号

【 : 巻戻し/早戻し

●HDD■ DVD: HDD/DVD切換 🕶: 一つ前へスキップ ▶ : 一つ先へスキップ

▲ :音量アップ(AVアンプ) ▲ : 音量ダウン (AVアンプ)

● : アンプ電源(AVアンプ)

① :チャンネルアップ

○ :チャンネルダウン

🖫 :衛星切換

▲[®] :消音(AVアンプ) (ON): 電源ON (AVアンプ) OFF): 電源OFF (AVアンプ)

№ :入力切換(AVアンプ)

かんたん操作画面の使いかた

進備

①あらかじめ接続する外部機器をIRコントロール設定画面で登録します。186 ②かんたん操作モードを設定します。69

べんりボタンを押す

べんり画面が表示されます。



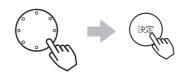
お知らせ

- ●かんたん操作機能をご使用になるには IRコントロール設定 186 で、ご使用に なる外部機器とメーカーを設定してく ださい。
- ●かんたん操作機能で操作できる外部機 器とメーカーは 186 をご覧ください。
- ●デジタル放送を予約録画実行中(デジ タルch固定が「入I) のときは、かんた ん操作機能をご使用になれません。
- ●手順4で決定ボタンは長押ししないでく ださい。リモコン送信機とIRコントロ ーラーからのリモコン信号が干渉しや すくなり、外部機器が正常に動作しに くくなることがあります。

2 で「かんたん操作」を選び、決定ボタンを

押す

かんたん操作画面が表示されます。







(テレビにAVアンプが設定 されている場合)



●PC入力画面をご覧になっているときには操作できません。|| □選択

3 で操作する外部機器を選ぶ

を押すごとに、下記の入力端子に接続した外部機器が選択できます。

テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ビデオ3/ビデオ4/ビデオ5



- ●入力表示書換設定で各入力端子に設定した外部機器の名称が表示されます。 右図はビデオ1入力端子にVTR1+DVD(外部機器DVD付きVTR)を設定 したときの例です。
- ●テレビは、地上アナログ放送とデジタル放送を意味します。
- ●入力スキップを設定したビデオ入力は選ぶことができません。
- ●かんたん操作画面の外部機器にPC入力を選ぶことはできません。

4 決定ボタンを押す

操作する外部機器の映像をご覧になりたい ときに押します。



●操作する外部機器が接続されたビデオ入力が選択されます。

5 を押しで操作ボタンを選び、決定ボタン

を押す

(。)を押すと、カーソルが操作ボタンに移ります。

決定ボタンを押すとIRコントローラーのリモコン発光部から外部機器を制御する信号が送信されます。



ΧŦ

- ●入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」~「ビデオ5」でも共通で使用することができます。 186
- ●操作ボタンのチャンネルアップダウン (⊕、⊝)、音量アップ/ダウン(♪、▲・)は、決定ボタンを押す毎に1チャンネルまたは1ステップずつ変化します。
- ●操作ボタンの巻戻し(早戻し)/早送り (◀、►)、スキップ(I◀、►I)は、 決定ボタンの長押しによる連続操作に 対応していないため、外部機器付属の リモコン送信機と同じ操作ができない ことがあります。
- ●選択された外部機器または操作ボタンは、チャンネルまたは入力の切り換えを行うと、外部機器は「テレビ」に戻ります。

6 戻るボタンを押す



- ●かんたん操作画面が解除されます。
- ●チャンネルボタン、チャンネルアップボタン、入力切換ボタンを押すと、 かんたん操作画面は解除されます。
- ●メニューやべんりなど他のメニュー画面を出したときもかんたん操作画 面が解除されます。

リモコンスルー機能で操作する

本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、画面を見ながら外部機器を操作したいときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作します。本機能をご使用になるときは、「かんたん操作」の設定を「2」に設定します。 69

お知らせ

- ●ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。このようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向かって操作してください。
- ●デジタル放送を予約録画実行中(デジタルch固定「入」)のときは、リモコンスルー機能をご使用になれません。
- ●本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向かって操作したリモコン信号とIRコントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。このようなときは、「かんたん操作」の設定を「1」にして 69 、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- ●リモコンスルー機能は、モニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。



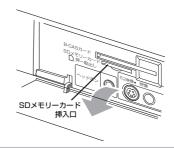
本機は、デジタルカメラでSDメモリーカードに 記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧 になることができます。(この時、音声は出力され ません。)

お守りください

SDメモリーカード(またはマルチメディアカード)以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

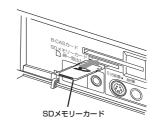
SDメモリーカードを入れる

AVCステーション前面のとびらを開ける

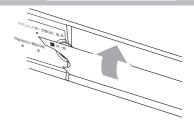


2 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードには裏表があります。表面を上にして、まっすぐ奥まで差し込んでください。



3 AVCステーション前面のとびらを閉める



SDメモリーカードの抜きかた

SDメモリーカードの抜きかた

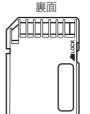
挿入されているSDメモリーカードを奥に押して指をはなせば出てきます。

お知らせ

SDメモリーカードについて

●SDメモリーカード(SD™)は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。





- ●マルチメディアカード(MultiMediaCard™)との上位互 換があるため、本機ではSDメモリーカードと同様にマルチ メディアカードもご使用になれます。
- ●メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。

お守りください

SDメモリーカードの取り扱いについて

- ●メモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりないでください。
- ●メモリーカードの金属部(電極)に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- ●メモリーカードを加工したり、分解したりしないでくださ い。
- ●メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または 腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。
- ●メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅(破壊)することがあります。
- ●メモリーカードの画像を見ているときは、AVCステーションの電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

写真を見る

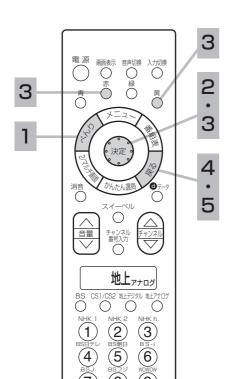
本機ではデジタルカメラなどで記録した画像データを表示することができます。

表示できる画像データは、DCF規格の画像データです。

┓ べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。





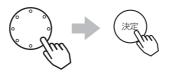


- ●水平方向の画素数が3072画素、垂直 方向の画素数が2304画素をこえる画 像は表示することができません。
- ●表示できる画像データは999個までです。
- ●DCF(Design rule for Camera File system)とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- ●サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- ●パソコンなどで編集した画像データや 画像データの種類によっては表示され ないことがあります。
- ●拡張端子に接続した対応メモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードの画像データも同様の操作で表示することができます。拡張端子に接続できるメモリーカードリーダーは 173 をご覧ください。
- ●大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。



写真を見る画面が表示されます。



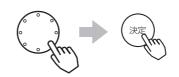




メモリーカードが挿入されていることを確認してください。

3 で画像を選び、決定ボタンを押す

選択した画面が1画面表示されます。





- ●画像データのサムネイルを最大9個表示します。10枚以上の画像データがSDメモリーカードに登録されているときは、下端から ボタンで表示送りすることができます。
- ●黄色ボタンを押すごとに、90度づつ時計まわりに回転します。
- ●画像を選択して赤ボタンを押すと、スキップ設定がされます。スキップ 設定された画像データはスライドショーでは表示されません。
- ●数字ボタンで3桁の数字を入力すると、指定した画像データの表示に切り換えることができます。12枚目の表示に切り換えるときは、(値)、(1)、(2)と押します。(総数が99枚以下のときは、2桁での入力になります。)

4 戻るボタンを押す

写真を見る画面に戻ります。





5 戻るボタンを押して、メニューを消す

写真を見る画面を終了します。



デジタルカメラの 画像を見る (つづき)

決定

地上アナログ

3

6 WOWOW 9

(2)

5

(10) (11) (12)

入力切換

5

スライドショーを表示する

画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る65を表示させます。

1 青ボタンを押す

スライドショー設定画面が表示されます。





2 で設定したい項目を選び、 または決定

ボタンを押し、〇で設定する

写真を見る スライドショー設定 表示関隔 15秒 実行順序 編内方向 編内方向

(大ライトショー美行) (金選択 (・)決定 (・)戻る

沙	$\bigcirc \Rightarrow \bigcirc$	設定のポイント
表示間隔	5/10/15/20/25/ 30/35/40/45/ 50/55/60	画像を表示し終わってから次の画像を表示 し始めるまでの時間を指定することができ ます。
実行順序	順方向/逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する/しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

4 で「スライドショー実行」選び、決定ボタンを押す 『写真を見る

スライドショー(自動設定)が 開始されます。 写真を見る スライドショー設定 表示関係 ま示関係 実行順序 解方向 繰り返し しない スライドショー実行 ②選択 ①決定 ①戻る

お知らせ

- ●緑ボタンを押すとスライドショーする範囲の指定ができます。
- ●スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。

5 戻るボタンを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に 戻ります。







画面表示 音声切換

4

地上アナログ

3 6

BS CS1/CS2 地上デジタル 地上アナログ

BS朝日

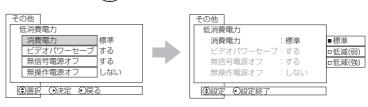
入力切換

1 3 24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示 し、次の操作で設定を行ないます。

1 **②**で「低消費電力」を選び、**③**または決定 ボタンを押す







②	定目		設定のポイント
消費電力	כ	標準/低減(弱)/低減(強)	明るさを抑えることにより、消費電力を低減 することができます。
ビデオパワーセー		する/しない	「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い 状態が約10秒間続くと、パワーセービングシ ステムが働き、本機の消費電力を節減するこ とができます。
無信号電源オフ		する/しない	「する」に設定すると、地上アナログ放送が終了して映像信号が無くなったときに、約10分後に自動的に電源を「切」にします。
無操作電源オフ		する/しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約2時間以上つづくと、自動的に電源を「切」にします。



消費電力について

低減(強)に設定しているときは、明るさ(プラズマテレビモニター)またはバックライト(液晶テレビモニター)の調節はできません。

無信号電源オフについて

無信号状態でも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



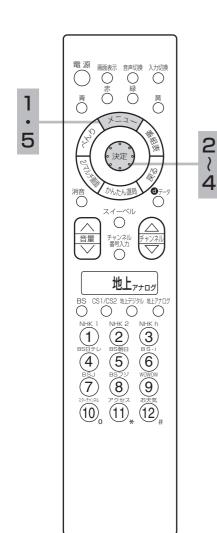
4 メニューボタンを押して、メニュー を消す





指定した時間が経つと、自動的に電源を切ること ができます。

お休みのときなどにご利用ください。



メニューボタンを押す



*)*で「オフタイマー」を選び*、*(きたは決 定ボタンを押す





でお好みの時間を設定する



łЛ 30分 60分90分

-)ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。 切/30分/60分/90分/120分
- ●オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
- ●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。
- 4 設定が終了したら または決定ボタンを押す



またはし



オフタイマーを確認・変更/解除したいとき

① 1 の操作を行います。

オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。

- ②オフタイマーを変更/解除するときは、3 の操作で「変更/解除」を選 択し、設定時間変更または「切」に設定します。
- ③ 4 の操作で画面表示を消します。
- メニューボタンを押して、メニュー 5 を消す



- 電源が切れる
 - 設定した時間になると電源が切れます。

お知らせ

- ●電源を切るとオフタイマーは解除され
- ●オフタイマーは多少の誤差が生じるこ とがあります。
- ▶オフタイマー動作中に停電になります と、停電が復帰しても、安全のためテ レビはオフになります。



かんたん操作機能について

かんたん操作機能 62

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。 あらかじめ接続する外部機器をIRコントロール設定画面で登録しておく必要があります。 186

リモコンスルー機能 63

お手持ちの外部機器を外部機器付属のリモコンで本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作することができます。 本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときなどに使用します。

お知らせ

- ◆かんたん操作機能をご使用になるには、★ のIRコントローラーの接続と取り付けが必要です。
- ●ご使用になる外部機器によっては、かんたん操作機能を使って操作できないこともあります。このようなときは、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- ●デジタル放送を予約録画実行中(デジタルch固定が「入」)のときは、かんたん操作機能をご使用になれません。
- ●リモコンスルー機能はモニターのリモコン 受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

かんたん操作機能をご使用に なるには

ビデオデッキやDVDプレーヤーなど、本機と接続したお手持ちの外部機器のリモコン操作を、本機のリモコンを用いて本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。

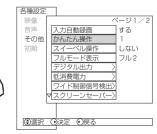
本機のモニター部とAVCステーションを離れた場所に設置したときなど、画面を見ながら操作したいときに便利です。かんたん操作機能を使用して外部機器を操作するには、あらかじめIRコントローラーの接続と取り付け 119 が必要です。

かんたん操作モードを切り換える

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示 し、次の操作で設定を行ないます。

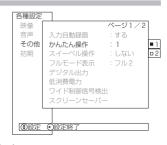
1 で「かんたん操作」を選び、 または決定 ボタンを押す





(*)で下記モードが選択できます。

1/2



「1」:かんたん操作機能のみご使用になれます。

「2|:かんたん操作機能とリモコンスルー機能が併用できます。

- ●本機のモニター部から離れたところにある外部機器を操作したいときは、「2」に設定します。
- ●お買い上げ時のかんたん操作モードは、「1」が設定されています。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



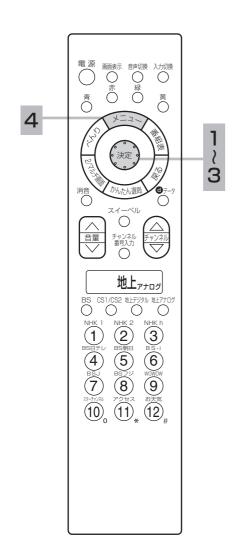
●他の項目を設定するときは、手順2、3をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニュー を消す



他の設定を変えたいとき変えたいとき

スイーベル機能を ご使用にならないとき



② の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「スイーベル操作」を選び、 または決 定ボタンを押す



2 (*)でお好みのモードを選ぶ

(゜)で下記モードが選択できます。

する/しない



する 1 する

「する」:スイーベル機能をご使用になれます。 「しない」:スイーベル機能はご使用になれません。

- ●スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするときは、設定を「しない」にします。
- ●お買上げ時のスイーベル操作は「する」が設定されています。
- 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



- ●他の項目を設定するときは、手順2、3をくり返す。
- 4 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

プラズマテレビモニターW50-M3100タイプは、スイーベル機能はご使用になれません。

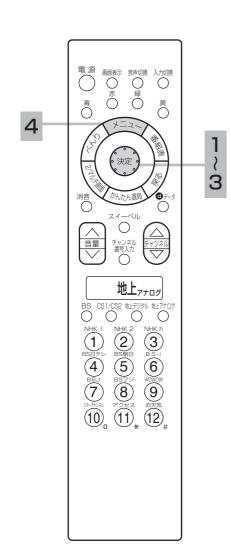
リモコンの「スイーベル」ボタンを押すと 「この機能はありません」と表示します。

メモ

「スイーベル操作」の設定が「しない」のとき、リモコンのスイーベルボタンを押すと"操作できません"また、モニター後面の専用スタンド端子から専用ケーブルが外れている場合は、"使用できません"と表示されます。

フルモードの画面サイズを切り換えるには (液晶テレビモニター接続時のみ)

本機能は、液晶テレビモニターのフルモードをより適した画面にする設定です。プラズマテレビモニターを接続した場合は設定できません。



24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



(*)で下記モードが選択できます。

フル1/フル2



「フル1」: 16:9スクィーズ映像を画面いっぱいまで拡大して表示します。

液晶画面を有効に使用したい場合に使います。

「フル2」:16:9スクィーズ映像を忠実に表示したい場合に使用します。

この場合、画面の上下に帯が表示されます。

お買上げ時の「フルモード表示」は「フル1」に設定されています。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



他の設定を変えたいとき変えたいとき(つづき)

スクリーンセーバーを ご使用になるには

データ放送、写真を見る、PC入力の時、ゲーム機など長時間同じ画像(動きの少ない画像)をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。この場合、このスクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ○ で「スクリーンセーバー」を選び、○ また







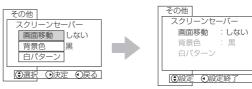
■しない

2 焼き付き現象が生じにくくする場合

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を2画素ずつ移動させます。動きの少ない画像(特にPC入力時)のときは「1」を選択してください。

○で「画面移動」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する





()で下記モードが選択できます。

しない/1/2/3

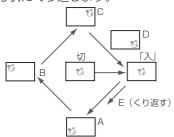
「しない」:画面移動しない 「1」:20分おきに移動する 「2]:40分おきに移動する 「3]:60分おきに移動する

お買い上げ時は「1」に設定されています。

メモ

1.画面移動について

画面移動は1回の移動につき2画素ずつ移動します。移動する方向は「切」から「1」(又は「2」、「3」)を選択したときは右へ、順次選択した時間がたつごとに左下A→左上B→右上C→右下Dと移動し、ひし形状にくり返します。



2.背景色について

- ●写真を見る画面、ノーマルワイドの画面、 2画面、PC入力画面などの背景には、通常、映像部分との明るさの差が少ない 「グレー」を選ぶことにより、焼き付きを 低減します。背景色を「黒」にした画面 でご覧になると背景以外の映像部分のみ が焼き付いてしまうことがあります。背 景色は極力「グレー」でお使いになるこ とをおすすめします。
- ●ビスタサイズやシネスコサイズの映像 のように、送り側の信号に付加された 黒帯の明るさは変えられません。

3.白パターンについて

焼き付き現象が生じた場合は、「白パターン」 を選択して画面全体を白くします。この状態で10分間以上継続してください。まだ残っている場合は時間を延長してください。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



お知らせ

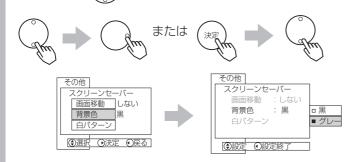
焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、 目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは、完全には消えません。

4 写真を見る、ノーマルワイドやPC入力時の焼き付きが生じにくくする場合

写真を見る、またはノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景(画像のない部分)や2画面の上下の背景、PC入力などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。

お買い上げ時は「グレー」が選択されていて、設定しなおす必要はありません。

で「背景色」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する



○で次のようにモードが切り換わります。 黒 / グレー

「黒」 : 暗い部屋で映像を楽しむときなど

背景部分が明るく感じるときに選びます。この設定で長時間 で覧になると、映像部分のみが焼き付いてしまうことがある

のでご注意ください。

「グレー」:通常はこの設定でご使用ください。

5 設定が終了したら または決定ボタンを押す

お知らせ

プラズマテレビの焼き付きについて

静止画(画面表示、放送局から送られる時刻表示など)や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。

焼き付きを低減させるためには、下記をお すすめします。

- ①同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させないようにする。
- ②スクリーンセーバーを使用する。
- ③ノーマルワイドでご使用の際には、背景 色をグレーに設定する。

焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

6 焼き付き現象が生じた場合

○で「白パターン」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



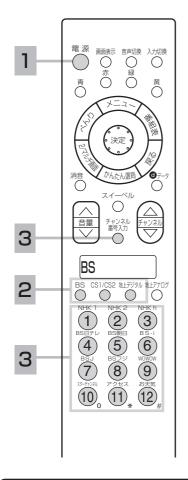
リモコンの戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

戻る以外のボタンを押すと、<u>「戻るボタンを押して下さい</u>」というというメッセージが表示されます。

- 7 設定が終了したら または決定ボタンを押す
- 8 メニューボタンを押して、メニューを消す

デジタル番組の楽しみかた





メモ

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、 地上デジタル放送開始後に地上デジタル チャンネル設定(CH合せ(地域名)) 148 を行なうことが必要です。

番号入力選局について

- ●チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約5秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。
- ●地上アナログ放送をご覧になっているときは、一度デジタル放送に切り換えてから操作してください。また、デジタル放送をご覧になっているときでも、リモコンの液晶表示窓が「地上アナログ」になっている場合は、地上アナログチャンネルが選局されますので、操作する前にBS、CS1/CS2または地上デジタルを選択してください。

1 電源ボタンを押す



2 BS、CS1/CS2または地上デジタルボタンを 押し、ご覧になりたいデジタル放送を選ぶ

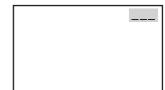
BS CS1/CS2 地上デジタル

3 番号で直接選ぶ(番号入力選局)

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①チャンネル番号入力ボタン を押す チャンネル

チャンネル番号入力画面が 表示されます。



②ご覧になりたいチャンネル 番号を入力する

例:チャンネル番号021を選局する場合





021

- ●BSやCSデジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力 の前に、BS、CSが表示されます。
- ●地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4桁目の番号(枝番)を入力してください。

番組やチャンネルのその他の選びかた

■かんたん選局 79

(登録しておいたチャンネルからすばやく選局することができます。)

■番組表 76

(番組表を見ながら選局や予約ができます。)

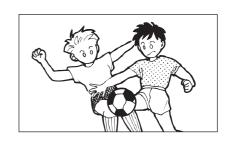
■番組検索 81

(番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。)

4 番組を楽しむ(視聴する)

無料の番組や契約済みの番組(追加料金のかからないもの)

(例)



そのまま楽しむことができます。

ペイ・パー・ビューなどの 有料番組や追加料金が必要な番組

(例)



ご覧になるには、購入操作が必要です。 番組の購入については 86 をご覧ください。

現在時刻以降の番組

(例)



ご覧になるには、予約登録が必要です。 予約の方法については 89 をご覧ください。

視聴制限対象になる番組

(例)



ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 100 をご覧ください。 設定方法については、視聴制限の設定 98 をご覧ください。

お知らせ

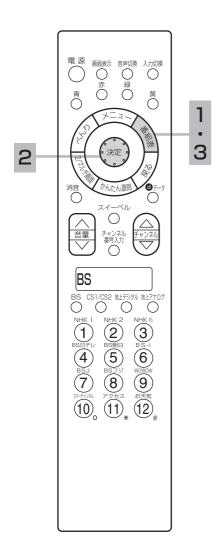
- ●ペイ・パー・ビューとは、見たい番組を画面操作により購入を申し込み、見た分だけ料金を支払うものです。ペイ・パー・ビューの視聴には電話回線の接続が必要です。
- ●お買い上げ時、視聴制限は「切」に設定されています。



番組表を表示する

本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。

表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送 でとにサービス別で表示されます。



1 番組表ボタンを押す

デジタル放送を見ているときに番組表ボタンを押すと、受信している放送 の番組表画面が表示されます。

番組表はテレビ、ラジオ、データ放送ごとに表示されます。





2 で番組を選ぶ



放送:BS サーピス:テ		BS141 BSHテレ アンコールドラマ特集「ト		'22(木)AM10:30~PM0:0
22 (木)		*** Bs 103	№ вѕ 141	BS-å ss161
23 (金) A	.M10	00週間天気予報	00今日の天気 15今夜の番組案内	05ドラマスペシャル 00000
24 (±)		30㎞テレビショッピング	30アンコールドラマ特集 「トライアングル○○」	△△△△△△△△ ±屋○○○脚本 中山
25 (B) Ā	.M11	00デジタルシネマ新時代	第8回~第10回	△△演出 小林○×
26 (月)				麻生×○ かとう×× × 野村○○
27(火)				54ニュース
28 (水) P	M 0	00回第75回選抜高校野	00お昼のバラエティ	00パスケットリーグ
29 (木)		球大会~甲子園	司会:瀬戸△△△	12月22日 AAAAX 000

- ●放送中の番組を選び、決定ボタンを押すと番組説明が表示されます。
- ●これから放送される番組を選び、決定ボタンを押すと、予約画面になります。予約の方法については 89 をご覧ください。
- ●左右端から()で1チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- ●上下端から(^)で1時間ごとに、表示時間が切り換わります。

3 番組表ボタンを押す

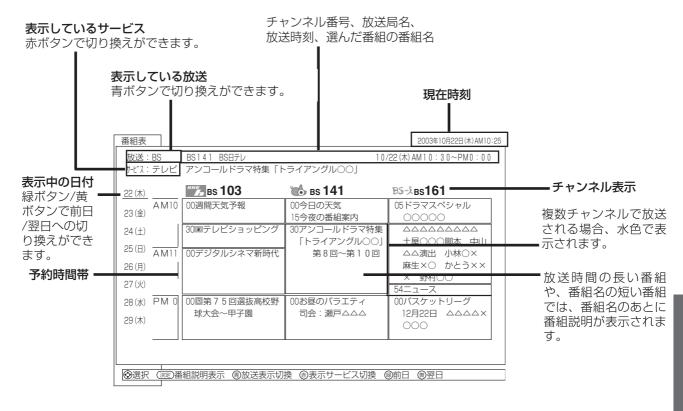
終了します。



メモ

放送局の都合により、番組が変更になる ことがあります。このようなときは、実 際の放送と番組表の内容が一致しないこ とがあります。

番組表画面について



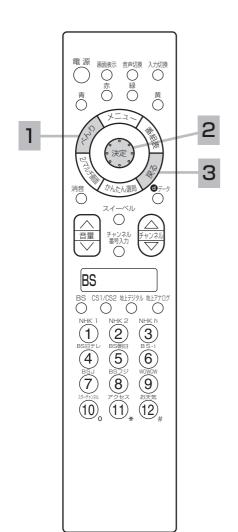
お知らせ

- ●番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらくなにも表示 されないことがあります。
- ●番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- ●番組間が水色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- ●テレビ放送の場合、NHK BS1・BS2・ハイビジョン・WOWOWはそれぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS日テレなどは1番小さいチャンネル番号だけが表示されます。(表示方法を変更することはできません。)
- ●現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- ●CHスキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。
- ●番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が1分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。



見ている番組のタイトルなど を表示する

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、 現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができ ます。

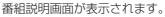


1 べんりボタンを押す

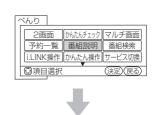
べんり画面が表示されます。



2 で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す









△▽マークが表示されているときは、1画面に表示しきれない番組説明があります。() で表示をスクロールすることができます。

3 戻るボタンを押す

終了します。



メモ

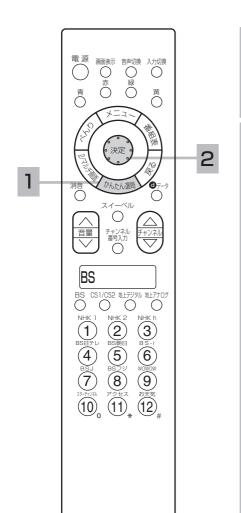
- ●現在時刻の表示は放送局から送られて きます。本機で時刻設定をする必要は ありません。
- ●デジタル放送の録画予約を実行中(デジタルch固定「入」)は、デジタル放送の番組のタイトルなどの情報は画面表示されません。



「かんたん選局」で選局する

よくご覧になるチャンネルをかんたん選局として 登録しておくと便利です。

かんたん選局はは①から⑥の6グループあり、各 グループに9チャンネルまで登録できます。

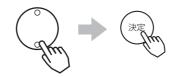


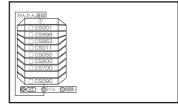
1 かんたん選局ボタンを押す

かんたん選局画面が表示されます。



2 プでチャンネルを選び、決定ボタンを押す





- ●

 ●

 で

 ①から

 ⑥を切り換えることができます。
- ●放送中の番組名を表示させたいときは、青ボタンを押します。消すとき は、もう一度青ボタンを押します。
- ●選局しない場合は、かんたん選局ボタンを押すと表示が消えます。
- ●本機は、お買い上げ時にあらかじめ次のようなチャンネルを設定してあります。

お買い上げ時の設定

①	2	3	4	5	6
CS001	CS100	BS316	BS933	_	_
CS999	CS110	BS322	BS940	_	_
CS963	CS123	BS444	BS955	_	_
CS011	CS250	BS455	BS963	_	_
CS055	CS160	BS471	BS999	_	_
CS900	CS170	BS488	BS900	_	_
CS700	CS182	BS489	BS766	_	_
_	CS194	_	BS777	_	_
CS090	CS190	_	BS491	_	_

-部分は未設定の部分です。

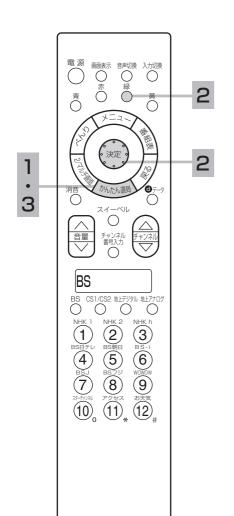
お知らせ

あらかじめ設定されているチャンネルで も、放送開始前またはチャンネル変更な どにより選局できない場合もあります。



「かんたん選局」へ登録する

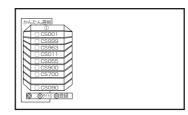
視聴しているチャンネルをかんたん選局へ登録することができます。



かんたん選局画面が表示されます。

2 で登録する場所を選び、緑ボタンを押す





- ●視聴中のチャンネルのみ登録することができます。
- ●他のチャンネルを登録するときは、一度、そのチャンネルを選局してから登録してください。
- ●登録を削除するときは削除するチャンネルを選び、赤ボタンを押し、(*)で「はい」を選び、決定ボタンを押してください。
- 3 かんたん選局ボタンを押す

かんたん選局登録を終了します。



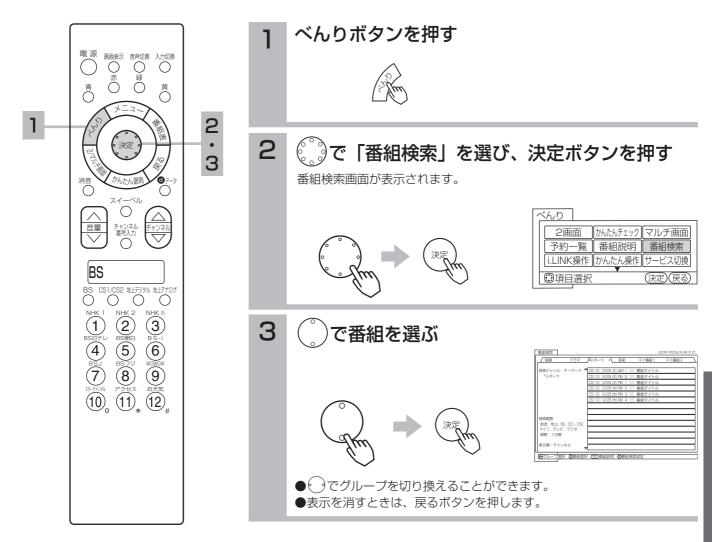
お知らせ

登録チャンネルを変更するときは、一度 削除してから登録を行ってください。

お好みの番組を選ぶ

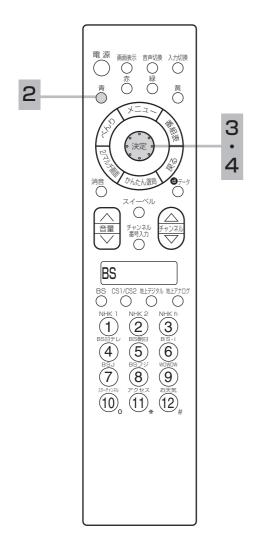
6つのグループに、7個までのジャンルかキーワードを設定することができます。お買い上げ時、「映画」には映画、「ドラマ」にはドラマ、「スポーツ」にはスポーツ、「音楽」には音楽が設定してあります。

「マイ番組1」、「マイ番組2」には何も設定されていません。



番組検索を設定する





1 次のいずれかの状態にする



番組説明表示中 78



番組検索表示中 81

2 青ボタンを押す

番組検索設定画面が表示されます。



3 で設定するグループを選び、

で選択項目を選び、決定ボタンを押す



4

ジャンル設定の場合

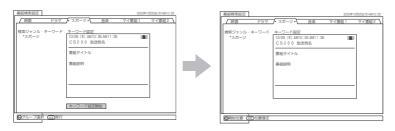
() でお好みのジャンルを選び、決定ボタンを押す



- () ボタンでメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
- ●登録されたジャンル名の前には*マークが表示されます。
- ●終了する場合は、戻るボタンを押します。

キーワード設定の場合

- キーワード登録できる番組名と番組説明が表示されます。
- ①決定ボタンを押し、 で登録したキーワードの開始位置を選び、決定ボタンを押す
- ② でキーワードの終了位置を選び、決定ボタンを押す



●終了する場合は、戻るボタンを押します。

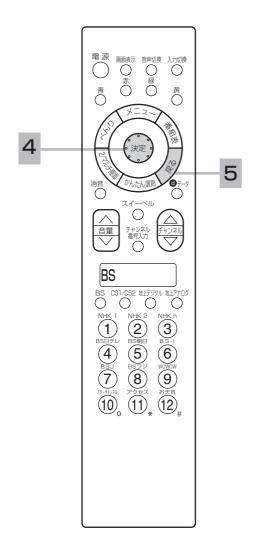
検索範囲設定の場合

検索する範囲を指定する項目を で選び、決 定ボタンを押す



- ●放送と、サービスは複数の項目を選択することができます。 選択された項目は□内が×に表示されます。選択された項目を選んで決 定ボタンを押すと、選択が解除されます。
- ●終了する場合は、戻るボタンを押します。





4 グループ名変更の場合

(*)でグループ名を選び、決定ボタンを押す



●終了する場合は、戻るボタンを押します。

ジャンル、キーワード削除の場合

- ①(゜)で削除する項目を選び、決定ボタンを押す
 - ●複数削除するときは同じことを繰り返します。
- ②(゜)で「削除実行」を選び、決定ボタンを押す
 - ●「削除する」と表示された 項目が削除されます。



●終了する場合は、戻るボタンを押します。

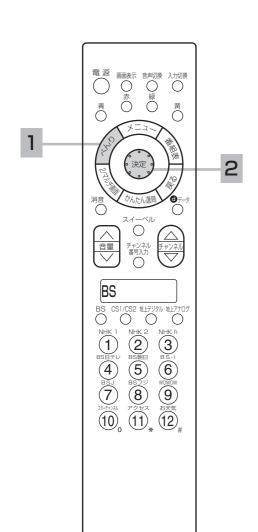
5 戻るボタンを押す

終了します。



サービスを切り換える

テレビ・ラジオ・データ放送の最後に見ていたチャンネルを選局することができます。



べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



2 **() で「サービス切換」を選び、決定ボタンを**

押す

テレビ→ラジオ→データ放送の順に選局されます。お好みのサービスが選 局されるまで同じ操作を繰り返します。



∰項目選択

 2画面
 かんたんチェック
 マルチ画面

 予約一覧
 番組説明
 番組検索

i.LINK操作 かんたん操作 サービス切換

地上デジタル放送では、ラジオのサービスが行われていないため、データ 放送にスキップして選局されます。

お知らせ

ラジオ放送には映像のない番組がありま す。このときは、画面には何も表示され ませんので、本機の電源の切り忘れ等に ご注意ください。



有料番組(ペイ・パー・ビュー) を購入する

BS、CSデジタル放送には無料と有料のものがあります。有料のものには、事前に申し込みが必要な契約チャンネルと、画面上で購入操作が必要になるペイ・パー・ビュー番組があります。

ペイ・パー・ビュー番組を選びます。

1 決定ボタンを押す

購入画面が表示されます。



プレビュー 視聴には購入操作が必要です (変)購入操作

番組によっては、プレビュー(購入する前に無料で数分間視聴できる 期間のこと)が表示されます。

プレビューの時間は番組で異なることがあります。

プレビューのない番組もあります。

2 で「購入する」、「視聴購入」、「録画購入」、 「購入しない」の何れかの項目を選び、決定ボタ

ンを押す

購入確認が表示されます。





	番組を購入します。但し、コピーガードにより録画できないことがあります。
購入しない	番組を購入しません。

追加料金を支払えば録画できる場合には、次の項目が表示されます。

礼	見聴購入	番組を購入します。 ドにより録画はでき	番組をご覧になれますが、 ません。	コピーガー
金	录画購入	番組を購入します。 ともできます。	番組をご覧になることも、	録画するこ

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す



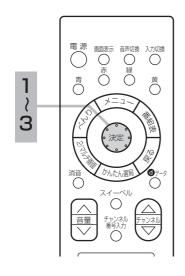


購入しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。

これで購入操作は完了しました。購入操作が完了した時点で課金されます。これ 以後、実際に視聴しなかった場合でも料金が請求されます。

メ モ コピーガードについて

BS、CSデジタル放送の中にはビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。

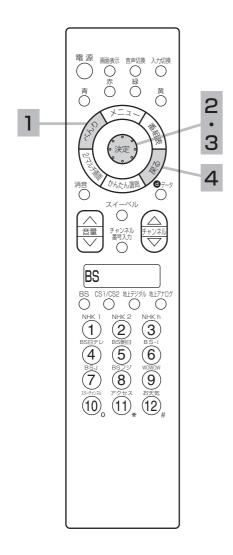


お知らせ

- ●画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- ●購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。
- ●視聴制限の対象になる番組を選局した ときは、制限解除画面が表示されます。 視聴制限の設定や解除の方法は 100 を ご覧ください。
- ●購入した番組を録画する場合は、録画 機器側の録画操作が必要です。
- ●番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。 画面の説明に従って操作を行ってください。
- ●2画面、マルチ画面で地上デジタル、 BS、CSデジタル放送をご覧のとき は、(*) および決定ボタンで、1,2 の 操作ができないことがあります。
 - ・このときは、2画面、マルチ画面を解除して操作してください。
 - ・2画面、マルチ画面時、べんり機能の 「◎ ボタン機能」をデータ放送/写真 に設定 56、53 することによって、 操作することもできます。
- ●購入情報が自動送信できなかった場合は、番組を購入できません。この場合、「視聴履歴を送信する」 88 をご覧になり、購入情報を送信してください。

有料番組(ペイパービュー)の利用状況を確認する

購入したペイパービューの記録を10番組まで確認することができます。不要になった記録を削除することもできます。





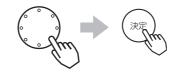
べんり画面が表示されます。



2 で2ページ目の「利用状況」を選び、決定ボタ

ンを押す

利用状況画面が表示されます。







3 内容を確認する



表示されている内容を削除したい場合、赤ボタンを押します。削除確認で「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

4 戻るボタンを押す

終了します。

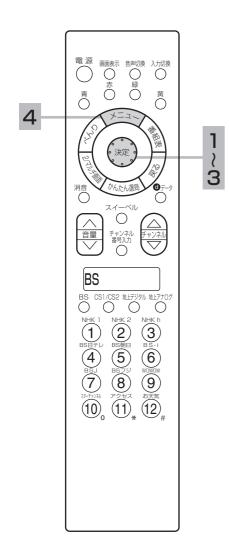


お知らせ

- ●個別に選択して記録を削除することは できません。
- ●削除した記録は戻すことができません。
- ●表示される金額は、実際に請求される 金額と異なることがあります。

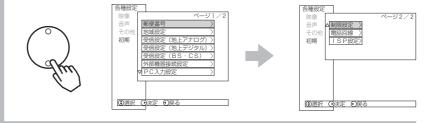


通常、購入情報は電話回線を通じて自動的にご 覧のチャンネルのカスタマーセンターへ送信さ れます。何らかの理由で自動送信できなかった 場合、お客様の操作により購入情報を送信する ことができます。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

で2ページ目の「初期」画面を表示させる



(゜)で「電話回線」を選び、 または決定ボ

タンを押す

終了します。

電話回線画面が表示されます。





3 で「視聴履歴送信」を選び、決定ボタンを 押す

購入情報が送信されます。送信が終了するまで約1分かかります。





送信を開始すると、手順2の画面に自動的に戻ります。

お守りください メニューボタンを押して、メニューを消す 4 ●B-CASカードが挿入されていないと履 歴送信はできません。

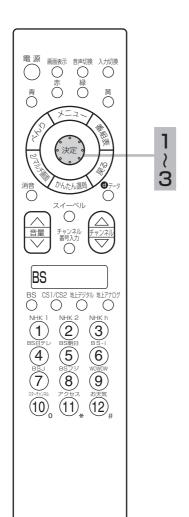
お知らせ

●購入情報の送信が終わると、メールが発 行されますので内容をご確認ください。



番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組を予約することができます。予約できる番組は28番組までです。IRコントローラーやi.LINKを使用すれば、予約とビデオの録画を連動させることもできます。



予約画面が表示されます。



2 ()で「予約する」を選び、決定ボタンを押す

予約確認が表示されます。



予約実行時の映像、音声、字幕を選択する場合は、「信号切換」を選び、決定ボタンを押します。

3 で録画する機器を選び、決定ボタンを押す

予約登録され、元の画面に戻ります。





「なし」に設定すると、視聴予約として登録されます。本機の電源をオン(受像)にしておけば、開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。以降は通常の操作が行えます。

お知らせ

- ●録画予約をするには、IRコントローラーを設定する 186 または、i.LINK対応D-VHSの場合、操作パネルの機器設定 188 により、 操作パネルへの登録を行ってください。
- ●予約する番組が、ペイ・パー・ビュー番組の場合、購入画面が表示されます。番組によっては録画購入できない場合があります。

また、予約実行時、B-CASカードが挿入されていない、またはB-CASカードの条件によっては予約実行されません。実際に課金されるのは、予約実行時になります。

- ●予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
- ●すでに予約した番組と放送時間が重なる場合は予約できません。また、放送開始時刻の約1分前からは予約できません。
- ●予約実行時の「映像」、「音声」、「字幕」を選択できる場合があります。ただし、追加購入が必要になる場合や、選択するものがない場合は選択できません。



予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- ●有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- ●有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画されていなくても料金が請求されます。
- ●番組によっては放送時間が変更される場合があります。
- ●録画予約したときは、リモコンで電源を切ってください。また視聴予約は本機の電源がオン(受像)しているときに動作します。予約した番組が始まる約1分前には、本機の電源をオンにしておいてください。

番組予約画面で録画する機器を選んだ場合(録画予約) 図

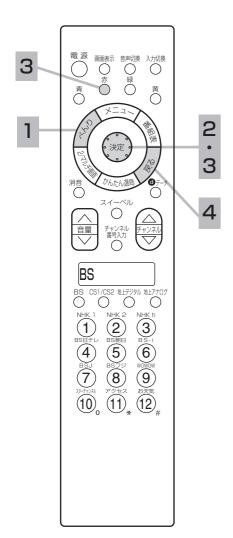
- ●録画予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。
- ●IRコントローラーを使用して録画機器に録画予約する場合は下記の点にご留意ください。
 - 1.録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。
 - 2.録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
 - 3.予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- ●i.LINK接続を使用して録画機器に録画予約を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- ●IRコントローラーや i.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。

番組予約画面で録画する機器「なし」を選んだ場合(視聴予約) 😆

予約した番組が始まる約1分前には本機の電源をオン(受像)にしておいてください。電源をオフ(機能待機)にしていると予約が無効になります。

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消しができます。



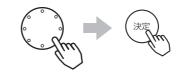
1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



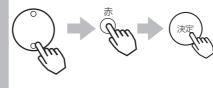
2 で「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。





3 内容を確認する





予約を取り消しする場合、取り消しする予約を で選び、赤ボタンを押します。取り消し確認では「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

及 戻るボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

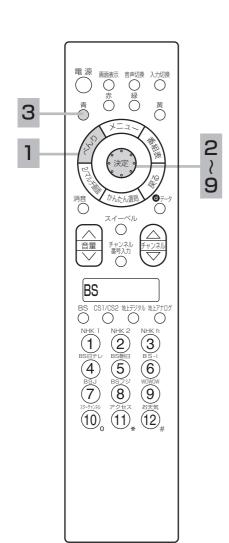
- ●マニュアル予約の場合、番組名は表示 されません。
- ●予約開始約1分前から、終了後10秒の間は、予約一覧画面を表示することができません。



マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付など を直接指定して予約します。現在より1月先までの 番組を予約することができます。

また、登録した予約内容を修正することができます。



1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。

2 『うで「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

3 修正する予約を選び、 を押す



●新しくマニュアル予約を登録する場合は青ボタンを押します。

4 ので日付を設定し、のボタンを押す



5 c開始の「AM」または「PM」を設定

し、○を押す





マニュアル予約では、ペイ・パー・ビュー番組や 視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることが できません。

6 で開始の時間を設定し、 を押す



7 で開始の分を設定し、 を押す



- 8 手順 5 ~ 7 と同様に終了時刻を設定する



地上デジタル放送を設定する場合は、空白を選択します。

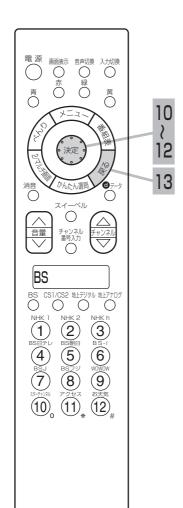
お知らせ

- ●昼の12時は「PM00:00」、夜の12時 は「AM00:00」に合わせてください。

予約実行について

- ●予約開始時刻の10秒前に、予約開始の メッセージが画面に表示されます。
- ●録画予約実行中は、デジタルch固定状態態 95 になります。
- ●録画予約実行中にデジタルch固定を「しない」にすると 95 、予約が解除されます。予約を解除しても、ビデオは録画状態のままで終了時刻になっても停止しません。
- ●電源スタンバイ状態から予約実行される場合、開始時刻の約1分前に電源が入ります。番組終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
- ●録画予約の場合、接続しているビデオによっては、開始と終了部分が数秒録画できない場合があります。
- ●終了時刻を1分後に設定することはできません。





10 (*)でチャンネルを設定し、(*)を押す



- ●チャンネルボタンで3桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。

11 ・ で録画先を設定し、 を押す



音声、字幕を設定する場合は、(*)で選択項目を選び、(*)を押します。

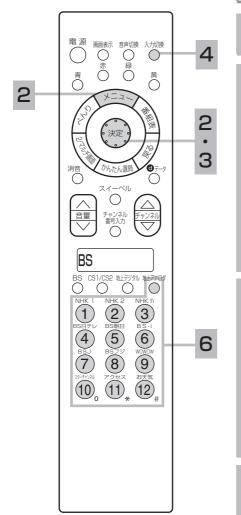
12 決定ボタンを押して、予約登録する

予約内容を確認し、予約一覧画面に戻ります。

13 設定が終了したら、戻るボタンを押して、メニューを消す

デジタル放送を録画しながら地上アナログ放送を見たいとき

録画中に本機のチャンネルを変えても、ご希望のデジタル放送が確実に録画できるようにデジタ ルチャンネルを固定します。





お手持ちのビデオを本機と接続する。 166

- 録画したいデジタルチャンネルを選ぶ 30
- デジタルch固定について 2 メニューボタンを押し、(゜)で「デジタルch固 定」を選び、(うまたは決定ボタンを押す



3 で「する」を選び、決定ボタンを押す





地上アナログ放送やビデオ入力など、デジタルch以外を見ているとき、デ ジタルch固定を選ぶと「切換できません」の表示が出て設定できません。

入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」にする 4



ビデオを「ビデオ2」に接続している場合は、「ビデオ2」にします。

ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャン 5 ネルが映ることを確認し、録画をはじめる

ビデオデッキやDVDレコーダーなどの録画機器の接続は 165 ~ 167 の 「外部機器と接続したいとき」をご覧ください。

また、録画機器の操作については、各録画機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ●録画予約を実行中はデジタルch固定状 態になります。
- デジタルch固定は、コンセントを抜い た場合や停電が起きた場合は、「しない」 になります。

ご覧になりたい地上アナログ放送のチャンネルを選ぶ <a>23 6

デジタルch固定を解除したいときは、固定されているデジタルチャンネル を選び、手順3の操作で「切」を選びます。

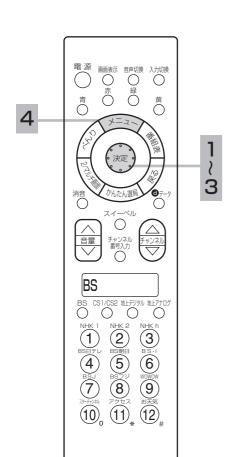


デジタル録画出力に 連動して録画したいとき

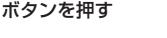
入力自動録画に対応した外部機器をご使用になるときは、本機のデジタル録画出力 22 に連動して外部録画機器に録画することができます。

外部録画機器の取扱説明書を併せてご覧ください。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示 し、次の操作で設定を行ないます。



1 で「入力自動録画」を選び、 または決定





2 でお好みのモードを選ぶ

(*)で下記モードが選択できます。

する/しない



する	録画予約の動作に連動して、デジタル録画出力 22 から映像信号が 出力されます。入力自動録画機能をご使用になる場合に設定します。
しない	入力自動録画機能をご使用にならない場合に設定します。 お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



- ●他の項目を設定するときは、手順2、3をくり返す。
- 4 メニューボタンを押して、メニューを消す



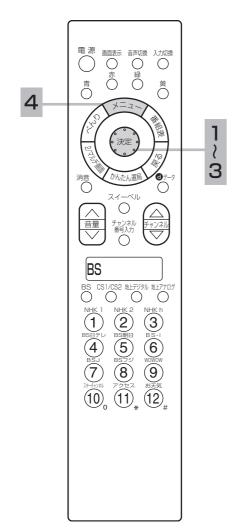
お知らせ

入力自動録画設定について

- ●入力自動録画に対応した外部録画機器は、本機の映像信号出力を検知して録画を開始するため、番組の始まりが一部録画されないことがあります。
- ●入力自動録画を「する」に設定している場合は、デジタルch固定 95 を「入」に設定しても、デジタル録画出力から映像信号が出力されます。
- ●入力自動録画を「する」に設定している 場合、IRコントロールによる録画 186 は、同時に動作しません。

デジタル録画出力のワイドモードなどを設定したいとき

デジタル放送のワイド放送番組を録画するときに、映像出力モードを設定することができます。



24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示 し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「デジタル出力」を選び、 または決定 ボタンを押す





(。)で設定したい項目を選ぶ

その他	1	
デジタ	ル出力	
16	: 9 映像出力: レター7	ボックス ■スクイーズ
	表示出力 : する	ロレターボックス
選択	●設定終了	

② 誤定 項目		設定のポイント
16:9 映像出力	スクイーズ/ レターボックス	「スクイーズ」: ワイド放送 (16:9) の番組は、スクイーズ 映像 (横圧縮映像) が出力されます。録画した番組を本機、または本機以外のワイドテレビでご覧になるような場合に設定します。 「レターボックス」: ワイド放送 (16:9) の番組は、上下に黒帯の付いた映像が出力されます。録画した番組を本機以外の4:3テレビでご覧になるような場合に設定します。お買い上げ時は、「スクイーズ」に設定されています。
字幕表示 出力	する/しない	「する」:字幕のある番組の場合、字幕表示が出力されます。 字幕も録画したいときに設定します。 「しない」:字幕表示が出力されません。 お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

お知らせ

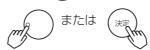
16:9映像出力について

- ●ワイド放送(16:9)の番組を受信したときのみ有効になります。
- ●番組表、データ放送画面は出力されま せん。

字幕表示出力について

字幕表示設定 103 、または番組を予約する 89 で、字幕を選択している場合に有効になります。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



- ●他の項目を設定するときは、手順2、3をくり返す。
- 4 メニューボタンを押して、メニューを消す



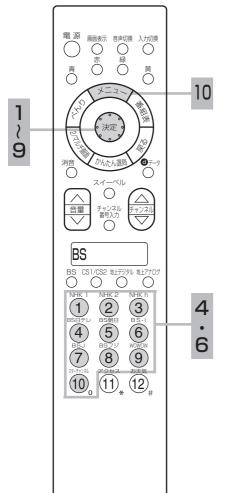


視聴制限を設定する

視聴制限(視聴可能年齢・番組購入上限)をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。

視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴したり、購入したりできません。

お買い上げ時は、視聴制限は「しない」に設定されています。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 で「制限設定」を選び、 または決定ボ

タンを押す

制限設定画面が表示されます。





3 で「暗証番号」を選び、 または決定ボ









4 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す



- ●暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- ●暗証番号が登録されると、「視聴制限」は「する」に設定されます。

お知らせ

登録した暗証番号は、忘れないようにメ モしておいてください。

万一忘れてしまった場合は、ご覧になり たい放送局のカスタマーセンターへお問 い合せください。



数字ボタンで年齢を設定し、決定ボタンを押す 6



番組購入上限

④選択 ○決定 ●戻る

(゜)で「番組購入上限」を選び、 または決 定ボタンを押す







または





8 で金額を設定する





設定が終了したら または決定ボタンを押す



メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

視聴可能年齢について

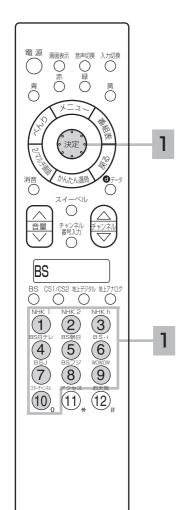
- ●視聴可能年齢は4~20まで1才単位に 設定できます。(4~9才は、はじめに0 を押してください。)
- ▶「20」に設定すると番組の対象年齢に 関係なく、そのまま視聴できます。
- ●お買い上げ時は「20」に設定されてい ます。
- ■番号を入力している途中で修正すると きは、・)ボタンでくり返し押して、修 正したいところまで戻して行ってくだ さい。

番組購入上限について

- ●番組購入上限は、有料番組などを購入す るとき、暗証番号による確認なしに購入 できる上限金額を設定するものです。
- ■番組購入上限を「なし」に設定すると 番組の料金に関係なく、そのまま購入 できます。
- ●お買い上げ時は「なし」に設定されて います。



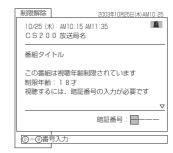
視聴制限を一時的に 解除したいとき



視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。 暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

| 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す



視聴制限は一時解除されますが、チャンネルを切り換えると制限状態に戻ります。

お知らせ

暗証番号を間違えると、もう一度、制限 解除画面が表示されます。



お知らせ

文字スーパーについて

- ●設定しても送られてくる情報によって は設定が無効になる場合があります。
- ●お買上げ時は、「文字スーパー表示」は 「する」に設定されています。
- ●文字スーパーは視聴者にお知らせした いことを番組放送中の画面上に文字で 表示します。

メール表示について

- ●メールをご覧になるときは 104 を参照 してください。
- ●既に未読メールがあるときに新たにメールが着信しても「≥メールがあります」は表示されません。
- ●お買い上げ時は、「メール表示」は「する」に設定されています。

文字スーパー、放送時間変更対応、メール表示の設定

- ●文字スーパーのある番組での表示設定ができます。
- ●予約した番組が実際に放送されるとき、登録した時間と異なる場合、放送に合わせて予約実行するかを設定できます。
- ●デジタル放送局からメール 102 が着信すると画面下に 「 メールがあります」と表示されます。また、未読メールがあるときは、チャンネル表示やビデオ表示とともに 画面右下に □ マークが表示されます。 42 これらを表示させないようにすることができます。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 (*)で2ページ目の「その他」画面を表示させる



2 ②で設定する項目を選び、○または決定ボ





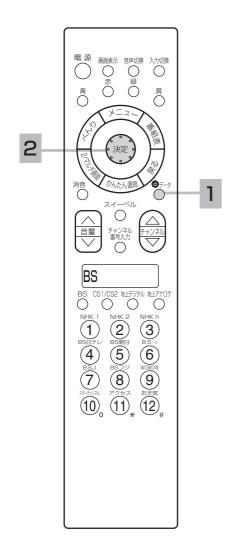
設定項目		設定のポイント
文字 スーパー 表示	する/しない	「する」: 文字スーパーを表示します。ただし、表示地域が指定されたときは、CH合せ(地域名)に設定された地域に従い表示します。 「しない」: 文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示するよう指定されたときは、この設定は無効になります。
放送時間 変更対応	する/しない	「する」: 実際に放送される時間に合わせて予約を 実行します。視聴状況によっては、追従 できない場合があります。 「しない」: 予約登録された時間のまま予約を実行します。
メール表示	する/しない	「する」: 状況に応じて ☑ マークや「 ☑ メールが あります」を表示します。 「しない」: メールの未読表示をしたくないときは 「 」 ない」に設定します。

- 3 設定が終了したら または決定ボタンを押す
- 4 メニューボタンを押して、メニューを消す



データ放送を見たいとき

デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。



データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。 ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合 を例に説明しています。

データ放送画面が表示されます。



画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面など を終了させてから **⑥** データボタンを押してください。

2 (゜)で項目を選び、決定ボタンを押す



おすすめ
地域の天気

最新ニュース

ゲームコーナー

番組からお知らせ

ご利用になるには

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。

画面の指示に従って操作してください。

3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に 従って操作する

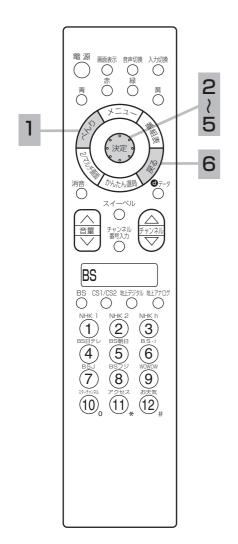
指示がない場合は、**()** データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- ●データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合(2分位)がありますが、 故障ではありません。
- ●データ放送では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外の操作ができなくなることがあります。
- ●操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。 カーソルボタン / 戻るボタン / 数字ボタン(① ~ ⑥)/ 赤、青、緑、黄ボタン/決定ボタン/ ❻ データボタン

複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。 切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。



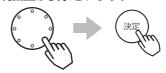


べんりメニュー画面が表示されます。



2 で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

番組説明画面が表示されます。



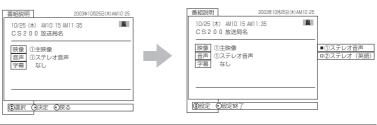
3 で「信号切換」を選び、 決定ボタンを押す

信号切換画面が表示されます。





4 ②で設定する項目を選び、③または決定ボタンを押し、③で設定する



映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動 で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

切り換えた信号が有料の場合、購入画面が表示されます。**86** と同様に購入操作を行ってください。

お知らせ

- ●映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- ●お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。
- 5 設定が終了したら または決定ボタンを押す
- 6 戻るボタンを押す

終了します。



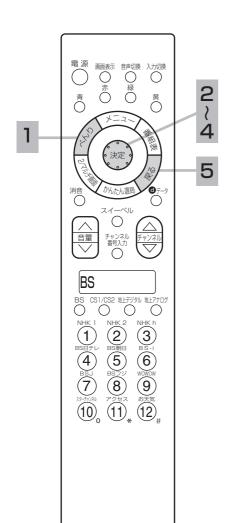


メール・ボードを見る

メールは、デジタル放送している局からお客さま へ送られるメッセージです。内容を必ず確認して ください。

ボードは、CS放送での「放送局からのお知らせ」です。

ご連絡には、電話回線の接続異常やソフトウェア を書き換えるためのダウンロード情報などがあり ます。



1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



2 で2ページ目のべんり画面を表示させ、 で 「メール・ボード」を選び、決定ボタンを押す メール・ボード画面が表示されます。



3 で見たいメールを選び、決定ボタンを押す

内容を確認していないメールの場合、メール(未読)と表示されます。



メール・ボード	
種類 タイトル	日付
ムメール タイトルを表示	10/26 (金)
メール タイトルを表示	10/25 (木)
ボード タイトルを表示	
ボード タイトルを表示	
ご連絡 タイトルを表示	10/11 (木)
ご連絡 タイトルを表示	9/9 (日)
∀	
●選択 定内容表示 原る終了	

△ 内容を確認する



続きの内容を見るときは、()ボタンを押します。

5 戻るボタンを2回押す 終了します。



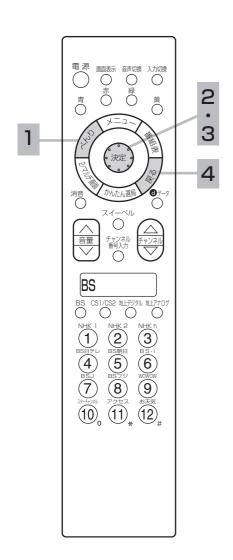
で記録されます。31通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

(お守りください)

お知らせ

B-CASカードが挿入されていないとメールは受信できません。

放送局から送られてくるメールは31通ま



1 べんりボタンを押す

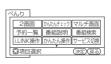
べんりメニュー画面が表示されます。



カード情報が表示されます。











3 カードテストを行う場合は、決定ボタンを押す





- ●B-CASカードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- ●正常に動作していない場合は、「B-CASカードの挿入」をご覧になり、 カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。 114
- 4 戻るボタンを押す

終了します。



お知らせ

グループIDは表示されないことがあります。



i.LINKについて

i.LINKの規格や特長について説明します。i.LINK を使って操作する前にお読みください。 なお、i.LINKを使った接続や操作には、機器によ

って異なるものがあります。本機でできる操作については次頁をご覧ください。

重要

本機に搭載されている i.LINK端子(MPEG(TS))と、DVカメラやDVビデオデッキに付いているDV端子とはお使いになるケーブルや端子の形状は同じですが、扱うデジタルデータの圧縮方式が異なるため、相互にデジタルデータをやりとりすることはできません。DV端子を備えた機器はDV圧縮データを、本機はMPEG2圧縮TS(トランスポート・ストリーム)データをやりとりします。また、同じMPEG2圧縮データを扱う機器であってもTSデータ以外のデータをやりとりする機器と接続すると、デジタルデータのやりとりはできません。

i.LINKとは

i.LINK(アイリンク)とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェースIEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会(IEEE)によって標準化された国際標準規格です。

現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大400Mbpsの転送が可能なため、S400と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせずに機器を接続していくことができます。ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。

ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、接続しても操作やデータのやりとりができない場合があります。

リンク (LINC) とは

「リンク」をするとは、操作したい相手の機器を1台選ぶことを意味します。 ケーブルで接続しただけではi.LINK対応機器を操作したり、映像や音声などのデータをやりとりすることはできません。 操作する前に、必ず相手の機器をリンクしてください。



- i.LINK対応機器の録画中に、i.LINKで接続している他の機器の電源を切ったり、別の機器をi.LINKで接続したりしないでください。録画中のデータが途切れることがあります。
- リンクしている機器が録画中や再生中のときは、リンクする機器を変更できない場合があります。

本機と接続して動作するi.LINK対応機器

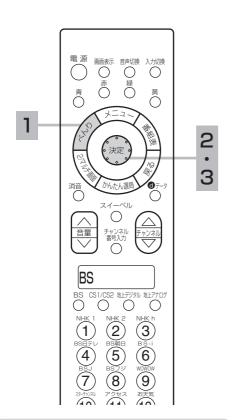
本機では、下記のi.LINK対応機器と接続したときの動作を確認しています。

D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ: DT-DRX100 (日立製)

●本機とi.LINK対応機器との接続については、「i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続」167をご覧ください。

D-VHSビデオデッキを操作する

i.LINKケーブルでつないだi.LINK対応D-VHSビデオを本機で操作したり、映像や音声などのデータをやりとりするには、必ず操作したい機器をリンクしてください。



お知らせ

- ●本機で登録できるi.LINK対応のD-VHSビデオは3台までです。
- ●3台以上の機器が接続されている状態でも、 i.LINK機器設定画面 188 で操作パネルへの 登録を解除していて、登録台数が3台に満た ないときは、新たに接続した機器が自動的に 登録されます。
- ●接続する機器によっては、接続する機器の電源が入っていないと正しく接続できない場合があります。そのような時は、接続機器の電源を入れてから接続してください。
- ●操作ボタンを選んで決定ボタンを押してから、実際に表示が現れるまで数秒かかる場合があります。
- ●操作ボタンを使用して操作する場合と、ビデオのリモコンで操作する場合とで動作が異なる場合があります。
- ●登録機器がないときは、操作ボタンなどが表示されている部分は表示されません。
- ●リンクしている機器がないときは、操作ボタンなどは選択できません。操作したい機器を必ずリンクしてください。
- ●リンクしているD-VHSビデオを、ビデオの リモコンなどで直接操作したい場合、操作内 容に応じて表示が変わります。ただし、操作 パネルにない機能は、正しく機器の状態が表 示されないことがあります。
- ●リンクしている機器が録画中や再生中のときは、 リンクする機器を変更できない場合があります。
- ●リンクしていない機器を操作することはできません。
- ●操作する機器の取扱説明書をよくお読みください。

┍ べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



2 (う)で「i.LINK操作」を選び、決定ボタンを押す

i.LINK操作画面が表示されます。





3 で操作したい機器を選び、決定ボタンを押す

相手機器をリンクします。



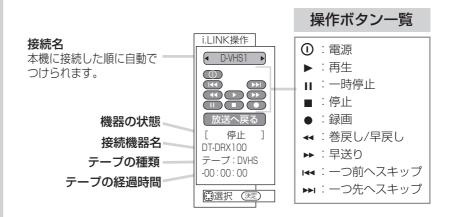


- ●登録した機器が3台までのときは、自動的に操作パネルにD-VHS1~D-VHS3が登録されています。
- 表示される名称(接続名)は、本機に接続した順に自動でつけられています。
- ●操作パネルに表示されている機器をリンクできない場合、i.LINK機器設定画面 188 で実際に接続されているかをご確認ください。
- ●再生状態から停止しても本機では、i.LINKから入力状態のままになっています。

「放送へ戻る」を選択し、決定ボタンを押すとデジタル放送に戻ります。

i.LINK操作画面の説明 ········

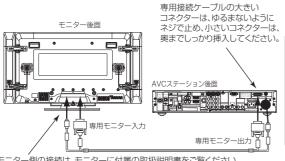
操作ボタンはくうで選び、決定ボタンを押すと、操作が始まります。





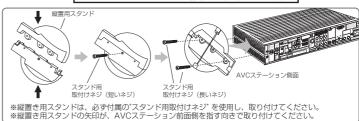
モニターとAVCステーションの接続

モニターとAVCステーションの接続は必ず付属の専用接続ケーブルを使って下図の要領で接続してください。このとき、 モニター、AVCステーションとも必ず電源プラグを抜いた状態で接続(とりはずし)を行なってください。 (専用接続ケーブルをとりはずす時は、コネクターのネジをゆるめて、固定を解除してから引き抜いてください)



・ -側の接続は、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

AVCステーションを縦置き設置する場合



お知らせ

モニターの設置については、モニターに付属の取 扱説明書をご覧ください。

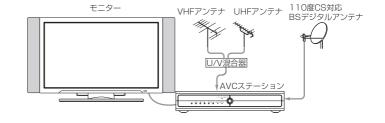
<u>/</u>(1) 注意

AVCステーションを縦置き設置する場合は、必ず縦置ス タンドを使用してください。倒れてけがの原因となるこ とがあります。

アンテナ線をつなぐ **m**0~**m**3 2

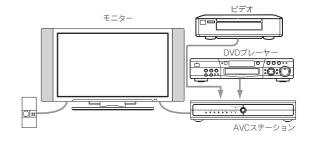
注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですの で、販売店にご相談ください。



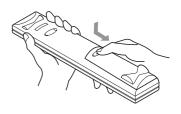
お手持ちの機器をつなぐ 3 165 ~ 176

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。



リモコンに乾電池を入れる 🙉 4

付属の単4形乾電池をリモコンに入れます。



5

- ① 電源コードのコネクター側をモニターとAVCステーションの後面にある電源コードコネクターに差し込む
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む
- ●2つ穴タイプコンセントを使用の場合は付属の電源プラグアダプターをご使用ください。 電源プラグアダプターをご使用の場合は、電波妨害防止のため、必ずアース線を接続してく ださい。アース線の接続は、必ず電源プラグを電源に接続する前に行ってください。また、 アース接続をはずす場合は必ず電源プラグを電源からとりはずしてから行ってください。

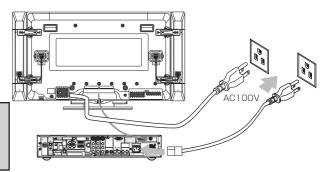


⚠ 警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全の ため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



据え付けるときのご注意

⚠ 注意

通風孔をふさがないように据え付けてください。 通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

- ●ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
- ●周囲の壁などから10cm以上離してください。特にAVCステーションの上部には装飾品など置かず、空間をとってください。

注意

電源プラグをすぐに抜くことができるようにモニターとAVCステーションを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注音

AVCステーションはモニターの主電源スイッチを切っても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。



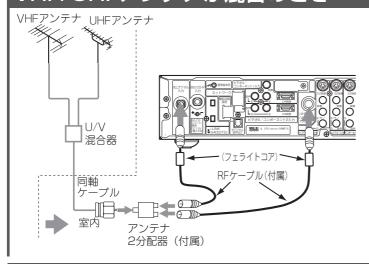
⚠注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

- ①アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子に接続してください。
- ②地上デジタル放送を受信するときは、UHFアンテナを使用します。 VHFアンテナでは受信できません。また、現在お使いのアンテナが UHFアンテナでも、調節や取り替えが必要な場合もありますので、そ の際は、販売店にご相談ください。
- ③本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続に別売りのU/V混合器やアンテナアダプターを使用する場合は、できるだけモニターより離して接続してください。
- ④VHF/UHFアンテナが独立のときなど、混合器の取り付けが必要な場合は、販売店にご相談ください。

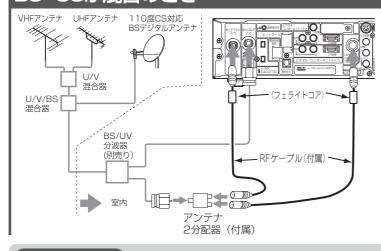
VHF/UHFアンテナの接続

VHF/UHFアンテナが混合のとき



- ① RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子それぞれに接続する
- ② ①で接続したRFケーブルの片側をアンテナ2分配器 (付属)のOUT端子に接続する
- ③ U/V混合器の出力またはお部屋のアンテナ端子とアンテナ2分配器(付属)のIN端子を同軸ケーブル線で接続する

BS・CSが混合のとき (例: VHF/UHF/BS混合入力)



- ① RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子それぞれに接続する
- ② ①で接続したRFケーブルの片側をアンテナ2分配器 (付属)のOUT端子に接続する
- ③ BS/UV分波器のUV出力とアンテナ2分配器(付属)のIN端子を同軸ケーブル線で接続する

お守りください

アンテナ線接続時のご注意

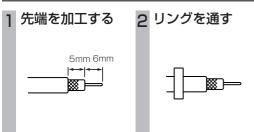
- ●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。 (平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。)
- ●やむを得ず平行フィーダーを使用する場合は、モニターよりできるだけ離して ください。
- ●室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- ●アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

メモ

フェライトコア(付属)について

付属のRFケーブルには、フェライトコアを巻き付けて接続してください(
 で覧ください)。フェライトコアを巻き付けることにより、弱電界時での妨害電波を抑制できます。

F形接栓(別売り)の接続



3 コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む

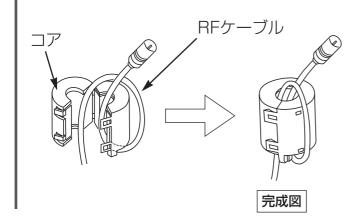


4 ペンチなどを使い、 リングをコネクター の根元で固定する

> はみ出た 外被導体 を切る

フェライトコアの使いかた

コアを開いた状態でアンテナ線を1回巻きつけ、コアを閉じます。

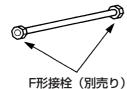


きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

●アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続 して使用することをおすすめします。

同軸ケーブル(別売り)



●BS/UV分波器・分配器はシールドタイプ の使用をおすすめします。



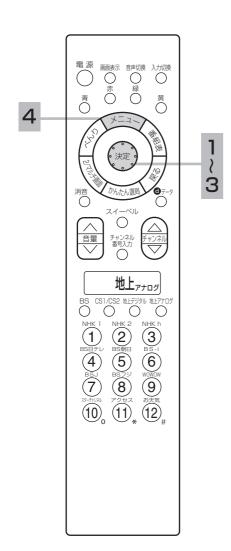
プラスチックタイプ (別売り)

金属シールドタイプ (別売り)



映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定)

地上アナログ放送時、VHF/UHFアンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

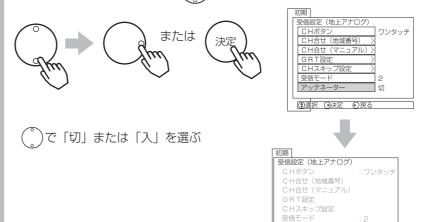


24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 で「受信設定(地上アナログ)」を選び、()または決定ボタンを押す



2 ②で「アッテネーター」を選び、 ③または 決定ボタンを押し、 ②で設定する



アッテネーター ②設定 ②設定終了

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押し、メニューを消す

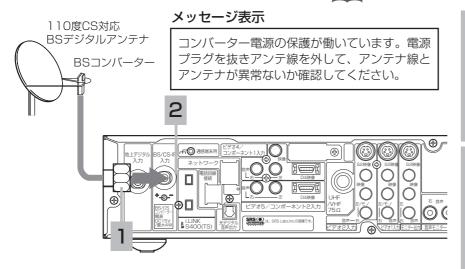


設

置

BS/CSアンテナ線の接続

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグ(モニター、AVCステーションとも)をコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから110度CS対応BSデジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 162 して、お買い上げの販売店にご相談ください。



BS/CSアンテナ線の同 軸ケーブルをF形接栓 (別売り) に接続する

UHF, VHF, BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。 110

2 F形接栓(別売り)を BS/CS-IF入力端子に 接続する

BS/CS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

⚠注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

お守りください

- ●共聴受信等で視聴される(電源供給を必要としない)場合には、「受信設定(BS・CS)」 162 をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
- ●アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグ(モニター、 AVCステーションとも)をコンセントから抜いてください。
- ●BS/CS-IF入力端子にF接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。 多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

- ●アナログCS用アンテナや従来のスカイパーフェクTV!用アンテナ(JCSAT-3、JCSAT-4受信用)はご使用になれなせん。 110度CSデジタル放送を受信する場合は、110度CS対応BSデジタルアンテナをご使用ください。
- ●ブースターや分配器をご使用になる場合は、110度CS対応(周波数2,150MHz対応以上)であることをご確認の上、ご使用ください。従来のBS用で周波数帯域が1,335MHzのものや、CS対応でも対応周波数が1,895MHzなどの2,150MHz未満のものをご使用になった場合、110度CSデジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
- ●マンションなどの共同受信システムの場合で、110度CSデジタル放送に対応していない場合は、110度CSデジタル放送を 受信できません。
- ●BSアンテナを使用する場合は、BSデジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来のBSアンテナのほとんどは使用できますが、一部のBSアンテナでは性能の劣化やBSデジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BSデジタル放送を受信した場合、安定した受信ができない場合があります。このような場合は、BSアンテナ製造元のお客様窓口や、BSアンテナを購入した販売店などにお問い合わせください。

メモ

BS/CSアンテナ線の接続についてのお願い

- ●F形接栓(別売り)をご使用ください。
- ●アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

映りがよくないときには

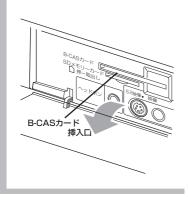
衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

B-CASカードの挿入



本機に付属のB-CASカードは、AVCステーション本体の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 AVCステーション前面の とびらを開ける

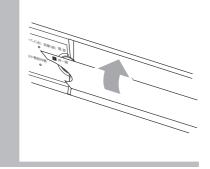


B-CASカードを挿入する 絵柄表示面を上にして、B-

CASカードの矢印を挿入口方向へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込む。



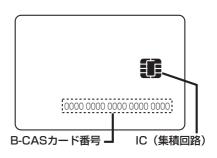
3 AVCステーション前面の とびらを閉める



B-CASカードについて

本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに違う番号(B-CASカード番号)が付与されています。B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「(株) ビー・エス・コンディショナルアクセスシステム カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。

本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項をご記入・押印してポストに投かんし、B-CASカードを必ず登録してください。(登録料は無料です。)



(お守りください)

B-CASカード取り扱い上の留意点

- ●B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- ●B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- ●B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- ●B-CASカードのIC(集積回路)部には手をふれないでください。
- ●B-CASカードの分解加工は行わないでください。
- ●B-CASカードは上記手順をご覧のうえ、本機前面のB-CASカード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CASカードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ●ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。BSデジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、AVCステーション本体の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくりB-CASカードを抜いてください。B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

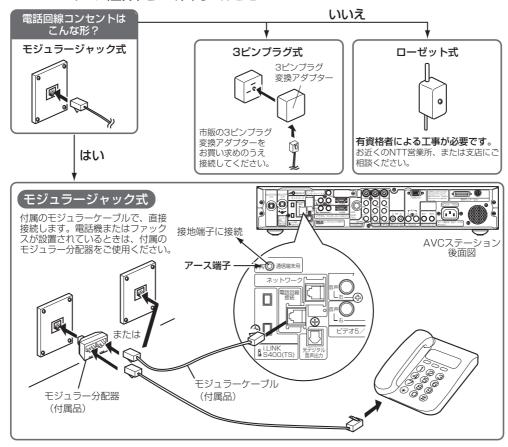
- ●本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ●裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- ●WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CASカードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

電話回線の接続

本機は、モジュラージャック式のジャックから電話回線に直接接続できるようになっています。 で使用の電話回線コンセントがモジュラージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事 が必要です。

ホームテレホンやビジネスホンをご使用の場合は、販売店かNTT営業所、または 支店にご相談ください。

電話回線コンセントの種類をご確認ください



アースとの接地

電源ノイズに対して通信の安定性向上させるなどのため、市販のアース線を使って、本機のアース端子と接地端子を接続するこ とをおすすめします。(本アース端子は、電話通信端末機器の技術基準にもとづくものです。)

お守りください)

アース接続についてのご注意

本機をアース接続する場合は、確実に行なってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しな いでください。

アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

お知らせ

- ●ISDN回線でご使用になる場合は、ターミナルアダプターの取扱説明書をよくご覧になってください。ターミナルアダプターの種 類によっては、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ターミナルアダプターの製造元にお問い合わせください。 ADSLでご使用になる場合も、うまく通信できないことがあります。
- ●ケーブル電話などでは、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ケーブル電話会社にお問い合わせください。 ●6局4芯タイプの電話機の中で、NTT仕様に準拠していない機器は、ご使用になれません。
- ●コードをはずすときは、プラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときは、「カチッ」と音 がするまで押し込んでください。
- ●公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話には接続できません。
- ●AVCステーション本体の「回線使用中」ランプが点灯している場合は、電話機をご使用にならないでください。本機からの 通信が正しくできないことがあります。
- ●キャッチホン契約されている場合は、本機が通信していても、キャッチホンが優先されます。
- ●ファクシミリが接続されている場合は、ファクシミリの送受信中に本機が通信を行うと、ファクシミリのデータが正しく送受 信できない場合があります。
- ●付属のモジュラー分配器を使用して、電話機などを接続している場合、本機が通信するとき電話機から呼出音がなる場合があ ります。このような場合には、市販の自動転換器をご使用になることをおすすめします。

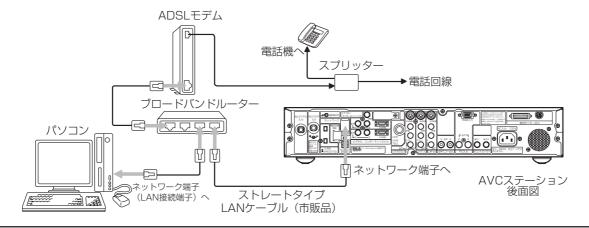


LANインターフェースの接続

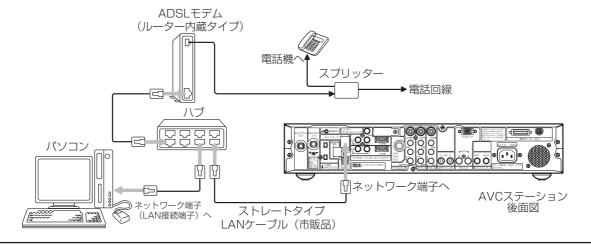
本機では、地上デジタル放送の新しい双方向データサービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続するLANインターフェースを装備しています。

で使用の環境に応じて、下記のように接続してく ださい。

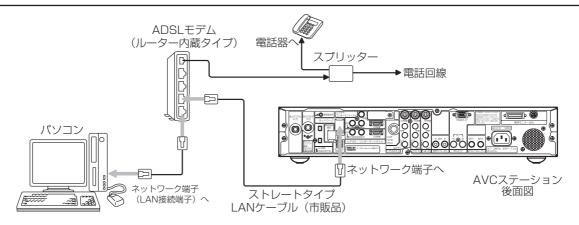
ADSLの場合(1): ADSLモデム(ルーター非内蔵タイプ)との接続



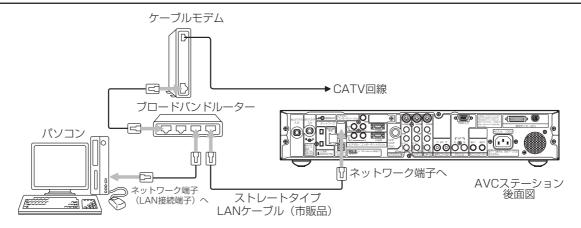
ADSLの場合(2): ADSLモデム(ルーター内蔵タイプ)との接続(LAN接続端子に空きがない場合)



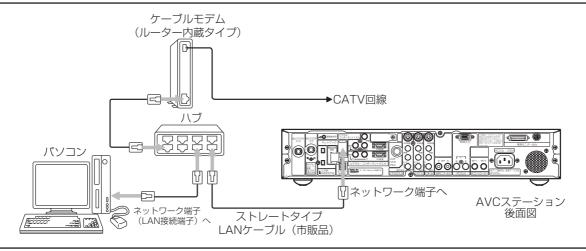
ADSLの場合(3): ADSLモデム(ルーター内蔵タイプ)との接続 (LAN接続端子に空きがある場合)



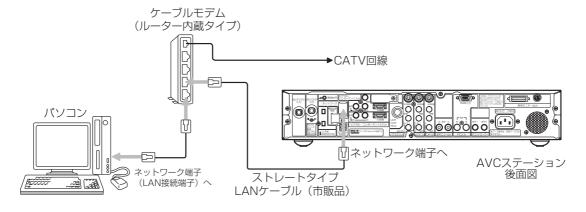
CATVの場合(1):ケーブルモデム(ルーター非内蔵タイプ)との接続



CATVの場合(2):ケーブルモデム(ルーター内蔵タイプ)との接続 (LAN接続端子に空きがない場合)



CATVの場合(3):ケーブルモデム(ルーター内蔵タイプ)との接続 (LAN接続端子に空きがある場合)



お守りください

●電話用のモジュラーケーブルは、ネットワーク端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

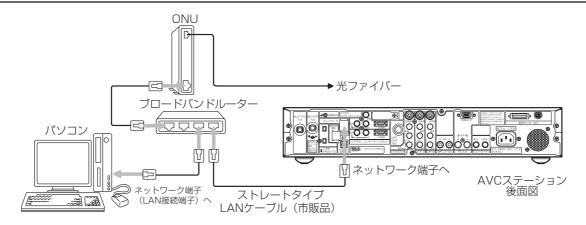
お知らせ

●ADSLモデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。



LANインターフェースの接続 (つづき)

FTTHの場合: ONUまたはメディアコンバーター(ルーター非内蔵タイプ) との接続



お知らせ

- ●本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
- ●回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●本機は、アナログモデムおよびISDNによるダイヤルアップ接続には対応しておりません。
- ●本機は、10BASE-T/100BASE-TX規格に準拠したLANインターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠した LANケーブルを使用してください。
- ●ADSLモデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
- ●ADSLモデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やCATV事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターに固定IPで接続されている場合は、ISP設定について 127 で「IPアドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
- ●ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、 パソコンを接続して設定を行ってください。
- ●本機では、アナログモデムによるインターネット接続を前提とするデータ放送サービスはご利用できません。
- ●本機では、一般のインターネットのWebサイトを見ることができません。

メモ)

ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line)について

従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術であり、現在、インターネット常時接続の主流となりつつあります。

FTTH(Fiber To The Home)について

光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことです。2001年からNTT東日本・西日本が光ファイバーによる常時接続サービスのBフレッツを開始しています。CATVやADSLを超える高速通信が可能です。

ONU(Optical Network Unit)とメディアコンバーターについて

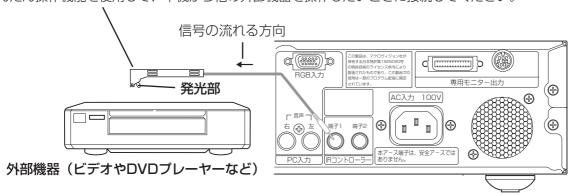
光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

IRコントローラーを接続する

IRコントローラーの接続

IRコントローラー(付属品)

かんたん操作機能を使用して、本機から他の外部機器を操作したいときに接続してください。



IRコントローラーの取り付け

AVCステーション背面のIRコントローラー端子に付属のIRコントローラーを接続し、リモコン発光部を外部機器(ビデオやDVDプレーヤーなど)のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機のモニターに向かって行うことができます。また、本機と録画機器を接続して、デジタル放送の予約録画を行うこともできます。

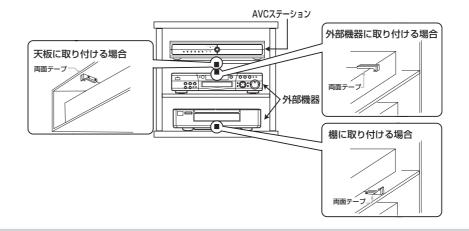
- ①かんたん操作機能を使用して外部機器を操作するときは、メニューの「その他」の「かんたん操作」の設定を「1」または「2」にします。 69
- ②かんたん操作の設定状態により、
 - ・かんたん操作機能をご使用のとき(かんたん操作「1」または「2」) IRコントロール設定画面 186 にしたがって外部機器とメーカーを設定してテスト送信を行い、外部機器が確実に動作する位置を確認してIRコントローラーを取り付けます。
 - ・リモコンスルー機能をご使用のとき(かんたん操作「2」) 本機モニターのリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコン操作をしたとき、外部機器が確実に 動作する位置を確認してIRコントローラーを取り付けます。

通常、IRコントローラーの発光部が、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。 外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

③デジタル放送番組の予約録画を行うときは、IRコントロール設定画面 186 にしたがって録画機器とメーカーを 設定してテストを行い、録画機器が確実に動作する位置を確認してIRコントローラーを取り付けます。

取り付け例

(付属の両面テープを使用)

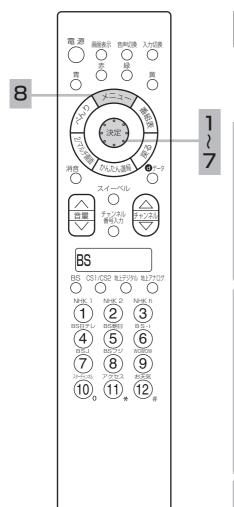


お知らせ

- ●IRコントローラーで操作できる外部機器は2~3台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、IRコントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また、棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無などAVラックの構造によっても異なります。
- ●IRコントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。
- ●両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- ●IRコントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。



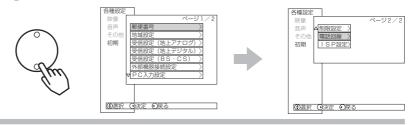
デジタル放送では、電話回線を使って有料番組の視聴記録送信や、視聴者参加番組でのデータ送信などが行なわれます。そのため、必ず電話回線の接続をしたうえ、電話設定を行なってください。



回線種別を設定する

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 で「電話回線」を選び、 または決定ボタンを押す

電話回線画面が表示されます。





3 で「回線種別」を選び、 または決定ボタンを押す

お買い上げ時は「プッシュ」に設定されています。





4 ②で「自動判別」を選び、決定ボタンを押す

自動判別された結果が表示されるまで1分程度待ちます。





お知らせ

です。

ご使用の電話回線がプッシュ式かダイ

ヤル式かわからない場合は、ご使用の 電話機からダイヤルし受話器から「ピ

ッポッパッ」と聞こえるときはプッシ

ュ (トーン) 式です。「ガリガリ」また

は「ジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえるときはダイヤル(パルス)式

●押しボタン式の電話機でもダイヤル式 の場合があります。ご不明なときは最

寄りの電話局にお問い合わせください。

自動判別できなかった場合、ご使用になっている電話回線の種別を選び、 決定ボタンを押してください。

5 で「テスト」を選び、 または決定ボタンを押す





6 で「簡易テスト」を選び、決定ボタンを 押す

テスト結果が表示されるまで1分程度待ちます。





実際にダイヤル動作を行い回線の接続テストを行うときは「通話テスト」を選択してください。このテストには約10円の通話料がかかります。

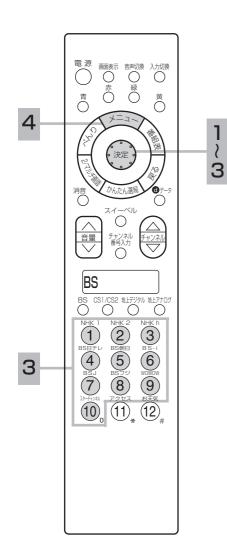
7 設定が終了したら または決定ボタンを押す



8 メニューボタンを押して、メニューを消す







内線発信を設定する

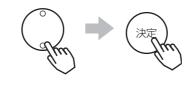
電話回線画面 120 を表示させます。

1 ②で「内線発信」を選び、③または決定ボ タンを押す





2 っで「する」を選び、決定ボタンを押す





3 内線発信番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例) O発信の場合



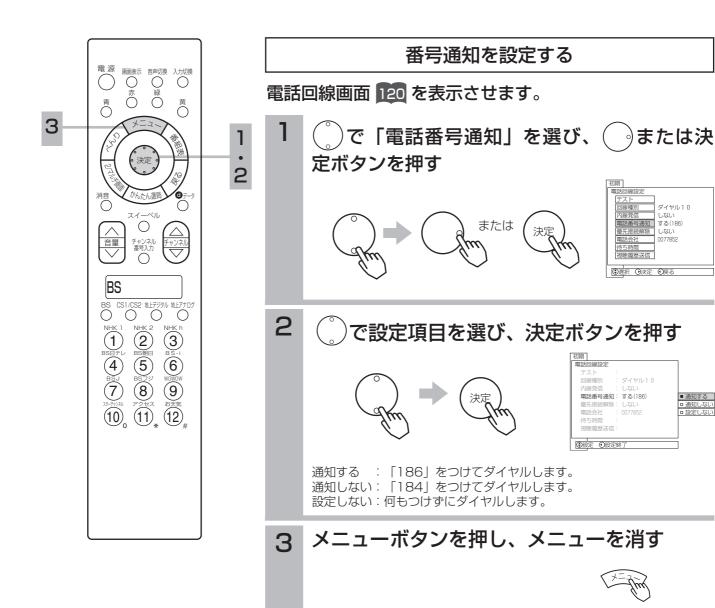


4 メニューボタンを押し、メニューを消す

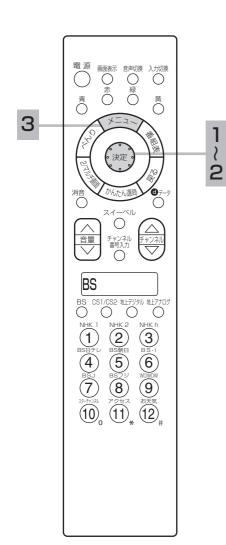


お知らせ

- ●外線へ発信できない場合は、電話装置 メーカーや保守業者とご相談ください。
- ●内線発信を「しない」に設定すると、 設定した内線発信の内容は消去されま す。







優先解除を設定する

電話回線画面 120 を表示させます。

1 で「優先接続解除」を選び、 または決 定ボタンを押す



2 。 で「する」を選び、決定ボタンを押す



解除する : 「122」をつけてダイヤルします。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す

解除しない:何もつけずにダイヤルします。



お知らせ

マイラインプラスに加入していない場合は、「解除しない」を選択してください。

電話回線画面 120 を表示させます。

1 つで「電話会社」を選び、 または決定ボタンを押す



例) 0034の場合

3



メニューボタンを押し、メニューを消す



- フィヤル 1 しない 電話番号通知 する (186) 優先接続解除 しない

ダイヤル10

内線発信 : しない 電話番号通知: する(186)

電話会社

お知らせ

番号を入力している途中で修正するときは、○ボタンをくり返し押して、 修正したいところまで戻って行ってください。

決定

(3)

9

(12)

BS

(10)

(11)

3

2

お知らせ

- ●1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。
- ●不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機(携帯電話、PHSなど)では利用できない場合があります。

次のような症状がでるときは

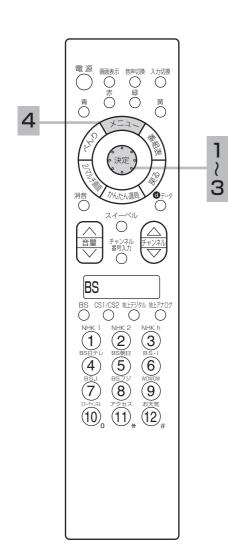
電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

- ●本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る
 - この症状がでるときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器(パソコン対応用)を使用すると改善される場合があります。
- ●電話機にノイズ(雑音)が入る

この症状がでるときは、市販されている自動転換器(一般用)または、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。

詳しくは、で使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへで相談ください。







電話回線画面 120 を表示させます。

1 で「待ち時間」を選び、 または決定ボ タンを押す

待ち時間設定画面が表示されます。





2 で設定したい項目を選び、 または決定 ボタンを押す





待ち時間設定 内線発信 5秒◆ 電話番号通知:なし 優先接続解除:なし

電話会社 : なし 付加番号を発信した後に 何秒待つかを設定します

3 で設定する時間を選び、 または決定ボタンを押す



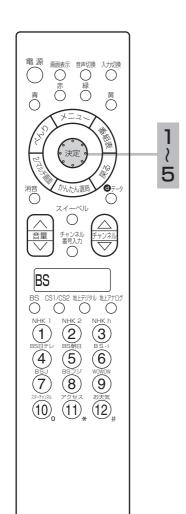
4 メニューボタンを押し、メニューを消す



置



お買い上げ時は、IPアドレスをDHCPにより自動で取得するモードに設定されています。 ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。

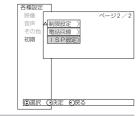


24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



ISP設定画面が表示されます。





3 で「IPアドレス取得」を選び、 または 決定ボタンを押す



4 ○で「手動」を選び、○または決定ボタン





または (決定)加

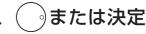


お知らせ

- ●MACアドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
- ●IPアドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、各項目を設定することはできません。

5

◯で「IPアドレス」を選び、



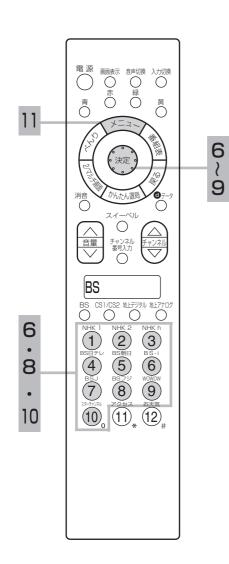
ボタンを押す











6 数字ボタンでIPアドレスを設定し、決定ボタン を押す



7 で「サブネットマスク」を選び、 また は決定ボタンを押す



8 数字ボタンでサブネットマスクを設定し、決定 ボタンを押す





10 数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレス を設定し、決定ボタンを押す **※**

11 メニューボタンを押して、メニューを消す



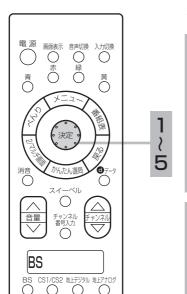


お買い上げ時は、通信設定は「自動」に設定してあります。

通信が正しく行われないとき以外は、「自動」でお使いください。

ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。

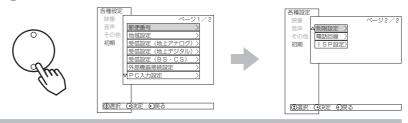
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



2 BS朝日 5

(10) (11) (12)

6 wowow 9 1 ②で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 で「ISP設定」を選び、のまたは決定ボ



ISP設定画面が表示されます。





3 青ボタンを押す

LAN設定画面が表示されます。



4 (*)で「通信設定」を選び、(*)または決定ボ

タンを押す







5 (*)で「手動」を選び、(*)または決定ボタン

を押す



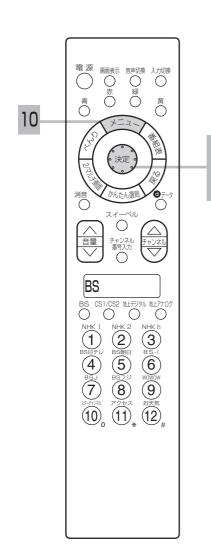


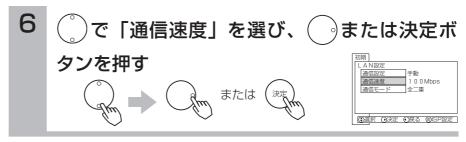
お買い上げ時は「自動」に設定されています。

お知らせ

通信設定を「手動」にしたときの通信速度と通信モードの設定については、ネットワーク端子に接続したADSLモデムやケーブルモデムの取扱説明書をご覧ください。











9 で「全二重」または「半二重」を選び、 または決定ボタンを押す



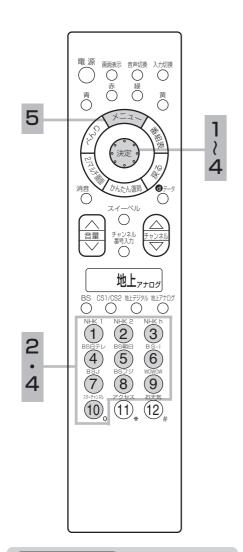
10 メニューボタンを押して、メニューを消す





郵便番号および地域設定

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。また、地上アナログ放送の受信チャンネルも自動的に設定されます。



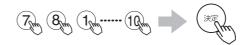
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「郵便番号」を選び、③または決定ボ タンを押す

初期設定画面が表示されます。



2 お住まいの地域の郵便番号(7桁)を数字ボタン で押し、決定ボタンを押す



初期 郵便番号 781-2300 (D-0)設定 (求)設定終了

3 で「地域設定」を選び、 または決定ボタンを押す

地域設定画面が表示されます。





4 地上アナログ放送〔地域番号一覧表〕 134 ~ 139 を参照して、地域番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例)東京都23区





, 頭に「O」の付く番号は、「O」を省略することができます。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す

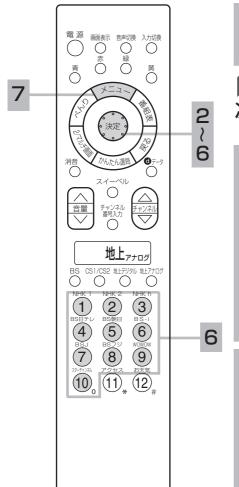
お知らせ

- ●郵便番号、地域番号を消去する場合 は全て「O」を設定し、決定ボタンを 押します。
- ●郵便番号を入力している途中で修正するときは、 ボタンをくり返し押して、修正したいところまで戻してください。
- ●地域番号一覧表に記載されていない地域の方は、手動で設定することができます。
 - ■地上アナログ放送の場合 140
 - ■地上デジタル放送の場合 153
 - ■衛星(BS/110度CS)放送の場合 158



チャンネルの合わせかた(地域番号)

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は、「チャンネルの合わせかた(マニュアル)」140をご覧ください。地域番号による設定は「郵便番号および地域設定」でも同様に設定できます。



1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号 を調べる 134 ~ 139

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



3 で「CHボタン」を選び、 または決定ボタンを押す



4 ②で「ワンタッチ」を選び、②または決定ボ タンを押す



- ●通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ●ワンタッチ:リモコンのチャンネルボタンを1回押すだけで選局できます。
- ●10キー : 2桁の数字で選局できます。 143

お知らせ

- ●一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、 チャンネルの合わせかた(マニュアル)140 によって設定を行ってください。
 - 一部の放送局(●マーク)は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定(146)を「スキップしない」に設定してください。
- ●地上デジタル放送用のチャンネルを確保するために、一部のアナログ放送局(中継局)のチャンネルを変更する作業が行われています。一部の対象となる地域では、従来のチャンネル配置に加え、新しいチャンネル配置を記載しておりますので、これらの地域にお住まいの方で、チャンネル受信ができない場合は、新しいチャンネル配置の地域番号(※マーク)で設定を行ってください。
 - (例) 宇都宮 009 (従来のチャンネル配置) 宇都宮※141 (新しいチャンネル配置)



6 〔地域番号一覧表〕 134 ~ 139 を参照して、 チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定 ボタンを押す



7 設定が終了したらメニューボタンを押して、 メニューを消す

メモ

お買い上げ時の設定に戻すには、手順 **6** で [000] (⑩。⑩。⑪。) を入力します。

地域番号によるチャンネル合せについて

地域番号一覧表に記載されている地域の場合は、地域番号を設定するだけで自動的にチャンネルが設定されます。

地域番号の入力について

6 の操作のときに、頭に「O」の付く番号は、「O」を省略することができます。

003のとき



013のとき

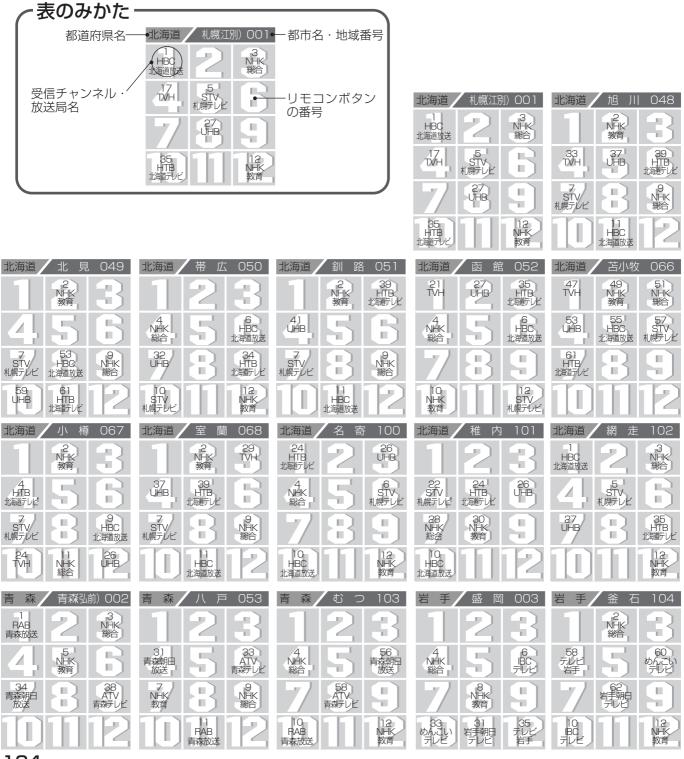


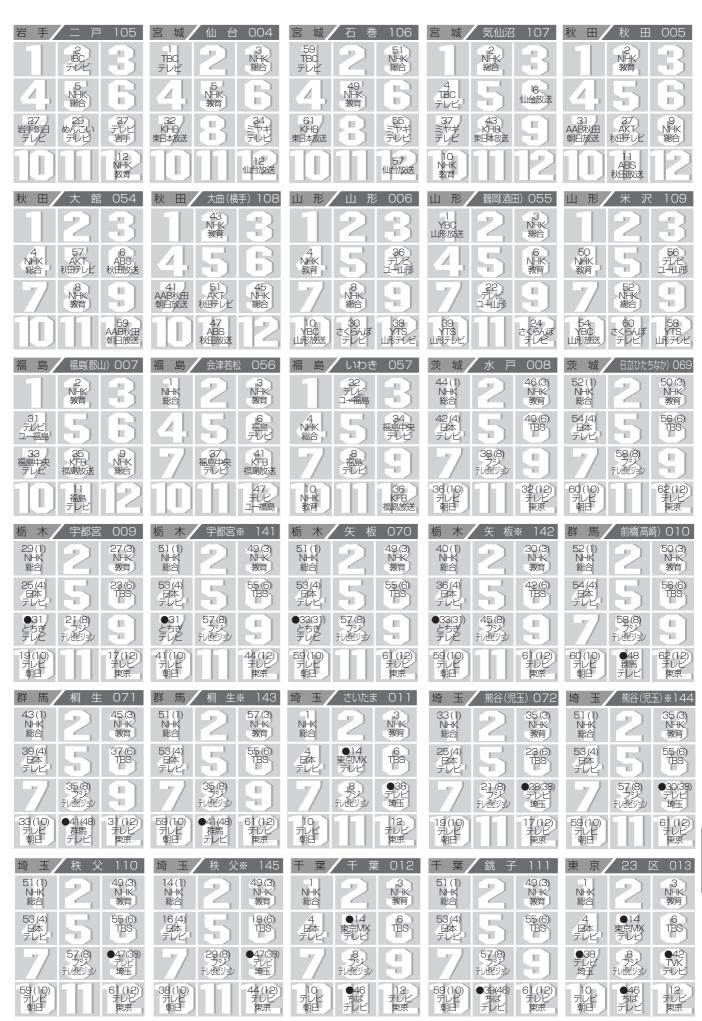


お知らせ

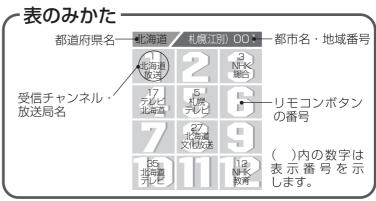
「地上テレビジョン放送のデジタル化」に際し、 一部の地域ではチャンネルの変更が行なわれる 場合があります。

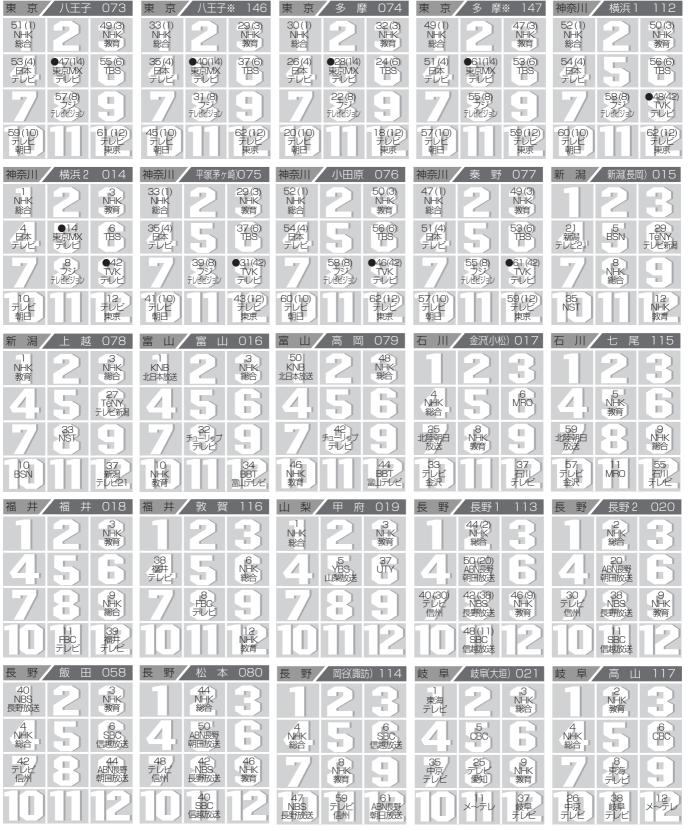
〔地域番号一覧表〕(2003年8月現在) () 内の数字は表示番号を示します。





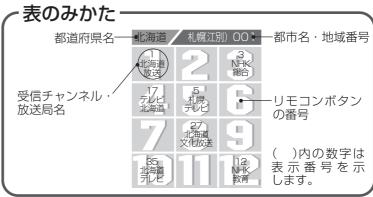


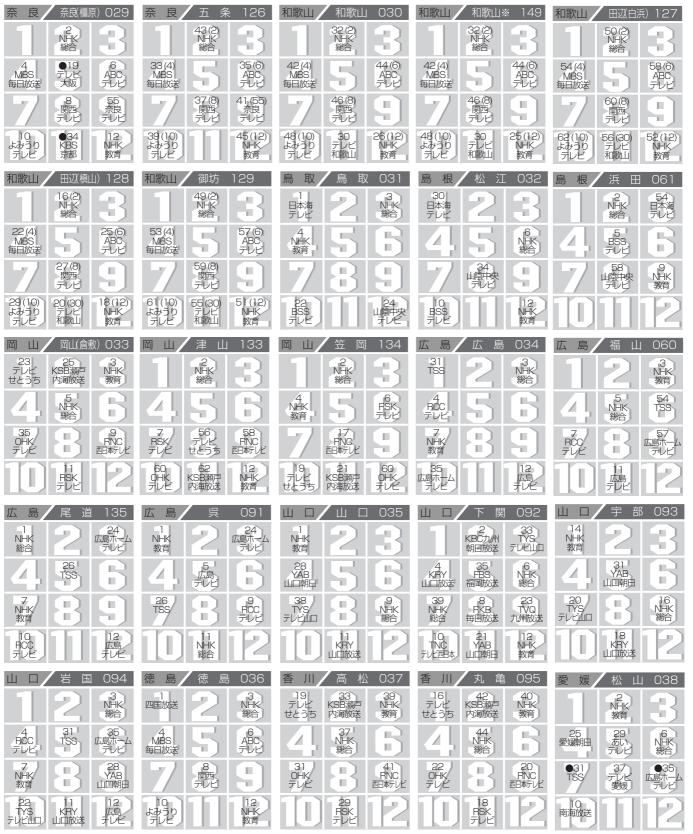


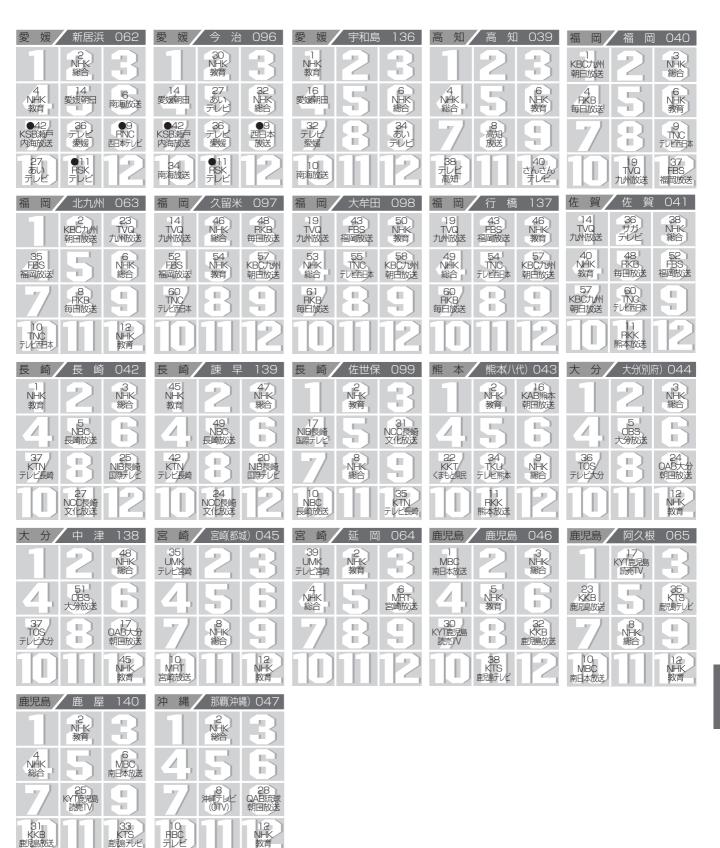












10 RBC テレビ

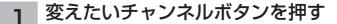


チャンネルの合わせかた(マニュア)

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域 番号によるチャンネル合わせをした後でその他の チャンネルを追加設定することができます。

ワンタッチ方式

例) リモコンの⑤の位置(ボタン番号5P) にUHFの42チャンネル(表示:35) を設定する方法





24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

で「受信設定(地上アナログ)」を選 または決定ボタンを押す



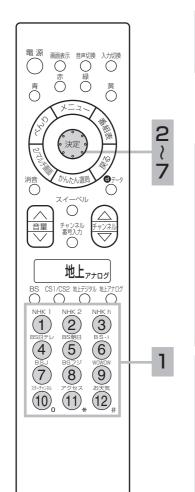
(。)で「CHボタン」を選び、(っ)または決定ボ タンを押す



(゜)で「ワンタッチ」を選び、(゜ または決定ボ タンを押す



- ●通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッ チ」に設定されています。
- ●ワンタッチ:リモコンのチャンネルボタンを1回押すだけで選局できます。
- : 2桁の数字で選局できます。 143





ボタン番号13P~38Pについて

リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P~38Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。(チャンネルスキップ設定 146 を「スキップしない」に設定した場合)



CATV(ケーブルテレビ)について

CATVはUHF62チャンネルと VHF1チャンネルの間で設定できます。

VHF1~12-UHF13~62-CATV13~38-

CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

選局時の「CH」、「微調」の選択について

6 の操作のときに を押すと、選局モードがつぎのよう に変わります。

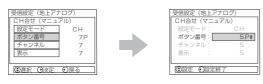


チャンネルを切り換 える場合に使います。 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。



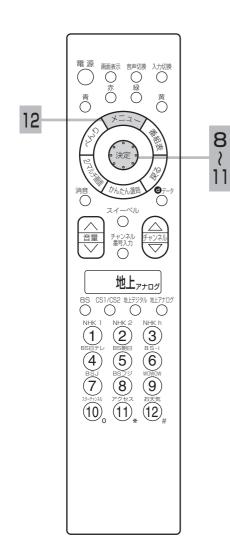


で「5P」を選択し、 または決定ボタンを押す



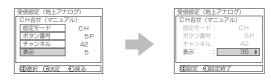
最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。





- 8 ②で「チャンネル」を選び、③または決定ボタンを押す ③で「42」を選択し、⑤または決定ボタンを押
 - CH台世 (マニュアル)
 設定モード: CH ボタン番号 5P
 チャンネル 5
 表示 5

 ②選択 (シ決定 ◆)戻る
 「の対定 を)戻る
 「の対定 を)戻る
 - ●(*) ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。
 - ●設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調 節することができます。
- - ○で「35」を選択し、○または決定ボタンを押す



画面表示ボタンを押すと「35」と表示されるようになります。

- 10 設定したチャンネルで、微調したい場合は、手順 6 で「微調」を選択し、手順 8 で「チャンネル」を選び、 で同調をずらし微調する
- 11 設定が終了したら または決定ボタンを押す
- 12 メニューボタンを押して、メニューを消す
- ※複数のチャンネルを変更する場合 6 ~ 9 の操作をくり返す。

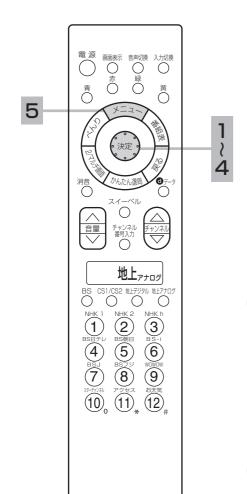
設

10キー方式にかえる場合

10キー方式について

CATVなどの多チャンネル放送をご覧になるときは、10キー方式を選択することにより、2桁の数字でチャンネルボタン番号を 選択できます。10キー方式でチャンネルボタン番号を選ぶときは、リモコンチャンネルボタン①~⑨、⑩。を数字の1~9、0と して2桁の数字を入力することにより選択します。

例) ⑩·⑦····チャンネルボタン番号7P ③⑧ · · · · チャンネルボタン番号38P



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

「受信設定(地上アナログ)」を選 。または決定ボタンを押す



2 (゜)で「CHボタン」を選び、(__)または決定ボ





で「10キー」を選ぶ





設定が終了したら(*)または決定ボタンを押す



メニューボタンを押し、メニューを消す 5



(メモ

あらかじめ、チャンネルの合わせかた (マニュアル) 140 にしたがってボタン番 号1P~38PにそれぞれVHF1~12およ びCATV13~38チャンネルを設定して おくと、VHFおよびCATVを①~⑩oの ボタンで選局することができます。

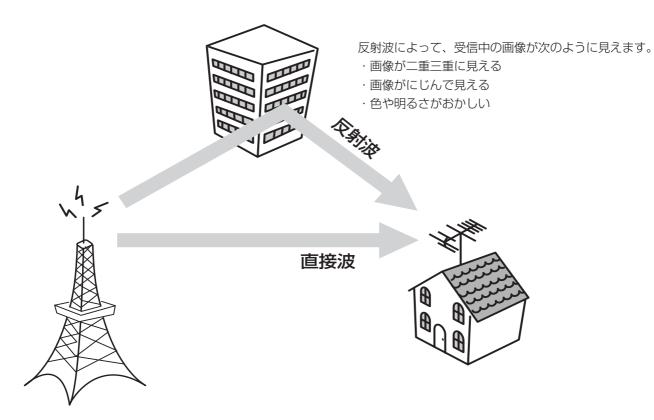


ゴースト妨害を低減したいとき (ゴーストリダクション)

本機は、ゴースト妨害を低減するゴースト・リダクション・チューナー(GRT)を搭載しています。 地上アナログ放送のゴースト妨害を低減した映像を楽しめます。

ゴースト妨害とは

放送局から直接到着する電波(直接波)と、高層ビルや山などに反射して少し遅れて到着する電波(反射波)を同時に受信すると、二重三重の画像になります。この現象をゴースト妨害といいます。

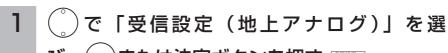


お知らせ

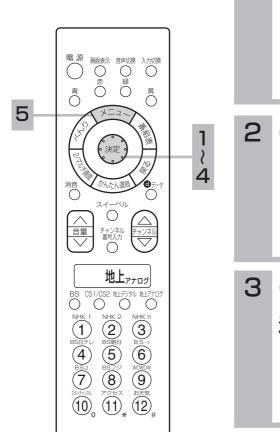
- ●ゴースト低減は、放送局から送られてくる信号の中にある ゴースト除去基準信号(GCR信号)に基づいて行います。 このGCR信号がないときは、ゴーストは低減できません。
- ●ゴーストリダクションは、地上アナログ放送をご覧になっているときに働きます。デジタル放送やビデオ入力端子に入力した映像に対しては働きません。
- ●地上アナログ放送をご覧になっているときでも、次のよう な場合はゴーストリダクションが働かなかったり、ゴース トが残ることがあります。
 - ・受信状態が良くないとき UHF/VHFアンテナの向きが合っていない場合やアンテナ線の接続が正しくない場合など **110**
 - ゴースト妨害が大きいとき
 - ・飛行機など動きのあるものに反射してゴーストが引き起 こされたとき
 - ・ゴーストの数が多いとき。
- ●ゴーストの無い地域では、GRT設定を「切」にしてお使いになることをおすすめします。

- ●付属のRFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する場合は、フェライトコアを巻き付けて接続することをおすすめします(111 をご覧ください)。よりきれいな信号を受信することができます。
- ●チャンネル合わせ(地域番号)で地域番号を変更したり 132、チャンネル合わせ(マニュアル)でチャンネル設定を 変更する 140 とGRT設定は自動的に「入1」が設定されま す。必要に応じてもう一度設定してください。
- ●ゴースト低減された信号をモニター出力端子から出力する ことはできません。
- ●ゴーストリダクション機能は、テレビの電源を入れたとき、 またはテレビチャンネルを選んだときに働きます。
- ●ゴーストリダクション機能が働くときに画面がガタつくことがありますが、故障ではありません。
- ●VHF/UHFアンテナの設置や調整を行うときは、GRT設定を「切」にするとゴーストの少ない方向を確認しやすくなります。
- ●ビデオのアンテナ出力を1chまたは2chにしてテレビと接続しているときは、GRT設定を「切」にしてください。

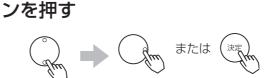
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。





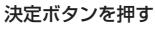


2 で「GRT設定」を選び、 または決定ボタ





3 ②で設定したいチャンネルを選び、 ③または







4 (*)で設定し、(*)または決定ボタンを押す





「切」 : ゴーストリダクション機能は働きません。

「入1」や「入2」のときよりも「切」のほうが見やすいとき

は「切」にしてください。「入1」: 通常はこの位置で使用します。

お買い上げ時は「入1」が設定されています。

「入2」:「入1」でゴースト低減の効果が小さいときに選びます。

メモ

10キーモード時のGRT設定 について

10キーモードを選んだ場合 143 も、ワンタッチモードと同じように設定することができます。

5 設定が終了したらメニューボタンを押して、メ ニューを消す



※複数のチャンネルを変更する場合 3・4 の操作をくり返す

地上アナログ 地上アナログ 放送の受信設定 (VHF/UHF) 放送の受信設定 について (つづき)

画面表示 音声切換 入力切割

赤緑

決定

地上アナログ BS CS1/CS2 地上デジタル 地上アナロ

> 2 BS朝日 5 B^c

8

(10) (11) (12)

NHK I

(6)

(9)

4

5

空きチャンネルを飛び越し 選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

例) リモコンの⑧のチャンネルボタンを飛び越したいとき

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「受信設定(地上アナログ)」を選





決定ボタンを押す





3 で設定したいチャンネルを選び、 または

決定ボタンを押す





メモ

10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について

10キーモードを選んだ場合 143 も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

ボタン番号13P~38Pについて

リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P~38Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。(チャンネルスキップ設定を「スキップしない」に設定した場合)

4 つで設定し、 または決定ボタンを押す

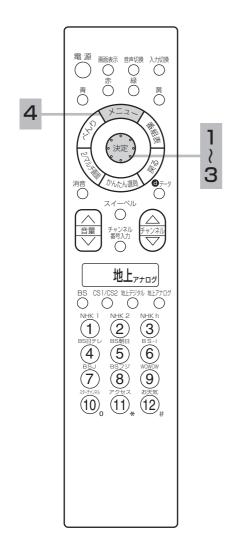


5 設定が終了したらメニューボタンを押して、メ ニューを消す



※複数のチャンネルを変更する場合 3・4 の操作をくり返す

地上アナログ放送の受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

2 ②で「受信モード」を選び、○または決定ボ





設 定	設定のポイント	
オート	受信状態に応じて自動調整	
1	受信状態が良い場合	
2	↑	
3		
4		
5	受信状態が悪い場合	

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

お知らせ

- ●受信モード設定は、チャンネルの受信 状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設 定にしたいときは「1~5」を設定しま す。
- ●受信モードはデジタル放送やビデオ入 力に対しては働きません。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



設置

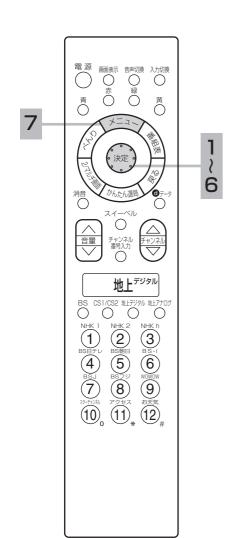
ワンタッチ



チャンネルの合わせかた(地域名)

地上アナログ放送の地域番号 132 に近い都道府県名が表示されます。初期スキャンを行わないと、地上デジタル放送は受信できません。

引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合 も、初期スキャンを行ってください。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 (*)で「受信設定(地上デジタル)」を選

び、()または決定ボタンを押す





2 で「CH合せ (地域名)」を選び、 また

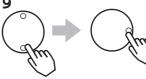
は決定ボタンを押す





3 ので「地域名」を選び、のまたは決定ボタン

を押す







地上アナログ放送の地域番号が設定されていない場合、東京都が設定されています。

4 つでお住まいの地域を設定し、決定ボタンを押

す





お知らせ

- ●CH合せ(地域名)はBS・CSデジタル 放送の地域設定を兼用しています。東 京都島部、鹿児島県島部を設定する場 合は、この地域名から選択してくださ い。
- ●初期スキャンを行っていない場合は、 再スキャンは実行できません。



6 で「開始する」を選び、決定ボタンを押す



全チャンネルを自動でスキャンします。



神奈川県

お知らせ

- ●地上デジタル放送では、CHボタン(1~12)の番号に対応した3桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この3桁のチャンネル番号が表示されます。
 - 1つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この3桁のチャンネル番号の下1桁が異なります。
- ●3桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。 隣接地域の放送局で同じ3桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう1桁番号が付加されています。 (付加される番号を枝番といいます。)
- ●お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

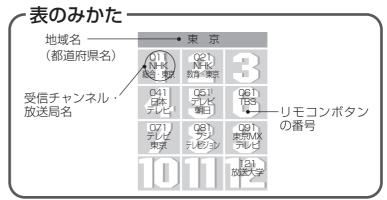
メニューボタンを押して、メニューを消す

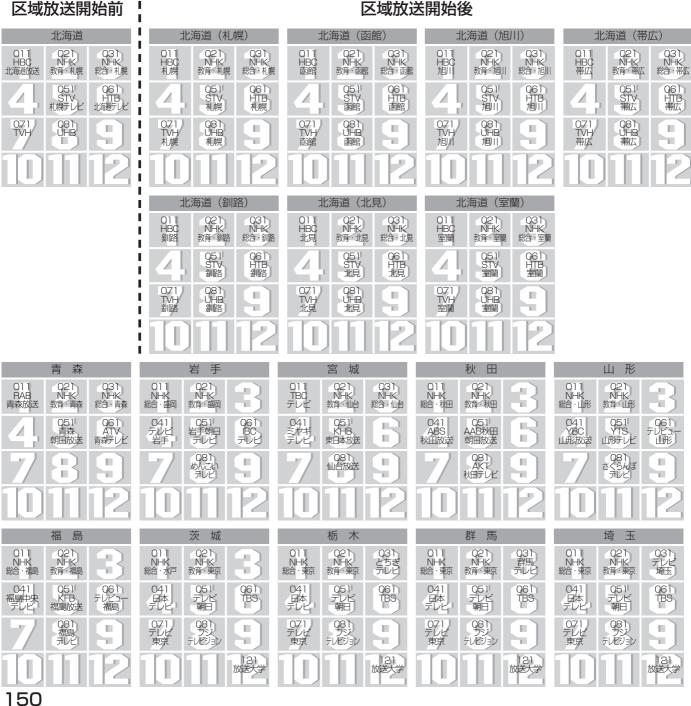




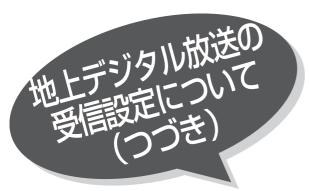
〔地域名一覧表〕

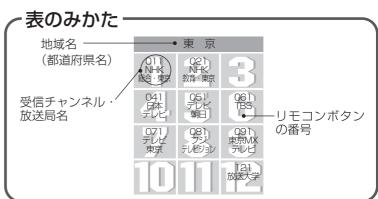
(2003年6月現在)

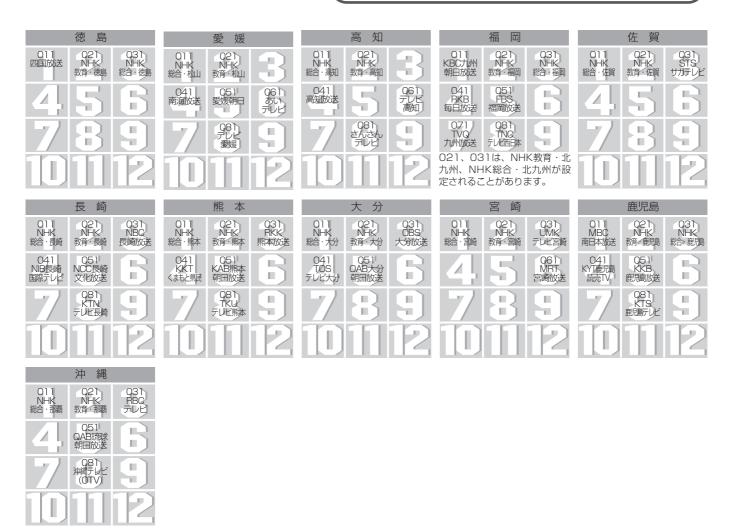






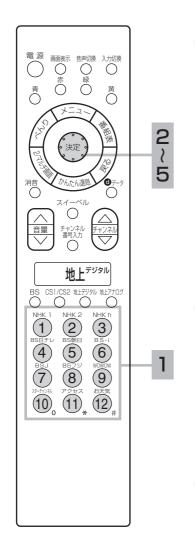






チャンネルの合わせかた(マニュアル)

 $1\sim 120$ CHボタンを押して選局される3桁のチャンネル番号をお好みの設定に変えることができます。



1 変えたいチャンネルボタンを押す



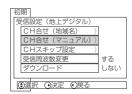
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

2 で「受信設定(地上デジタル)」を選び、 または決定ボタンを押す













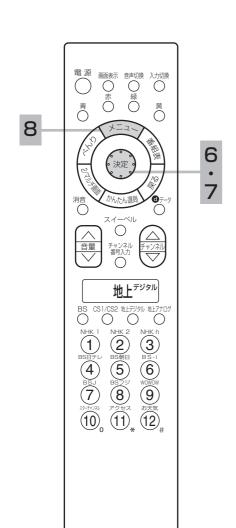
5 でお好みのチャンネル番号を設定し、













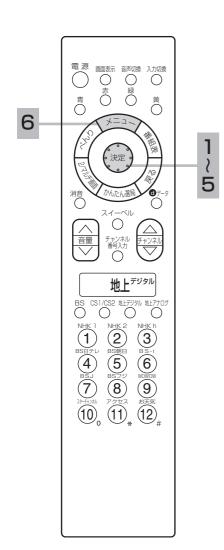


受信設定(地上デジタル)
C H合せ(マニュアル)
放送局名 NHK総合・関東広域
ボタン番号 1 P
チャンネル 3 1
3 桁番号 0 11-0◆
受信レベル 3 7

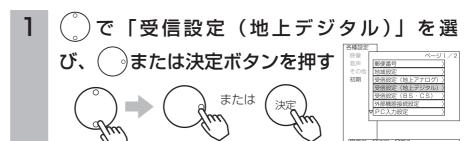
8 メニューボタンを押して、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



2 ******* で「CHスキップ設定」を選び、 または





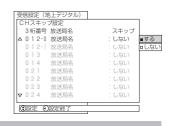
3 で設定したいチャンネル (3桁番号)を選





4 () で設定する





5 設定が終了したら または決定ボタンを押す



6 メニューボタンを押して、メニューを消す



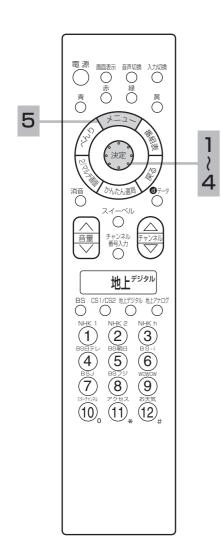
お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変 更することができます。



受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。 通常は、この設定でご使用ください。



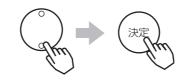
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

2 で「受信周波数変更」を選び、 または決





3 ()で「する」を選ぶ





4 設定が終了したら または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



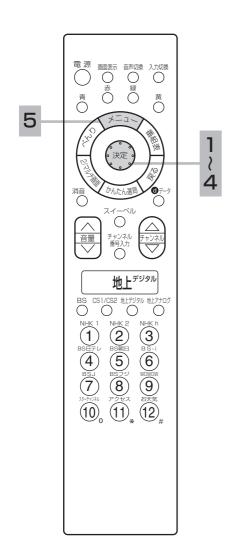
メモ

放送局から送信される周波数のみが変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

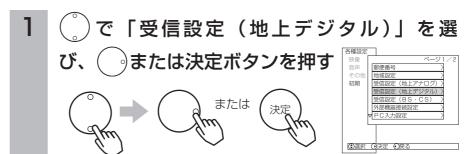
ダウンロードについて

地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む(ダウンロードする)こと により、本機自体のプログラムを書き換える機能です。

ダウンロードは、リモコンで電源をオフ (スタンバイ・機能待機) のときに自動的に行われます。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



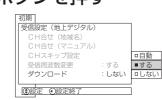
2 ②で「ダウンロード」を選び、 ③または決定





3 (*)で「する」を選び、決定ボタンを押す





自動 ダウンロード情報が届くと、電源オフ状態のときに自動的にダウンロードを行います。

ずウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に電源オフ状態ならば、自動的にダウンロードを行います。

ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

4 設定が終了したら または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。

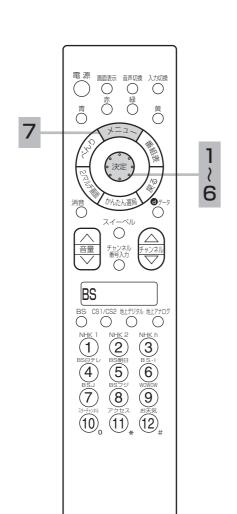


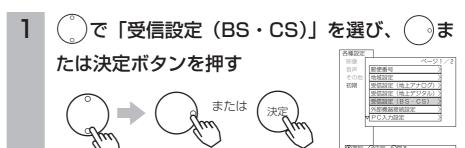
チャンネルの合わせかた(マニュアル)

 $1\sim 120$ CHボタンを押して選局される3桁のチャンネル番号をお好みの設定に変更することができます。

BS、CSデジタル放送では、チャンネル番号は、放送を受信すると自動的に設定されます。3桁のチャンネル番号を変更することはできません。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



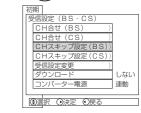


2 例:「CH合せ (BS)」を選んだとき

○で「CH合せ (BS)」を選び、○または決







CSデジタルの放送を変更する場合は、「CH合せ(CS)」を選びます。

3 で「ボタン番号」を選び、 または決定ボタンを押す





4 ②でボタン番号を設定し、②または決定ボタ ンを押す



5 で「チャンネル番号」を選び、 または決 定ボタンを押す





7 メニューボタンを押して、メニューを消す

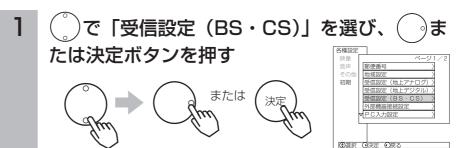




チャンネルを飛び越し 選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛 び越し(スキップ)して早く選局できます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



2 例:「CHスキップ設定(BS)」を選んだとき

○で「CHスキップ設定(BS)」を選び、○ま

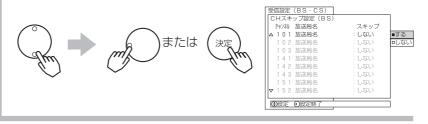
たは決定ボタンを押す



CSデジタル放送の設定を変更する場合は、「CHスキップ設定(CS)」を 選びます。



4 で設定し、 または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 () で「受信設定 (BS・CS)」を選び、(

たは決定ボタンを押す





2 ⑦で「受信設定変更」を選び、 または決定

ボタンを押す

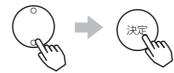
受信設定変更画面が表示されます。





3 ②で「衛星周波数」を選び、○または決定ボ

タンを押す





4 設定する周波数を数字ボタンで押す





5 設定が終了したら または決定ボタンを押す



6 メニューボタンを押して、メニューを消す



お守りください

受信設定について

衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認 する場合は、「トランスポンダー」を選び、 決定ボタンを押します。

ボタンで確認するトランスポンダーを 選んでください。

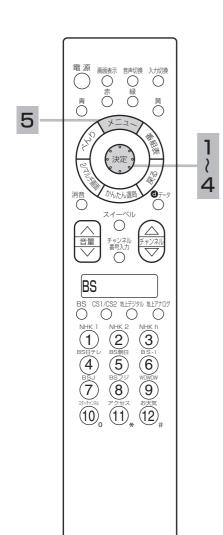
確認が終わったら戻るボタンを押します。

BS・CSデジタル BS・CSデジタル 放送の受信設定 放送の受信設定 について(つづき)

アンテナを設定する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。

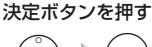
お買上げ時は「連動」に設定されています。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



2 ()で「コンバーター電源」を選び、()または







3 (*)で設定する





連動 個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。 アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。

切 マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 設定が終了したら または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



お守りください

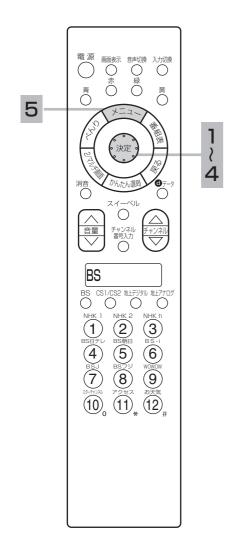
コンバーター電源についてのご注意 共聴受信などで視聴されるとき(電源供給 を必要としないとき)は、コンバーター電 源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

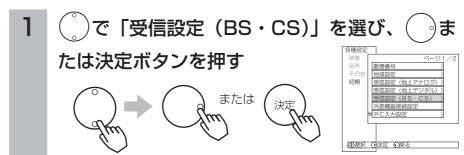
アンテナの仰角、方位角の調整方法は、 110度CS対応BSデジタルアンテナの取 扱説明書をご覧ください。

ダウンロードについて

ダウンロード機能とは、衛星から送られてきたダウンロードデータを本機に取り組む(ダウンロ ードする)ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。 ダウンロードは、リモコン電源オフ(スタンバイ・機能待機)のときに自動的に行われます。



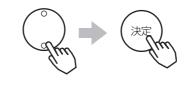
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。



(゚)で「ダウンロード」を選び、 っまたは決定



*)*で「する」を選び、決定ボタンを押す





ダウンロード情報が届くと、電源オフ状態のときに自動的にダウンロード 自動 を行います。 ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお 知らせします。予定時刻に電源オフ状態ならば、自動的にダウンロ する -ドを行います。 ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせし しない。ます。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に 変更してください。

4 設定が終了したら(*)または決定ボタンを押す



メニューボタンを押して、メニューを消す 5



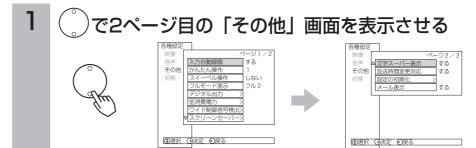
お知らせ

お買い上げ時は、「自動」に設定されてい ます。通常は、この設定でご使用くださ い。



本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、個人 宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本 機の設定情報を消去してください。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



2 ②で「設定の初期化」を選び、②または決



データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。
受信メール	お客様宛てに送信されたメールを消去します。
'\'\' ==\\\	各種設定の「初期」に含まれているデジタル放送関連の 設定を出荷状態に戻します。

4 で「はい」を選び、決定ボタンを押す



④選択 ○決定 ④戻る

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定ボタンを押すと 情報が消去されます。

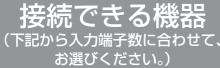
5 メニューボタンを押して、メニューを消す

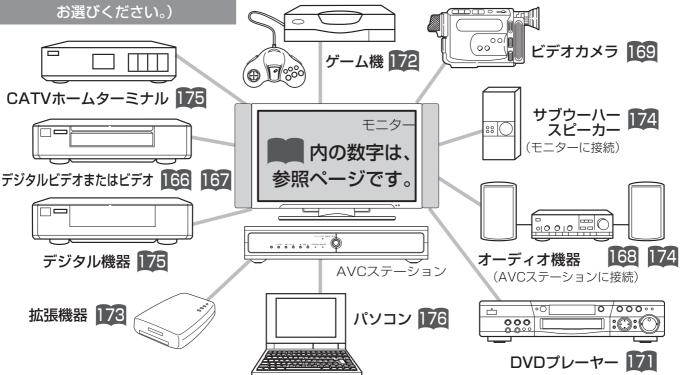
外部機器と 接続したいとき

お守りください

接続時のご注意

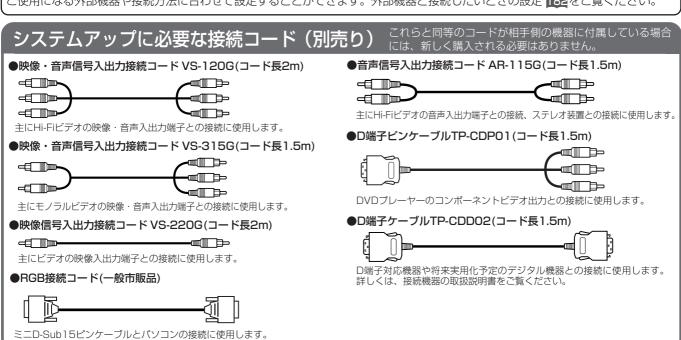
- ●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説 明書をよくお読みになってください。
- ●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- ●他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故 障の原因になりますのでご注意ください。
- ●接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、モニターの 画面又は画面の背面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受 ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は 上記の配置を避けてください。特にアンテナ線は、付属のRFケー ブル、フェライトコアをご使用いただき他の接続ケーブルからも はなすように配置してください。







で使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器と接続したいときの設定 182 をご覧ください。





ビデオ、DVDレコーダーなどの 録画機器を接続する

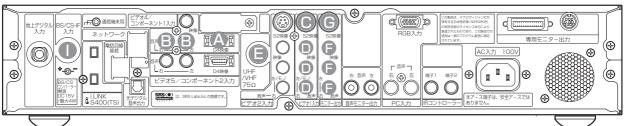
S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードで接続されることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。(図の同じ記号のところに接続してください。)

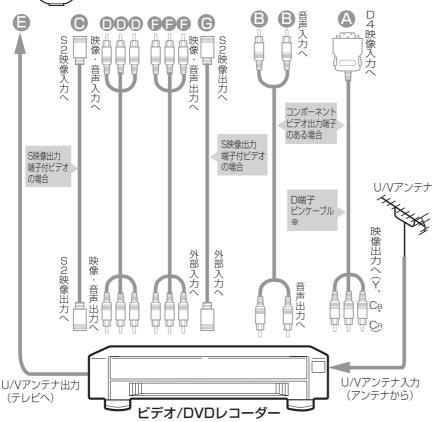
また、入力自動録画やIRコントローラー機能により録

画予約が簡単に行えます。 96

110度CS対応 BSデジタルアンテナ

AVCステーション後面





お知らせ

- ●接続時は必ず各機器の電源を切ってください。(接続コード別売)
- ●アンテナ線はAVCステーションとビデオ両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。
- ●録画予約をするときは、89 をご覧ください。
- ●「IRコントローラーを接続する」 119 と、「IRコントローラーを設定する」 186 を行ってください。

※D端子ピンケーブルは別売品(TP-CDP01 [1.5m])をお求めください。

メモ

デジタル録画出力/モニター出力端子 について

- ●デジタルch固定「切」時は、画面に映っているものを出力します。デジタルch固定については **95** をご覧ください。デジタルch固定「入」時は、デジタル放送の信号が出力されます。デジタル録画出力の設定については **97** をご覧ください。
- ●メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「しない」に設定している 182 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。ビデオの外部入力を使用して録画する場合は、「しない」に設定してください。
- ●コンポーネント入力やPC入力時は、モニター出力端子からは出力されません。
- ●ゴースト低減された映像は、モニター 出力端子からは出力されません。
- ●メニューの「その他」入力自動録画を「する」に設定している **96** ときは、 予約録画が開始されるまで、映像と音 声は出力されません。

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1,2,3のS2映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

モニター出力の「S2映像」端子 について

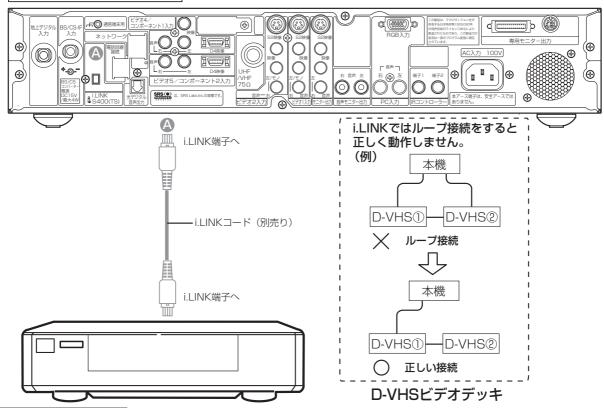
ビデオ1, 2, 3の「S2映像入力」と、デジタル放送の信号が出力されます。

i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続

本機のi.LINK端子には、i.LINK対応の当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキが接続できます。 i.LINK接続するとD-VHSビデオデッキへ簡単に録画予約の設定が行え、また本機のリモコンで基本的な操 作が行えます。

i.LINKについては、106をご覧ください。 (図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション後面

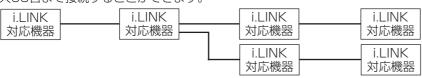


i.LINKの接続方法

●i.LINK対応機器の接続はi.LINKコードで接続します。最大17台まで接続することができます。



●i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、 最大63台まで接続することができます。



お知らせ

- ●本機は最大転送速度が400Mbpsのため、S400対応以上の4ピンi.LINKコード(別売り)をご使用ください。
- ●i.LINKコードはプラグ部を持って、端子にまっすぐに差し込んでください。斜めからは入りません。
- ●D-VHSビデオデッキの説明書も参照ください。
- ●本機とD-VHSビデオデッキのアナログ接続を行う場合は、166を参考に接続してください。
- ●i.LINK対応機器は、2つあるi.LINK端子のどちらに接続しても使用できます。
- ●i.LINKコードをモニターに近付けると、映像・音声が乱れたり、誤動作を起こす場合があります。 i.LINKコードは、モニターからできるだけ離して配線してください。
- ●i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKコードを外したり、接続したり、電源のオン/オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
- ●接続が輪(ループ接続)にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。
- ●i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータを中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えできます。189
- ●パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。



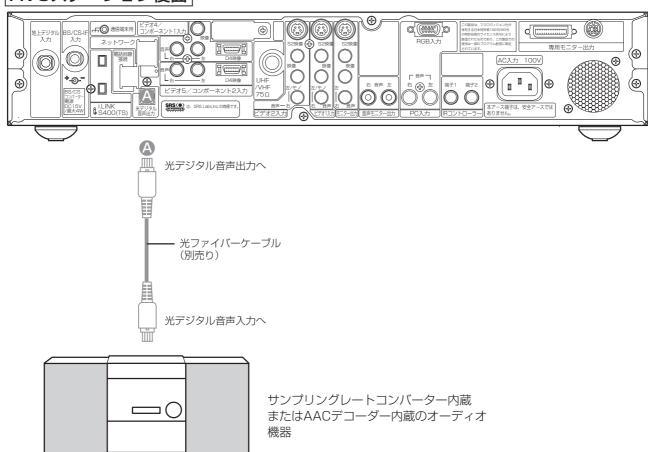
デジタル音声入力端子付き オーディオ機器との接続

本機の光デジタル音声出力端子に、デジタル音声入 力端子付きのオーディオ機器を接続することができ ます。

また、本機はMPEG-2 AACフォーマット方式で出力することもできるので、AAC方式対応のオーディオ機器にも接続できます。

AAC方式の出力をご利用になるには、「デジタル音声出力」の設定変更が必要です。 53 (図の同じところに接続してください。)

AVCステーション後面



お知らせ

- ●本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光ファイバーケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- ●本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。 このため、接続できる機器は、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプやMD レコーダーなどに限定されます。
- ●デジタル番組(AAC)は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。
- ●AAC方式の出力をご利用になるには、「メニュー」の「各種設定」「音声」の「デジタル音声出力」を「AAC」に設定する必要があります。 53 (お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。)
- ●地上アナログ放送やビデオ入力、PC入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「メニュー」の「デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」出力します。

メモ

AAC (Advanced Audio Coding) について

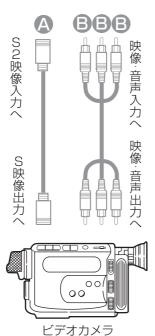
AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5チャンネル+低域強調チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

ビデオカメラとの接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション前面





1 入力切換ボタンで「ビデオ3」を選 択する

画面に「ビデオ3」の表示が出ます。



ビデオ3

2 ビデオカメラを操作する

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ 1, 2, 3のS2 映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド 画面一杯に表示されます。 40

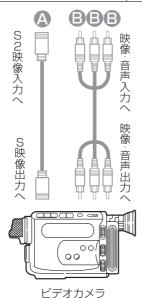
外部機器と 接続したいとき (つづき)

画面を見ながら テープ編集をするときの接続

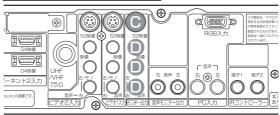
(図の同じ記号のところに接続してください)

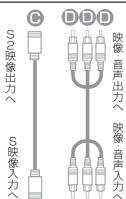
AVCステーション前面

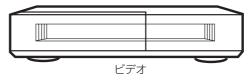




AVCステーション後面







メモ

- ●ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱 説明書をご覧ください。
- ●モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切り換え、チャンネル切り換えをしないでください。また、マルチ画面や2画面、かんたんチェックの操作もしないでください。

モニター出力端子について

- ●コンポーネント入力およびPC入力時の映像と音声は、モニター 出力端子からは出力されません。
- ●モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド 処理された信号が出力されるものではありません。
- ●ゴースト低減された映像は、モニター出力端子からは出力されません。
- ●モニター出力のS2映像出力は、デジタル放送やビデオ1, 2, 3 端子に入力したS2映像をご覧になっているときに出力されます。
- ●ビデオ1入力については、モニター出力を「する」「しない」の 設定ができます。 182 をご覧ください。
- ●マルチ画面のときのモニター出力映像は、2画面のときは選んでいる画面が、4画面のときは親画面の映像と音声が出力されます。

1 入力切換ボタンで「ビデオ3」 を選択する

ビデオ1、ビデオ2入力に接続された機器を編集するときは、「ビデオ1」「ビデオ2」を選択する。

ビデオ3



2 ビデオを外部入力に合わせる

詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

3 ビデオを録画状態にする

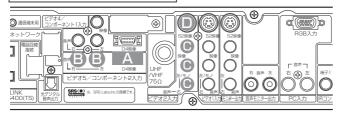
お知らせ

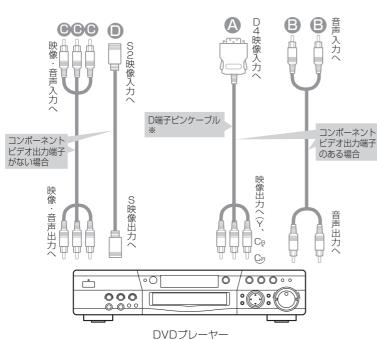
- ●メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター 出力(ビデオ1)」を「しない」に設定している 182 と きは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。
- ●メニューの「その他」「入力自動録画」を「する」に設定している 96 ときは、予約録画が開始されるまで映像と音声は出力されません。

準 備

「コンポーネント2設定」を「オート」に設定する。 **185** お買い上げ時は「オート」に設定されています。

AVCステーション後面





1 入力切換ボタンで「ビデオ5」 選択する

ビデオ2入力に接続したときは「ビデオ2」 にします。



2 DVDプレーヤーを操作する

メモ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ 1, 2, 3のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。 40

コンポーネント入力端子について

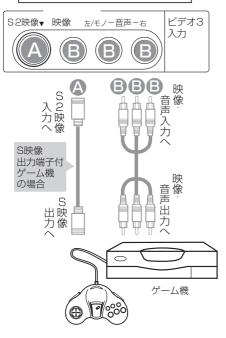
- ●コンポーネント入力端子(D4映像)はDVDプレーヤーおよび将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号(525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750P(720P)信号)を接続できます。1125i(1080i)、750P(720P)信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ●コンポーネント入力の映像と音声はモニター出力 端子に出力されません。
- ※D端子ピンケーブルは別売品(TP-CDP01 [1.5m])をお求めください。



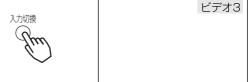
ゲーム機との接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション前面



- プレビゲーム本体とAVCステーション前面のビデオ3入力端子を接続する
- 2 入力切換ボタンで「ビデオ3」 を選ぶ



テレビまたはデジタルチャンネルに戻すときは、 チャンネルボタンを押します。

3 ゲーム機を操作する

ゲームモードについて

ゲームモードの設定 182 を「入」に設定すると、ビデオ3映像画面を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。

- ●映像モードはナチュラルに切り換わります。ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。
- ●ビデオ3を選ぶと、時間が経過(1時間、1時間 30分、…最大4時間)するごとに、時間を表示 します(約5秒間)。表示時間を目安に適度な休 憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」 にすると、経過時間が0に初期化されます。



お知らせ

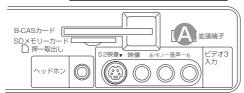
プラズマテレビの焼き付きについて

- ●ゲーム機などで固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、プラ ズマパネルが焼き付く場合があります。
 - 焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する **73** または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- ●ライフルタイプやガン(銃)タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

拡張機器との接続

本機の拡張端子に、対応するメモリーカードリーダーを接続すると、SDメモリーカード以外のメモリーカードに記録されたデジタルカメラの静止画像を再生することができます。 デジタルカメラの静止画を再生するには、「写真を見る」 65 をご覧ください。 (図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション前面





お守りください

- ●拡張端子とメモリーカードリーダーとの接続および取り外しは、AVCステーションの電源がオフ(機能待機ランプも消灯)の状態で行ってください。
- ●各種メモリーカードのメモリーカードリーダーへの挿入および取り外しも、AVCステーションの電源がオフ(機能待機ランプも消灯)の状態で行ってください。
- ●途中でメモリーカードのデータが読めなくなった場合は、電源をオフしてメモリーカードを挿入し直し、電源投入からやり 直してください。
- ●本機の拡張端子には、対応するメモリーカードリーダーを接続してください。対応していない機器を接続すると、故障の原因となります。

お知らせ

- ●本機の対応するメモリーカードリーダーは、下記の3機種となります。
 - (株) メルコ製6メディア対応カードリーダー/ライター: MCR-6U/U2
 - (株) メルコ製8メディア対応カードリーダー/ライター: MCR-8U/U2
 - (株) アドテック製USBマルチカードリーダー・ライター: AD-MCR/W20A
- ●本機で表示できる画像データは、DCF規格に準拠した画像データです。
- ●本機では、対応メモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードへの書き込みには対応していません。
- ●本機の拡張端子は、一般的なUSB機器に対応するものではありません。
- ●大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。



オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。 (図の同じ記号のところに接続してください)

モニターのサブウーハー出力端子へ接続する場合

モニターのサブウーハー出力は本機により音量、音質など調節された低音を出力します。 専用オプションのサブウーハーを接続してください。

1 本機で音量を調節する

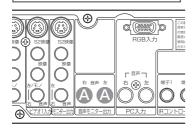
接続したサブウーハーの音量は、本体のスピーカー音量に合せて固定してください。 音量調節などは本機で行えます。

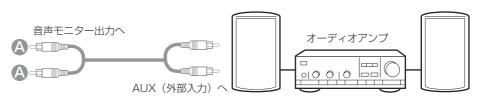
お知らせ

サブウーハーなどの接続方法は、その機器の取扱説明書 をご覧ください。

AVCステーションの音声モニター出力端子へ接続する場合

AVCステーション後面



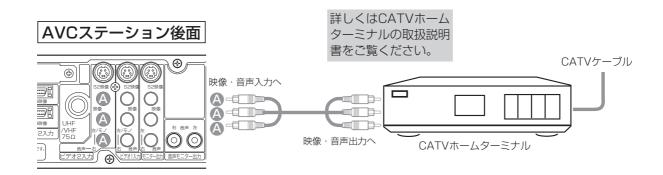


接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

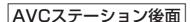
CATVホームターミナルとの接続

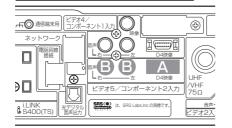
CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

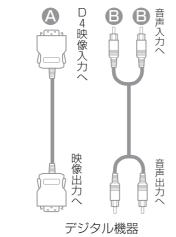


将来実用化予定のデジタル機器との接続

将来実用化予定のデジタル放送環境に対応したデジタル機器に接続することができます。 (図の同じ記号のところに接続してください)









1 入力切換ボタンで「ビデオ5」にする

画面に「ビデオ5」の表示が出ます。



デジタル機器を操作する

詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

メモ

コンポーネント入力端子について

- ●コンポーネント入力端子(D4映像)は、将来実用化予定のデジタル機器のD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750P(720P)に対応しています。1125i(1080i)、750P(720P)信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ●コンポーネント入力の映像と音声はモニター出力端子に出力されません。
- ┃●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

将来発売予定の機器との接続について

テレビ関連機器の中には現在開発中で数年後に実用化される と思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能とな ります。

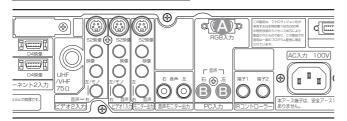
使いかたなど、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

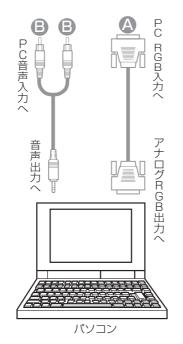


PC(パソコン)との接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション後面





↑ 入力切換ボタンで「PC」にする

画面に「PC」の表示が出ます。



2 パソコンを操作する

詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

モニター出力端子について

PC入力画面と音声はモニター出力端子には出力されません。

接続について

- ●パソコンを接続するときは、RGB接続コード(別売り)が必要です。 パソコンによっては、パソコンでオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。
- ●RGB接続コードは、接続コードに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。

長時間で使用時のご注意

長時間連続してご覧になると、目が疲れます。時々は画面から離れて、目を休めてください。

置

対応する信号について

本機は、24kHz~109kHzの水平周波数、50Hz~85Hzの垂直周波数に対応して入力を自動判別します。

推奨信号について

本機は、下記に示す推奨信号についての設定があらかじめ登録されています。

No.	信号		水平周波数	ドットクロック		
INO.	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)	(kHz)	周波数(MHz)	
1	VGA	640×400	70.10	31.48	25.18	
2	VGA	640×480	59.94	31.47	25.18	
3		640×480	72.81	37.86	31.50	
4		640×480	75.00	37.50	31.50	
5		800×600	56.25	35.16	36.00	
6		800×600	60.32	37.88	40.00	
7		800×600	72.19	48.08	50.00	
8	VESA	800×600	75.00	46.88	49.50	
9		1024×768	60.00	48.36	65.00	
10		1024×768	70.07	56.48	75.00	
11		1024×768	75.03	60.02	78.75	
12		1280×1024	60.02	63.98	108.00	
13		1280×1024	75.03	79.98	135.00	

- ●使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には必ず垂直位置、水平位置、クロック、位相を調節してください。
- ●垂直周波数60Hz以外の信号を入力したとき、動画像が正しく表示できないことがあります。
- ●本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
- ●リアル表示以外は、画像を圧縮(または間引き)処理をおこないますので忠実に再現されない場合があります。
- ●本機は、下表に示す入力信号でご使用になることをおすすめします。フロントポーチやバックポーチが極端に長かったり、データ表示時間が極端に短かったりすると、登録された設定状態が正しく再現されない場合があります。

		フロントポーチ	同期幅	バックポーチ	ブランキング幅
水平タイミング	水平周波数 24kHz-52kHz	0.1μs以上	1.0-3.8 <i>μ</i> s	1.2µs以上	3.5 <i>µ</i> s以上
	水平周波数 52kHz-107kHz	0.1μs以上	0.8-3.0 μ s	1.1μs以上	2.3 <i>µ</i> s以上
垂直タイミング		9μs以上	25 µ s以上	400μs以上	450μs以上

- ●信号のばらつきなどにより画面が適正に表示されない場合、自動調節やメニュー画面で調節してください。
- ●パソコンの解像度、色数などの設定を変更するときは、変更後の信号が上記に適合していることをあらかじめご確認ください。 上記以外の信号に設定すると、画面が乱れたり、「信号を確認してください」が表示されたりします。 上記以外の信号に設定して正常に表示される場合、メニュー画面での調整が正常に機能しないことがあります。
- ●ノートパソコンに接続して内蔵ディスプレイと同時に表示させると、パソコンによっては正常に機能しないことがあります。
- ●信号が切り換わるときに画面にノイズが表示されることがありますが、故障ではありません。

メモ

ワイドモードについて

PC入力時は、ノーマル、リアル、フルモードのいずれかのワイドモードを選択できます。 34

パソコンの表示位置について

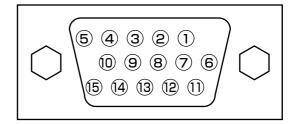
- ●パソコンの種類によって、信号形式が異なるため、パソコン映像の位置がずれる場合があります。「PC入力画面の位置調節」を参考にして位置を調節してください。180 181
- ●PC入力の映像はマルチ画面で表示できません。

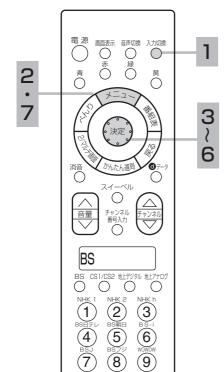


PC (RGB) 入力端子のピン配列

ピンNo.	入力信号	
1	Rビデオ	
2	Gビデオ	
3	Bビデオ	
4	(接続無し)	
5	(接続無し)	
6	Rグランド	
7	Gグランド	
8	Bグランド	
9	(接続無し)	
10	グランド	
11	(接続無し)	
12	(接続無し)	
13	水平同期	
14	垂直同期	
15	(接続無し)	

ミニD-Sub15ピンコネクター





お知らせ

- ●明るさは、調節値が+31のときにѾ ボタンを押し続けると、+32~+40 の範囲まで調節できるようになります。 (このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有 効ですが、映像の明るい部分では階調 が損なわれることがあります。通常、 明るさは+31までの範囲内でお使いく ださい。
- パソコンの停止した画像を長時間画面 に表示しますとパネルに映像が焼き付 く現象が出る場合があります。また、 短時間でも静止した映像を表示すると きは明るさおよび黒レベルの調節で画 面を極力暗くしてご使用ください。焼 き付きが軽度の場合には白パターンを 表示させる 73、または動画を映すこ とによって目立たなくなることがあり ますが、一度起こった焼き付きは完全 には消えません。
- ▶消費電力を「低減(強)」に設定してい るときは 67、明るさ(プラズマテレ ビモニター) またはバックライト(液 晶テレビモニター) の調節はできませ ん。

入力切換ボタンで「PC」にする PC 画面に「PC」の表示が出ます。

メニューボタンを押す 2



3)で「各種設定」を選び、 または決定ボタンを押す





4 で「映像」を選び、 また は決定ボタンを押す





- 5 **)で設定したい項目を選び、(っまたは決定** ボタンを押し、(゜)または(゜)で設定する
 - (例) 明るさを調節する場合
 -)で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

明るさ + 3 1 ⊕調節

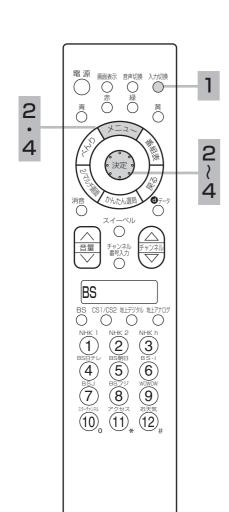
映像設定 項 目	→ ○ sttl ○		設定のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、 見やすく。
黒レベル	暗い部分が より暗くなる	暗い部分が 明るめになる	黒の信号レベルが黒になるように。
色温度			通常は「高」でお使いください。
エンハンサー	切/弱/中/強		より細い部分の鮮明さをお 好みに合わせて設定します。
(液晶テレビモニター接続時のみ) バックライト	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい 明るさに。
標準に戻す	はい/いいえ		「はい」を選んで、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- 設定が終了したら(*)または決定ボタンを押す
- メニューボタンを押して、メニューを消す

設



PC入力画面の位置などを 自動調節したいとき



↑ 入力切換ボタンでPC入力を選び、調節したい信号を 受信する □ □ □

2 メニューボタンを押し、 で「自動調節」を 選び、 または決定ボタンを押す き

メニュー	
ワイド切換	リアル
自動調節	
音声入力切換	子画面音声
オフタイマー	120分
各種設定	
選択決定	(戻る)

- 3 で「する」を選び、決定ボタンを押す
 - ●垂直位置、水平位置、クロック、位相が自動的に調節 されます。
 - ●自動調節中は「自動調節中」と表示されます。

自動調節 ■する □しない ④選択 (決定)実行

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

PC入力画面表示について

●自動周波数表示が「入」のときは新しい信号を受け付けたときに周波数を表示します。

(例)「H:48.4kHz, V:60.0Hz」

1

水平周波数 垂直周波数

- ●同期信号が検出できなかったときは「信号を入力して下さい」と表示されます。177 同期信号が検出できない状態が約10秒間継続すると「パワーセーブ」と表示したあと電源の表示ランプが緑から橙色になり パワーセーブモードに移行します。
- ●入力信号が本機の仕様に合わないか、不安定な状態のときは「信号を確認してください」と表示されます。

自動調節機能について

- ●自動調節機能はPC入力の信号に対して垂直位置、水平位置、クロック、位相を自動的に調節する機能です。
- ●自動調節を行う場合 自動調節は電源を入れ20分以上経過してから明るい、静止画信号を受信して行ってください。暗い信号(特に画面周辺部) や動画信号では正しく動作しないことがあります。
- ●入力信号の種類によっては、自動調節を行っても正しく調節されない場合があります。この場合はもう一度自動調節を行うか、マニュアルで調節してください。 181

PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき

1 入力切換ボタンでPC入力を選び、調 節したい信号を受信する



2 メニューボタンを押し、 で 「各種設定」 を選び、 または決定ボタンを押す



3 (で「初期」を選び、 または 決定ボタンを押す







(例) 垂直位置を調節する場合

() で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



。 調整 項目		または	設定のポイント
垂直位置	映像が下へ移動する	映像が上へ移動する	映像の中心を画面中央に合せます。 -31~+31までの設定ができます。(※)
水平位置	映像が左へ移動する	映像が右へ移動する	映像の中心を画面中央に合せます。 -63~+63までの設定ができます。(※)
クロック	-31~+31まで	の設定ができます。	縦方向の大きな縞がなくなるように調節します。
位 相	0~63までの設定	ができます。	横方向の縞や文字のにじみが最 小になるように調節します。
標準に戻す	(まし)/(いいえ	「はい」を選んで、決定ボタンを押す と、お買い上げ時の設定に戻ります。
入力レベル	0.7V/	/1.0V	通常は「0.7V」でご使用ください。白つぶれが激しいときは「1.0V」にします。
自動周波数 表示	しない	V する	信号を切り換えるときの周波 数表示がわずらわしいときは 「しない」にします。
v 18\1¬\/⊟□1-	トップは 乳中物用が	オノナマ担合が生りま	オ 汎字はが土此名でまニナれてし

※パソコン信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定値が赤紫色で表示されると 設定範囲を超えた場合であり、設定値が変わりますが、実際の画面位置などは変化しません。

お知らせ

●PC入力時の垂直位置、水平位置,クロック、位相調節は自動調節することをおすすめします。

BS

(2)

5

3

(6)

9

1

2 ~

●自動調節で正しく調節できないときは、 マニュアルで調節してください。 6 設定が終了したら または決定ボタンを押す

他の項目を調節するときは、手順 5 、 6 をくり返す。

7 メニューボタンを押して、メニューを消す



BS

BS CS1/CS2 地上デジタル 地上アナロ

3 BS-i 6 WOWOW 9

12

2 BS朝日 **5** BSフジ

722

モニター出力、ゲームモード

で使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定 することができます。

モニター出力(ビデオ1) ………ビデオ1入力端子に接続した映像および音声をモニター出力端子から出力したいとき

に設定します。

3

ゲームモード(ビデオ3) ………AVCステーション前面のビデオ3入力端子に接続したテレビゲームの映像を選んだ

ときの映像モードを自動的に選択します。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

決定ボタンを押す

2 で設定したい項目を選ぶ





設 定 項 目		設定のポイント
モニター出力 (ビデオ1)	する/しない	ビデオ1の映像と音声をモニター出力端 子から出力するときは「する」を選択 します。
ゲームモード (ビデオ3)	切/入	ビデオ3に切り換えると、映像モードを「ナチュラル」にします。(「入」設定時) 172

お知らせ

「モニター出力(ビデオ1):する」の場合、1台のビデオに本機の「デジタル/モニター出力」と「ビデオ1入力」を同時に接続すると、発振によるノイズが生じることがあります。このような接続の場合は、「しない」に設定してください。

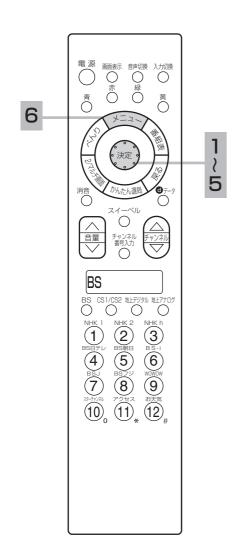
3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

設置

接続のない入力端子をスキップする

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「外部機器接続設定」を選び、③または 決定ボタンを押す



2 ⑦で「入力スキップ設定」を選び、 ③または 決定ボタンを押す



3 で入力スキップしたいビデオ入力端子を選び、 または決定ボタンを押す (対力スキップ版定





4 ()で「する」選ぶ





- 5 設定が終了したら または決定ボタンを押す
- 6 メニューボタンを押して、メニューを消す

外部機器と 接続したいときの 接続してづき)

入力表示を書き換える

入力切換や画面表示ボタンを押したときなどに、 ビデオ入力端子に接続した外部機器名を表示させ ることができます。

② の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「外部機器接続設定」を選び、 ③または決定ボタンを押す



2 で「入力表示書換設定」を選び、 または決定ボタンを押す





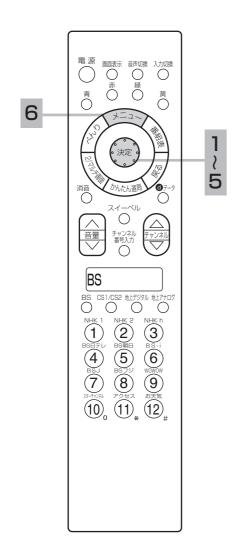


4 でお好みの種類選ぶ





- 5 設定が終了したら または決定ボタンを押す
- 6 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

●IRコントロール設定画面で外部機器を設定すると、入力表示書換設定の表示も自動的に書き換えられます。

(入力表示書換設定を変更しても、IRコントロール設定の外部機器は変更されません。)

●外部機器名「HDDレコーダー」および 「ゲーム」は、IRコントロール設定の外 部機器設定 **186** では設定できません。 画面表示

BS CS1/CS2 地上デジタル 地上アナロ

8

10, 11, 12,

3

(6)

9

6

コンポーネント1(ビデオ4)、コンポーネント2(ビデオ5)に接続する機器を設定します。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「外部機器接続設定」を選び、③または 決定ボタンを押す



」を選び、○また

2 で「コンポーネント設定」を選び、 は決定ボタンを押す



3 で設定したいコンポーネントを選び、 または決定ボタンを押す



| 分感機器接続設定 | コンポーネント設定 | コンポーネント設定 | コンポーネント1 (ビデオ4) オート | コンポーネント2 (ビデオ5) | 2 | (3)選択 (3)選択 (3)決定 (6)戻る

4 (*)でお好みの種類選ぶ



外部機器接続設定	
コンポーネント設定	
コンポーネント1 (ビデオ4):オート	■オート
コンポーネント2(ビデオ5): 2	o 1
	- 2
②設定 ○設定終了	

設 定 項 目		設定のポイント
コンポーネント1 (ビデオ4)	オート/1/2	コンポーネント1入力端子に接続する 機器や信号により設定します。通常は 「オート」でお使いください。
コンポーネント2 (ビデオ5)	オート/1/2	コンポーネント2入力端子に接続する 機器や信号により設定します。通常は 「オート」でお使いください。

ХE

コンポーネント設定について

コンポーネント信号は、接続する機器や信号によって色合いが異なる場合があります。通常は「オート」でお使いください。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。

5 設定が終了したら または決定ボタンを押す

6 メニューボタンを押して、メニューを消す

外部機器と 接続したいときの 設定 (つづき)

IRコントローラーを設定する

付属のIRコントローラーを使用すると、外部機器を操作したり、本機と接続した録画機器で録画するための予約ができます。

119 に記載のIRコントローラーを正しく接続、設置し、 下記の設定とテストを行ってください。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

例) ビデオ4にHDD+DVDレコーダー (日立) を設定したいとき

外部機器を設定する

1 **②で「外部機器接続設定」を選び、** または 決定ボタンを押す



禁食 音声 その他 地域設定 受機設定(地上アナログ) 受機設定(地上アナログ) 受機設定(地上アナログ) 受機設定(地上アラクル) 受機設定(BS・CS) 外部機器設定 (PC入力設定

2 で「IRコントロール設定」を選び、

たは決定ボタンを押す







入力端子「テレビ/ビデオ」は、テレビ(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS)とビデオ入力で共通になっていることを意味します。

4 で「外部機器」の項目を選び、 で接続

する外部機器を設定する





(*)を押すたびに次のように切り換わります。

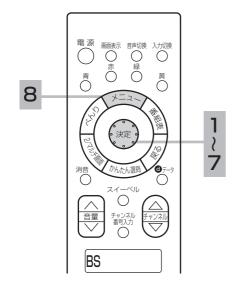
(ビデオ1~5のとき)

→ VTR1 ← VTR2 ← VTR1+DVD ← VTR2+DVD ← CATV HDD+DVD ← DVDレコーダー ← DVD ← CSデジタル ←

〔テレビ/ビデオ共通〕

- **←→** AVアンプ

設定を解除するときは「一」を選択します。



対応メーカー一覧(2003年4月現在)

力」立7-松屹马口	サウィ ナ
外部機器	対応メーカー
VTR1/2	日立、三菱、松下、ビクター、 ソニー、東芝、シャープ、 サンヨー、NEC、 富士通ゼネラル、フナイ
VTR1/2+DVD	日立、三菱、松下、ビクター、
プレーヤー	ソニー、東芝、サンヨー、
(複合機器)	フナイ
CATVホームターミナル (アナログチューナーのみ)	日立、松下、東芝、NEC、 パイオニア、富士通、 SA (サンエンティフィック・ アトランタ)、DXアンテナ
CSデジタルチューナー	日立、松下、ビクター、 ソニー、東芝
DVDプレーヤー	日立、松下、ビクター、 ソニー、東芝、パイオニア
DVDレコーダー	日立、松下
HDD+DVDレコーダー (複合機器)	日立、松下、東芝、 パイオニア
AVアンプ	デノン、ヤマハ、パイオニア

お知らせ

- ●ビデオ内蔵テレビの場合、本機からの リモコン信号で操作できない場合があ ります。
- ●表に記載しているメーカーの外部機器 であっても、機器によっては対応でき ない場合があります。
- ●入力自動録画の設定 **96** が「する」に なっているときは、本機と接続した録 画機器をIRコントロールにより、予約 録画することはできません。

メーカーを設定する

5 で「メーカー」の項目を選び、 で外部

機器のメーカーを設定する



(*)を押すたびにメーカー名が切り換わります。

メーカーには「日立1」~「日立7」などのように複数の番号が付いているものがあります。番号の数は機器やメーカーによって異なります。 手順 7 のテストを「日立1」から順に行い、正しく動作するものを選んでください。

- ●外部機器の対応メーカーは、186 の一覧表を参考にしてください。表に 記載しているメーカーでも対応できない機種があります。
- ●「外部機器」の項目を設定していない場合は、「メーカー」を設定する ことはできません。先に「外部機器」を設定してください。また、「外部 機器」の項目を変更したときは、「メーカー」の設定もクリアされます。

録画機器を設定する

IRコントローラーを使用して録画機器で録画する場合に設定します。

6 で「録画」の項目を選び、決定ボタンを押す







- ●外部機器が録画機器でない場合(CATV/CSデジタル/DVD/AVアンプ) は、「録画」の設定はできません。
- ●録画機器は同時に1台までしか設定できません。

テスト

7 で「テスト」項目の送信を選び、決定ボタ ンを押す パタラスト

送信前に外部機器の電源を切っておきます。



外部機器接続	設定				
メディア操作	F設定				
入力端子	外部	機器	メーカー	録画	テスト
ビデオ1	VΤ	R1	日立1		送信
ビデオ2	VT	R2	日立2		送信
ビデオ3	-		_		
ビデオ4	HD	D+DVD	日立1	2	送信
ビデオ5	-		_		
テレビ/ビデオ	ΑV	アンプ	デノン		送信
	- 5	外部機器の電	源が入ること	を確認して	下さい
●項目選択	(淀	テスト送信			

IRコントローラーから信号が1回送信され、「外部機器の電源が入ることを確認して下さい」のメッセージが表示されます。

8 正しく設定されたらメニューボタンを押して、 メニューを消す



(お守りください)

- ●VTR1+DVDやHDD+DVDなどの複合機器をお使いの場合、電源を入れたとき、かんたん操作を表示したときなど、実際の機器のモードと異なる場合があります。はじめに、かんたん操作画面上の入力モードボタンを押し、機器とのモードを合わせたうえでお使いください。
- ●手順 7 で送信やテストを行うときは、 リモコンの決定ボタンを長押ししない でください。リモコンの決定ボタンを 長押しすると、リモコンとIRコントロ ーラーのリモコン信号が干渉して正し く動作しないことがあります。また、 テスト中は他の機器のリモコン操作も 行わないでください。

お知らせ

- ●手順 5、6、7 で電源が入らないときは、IRコントローラーの取り付け場所を変えて行ってみてください。何度かくり返しても電源が入らない場合は、対応できない機器と思われますので、「メーカー」の設定を「ー」にして終了してください。
- ●かんたん操作画面で操作中、接続した 外部機器の映像の状態により操作画面 が消えることがあります。
- ●手順 4 で外部機器を設定すると、入力表示書換設定 184も同じ機器名が自動的に設定されます。



i.LINK対応のD-VHSビデオデッキ などを登録する

i.LINK対応D-VHSビデオを操作したり、録画予約を行うには操作パネルに登録されている必要があります。操作パネルに登録できるi.LINK対応D-VHSビデオは3台です。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「外部機器接続設定」を選び、③または 決定ボタンを押す



常様政定 映像 音声 その他 初期 受信部定 (地上アナログ) 受信部定 (地上アシタル) 受信部定 (地上アシタル) 受信部定 (地上アシタル) の受信数で (BS CS) 外部開設接続設定 P C入力設定



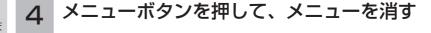
3 で登録する機器を選び、決定ボタンを押す

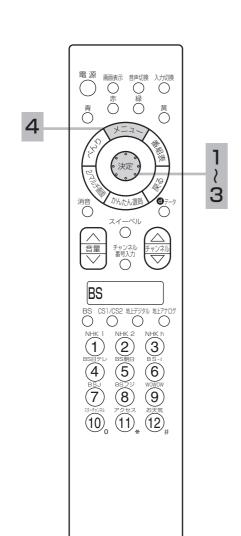
操作パネルに登録されます。





- ●操作パネルに登録されている機器は「操作」が「する」に表示されます。登録解除された機器は「しない」になります。登録されていて、接続されていない機器は「不可」になります。
- ●登録されている機器を選び、決定ボタンを押すと、登録が解除されます。
- ●3台登録されているときは、4台目は登録できません。登録されている機器のいずれか1台を、「しない」にして解除すれば登録できます。
- ●表示されている機器は全削除のみ可能です。削除するときは、i.LINKケーブルを本機から抜いた状態にして、赤ボタンを押します。

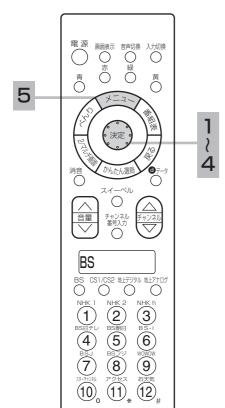




お知らせ

- ●メーカー名や機種名が表示されないときや正しく接続できないときは、i.LINKケーブルを抜いてからもう一度差し込んでください。ただし、接続した機器によってはメーカー名や機種名を表示できないときがあります。
- ●リンクしている機器は登録解除できません。
- ●D-VHSビデオ以外の機器は表示されません。
- ●機器設定に表示されるD-VHSビデオは 8台までです。

本機では電源オフのとき、i.LINKの接続機器からの制御を受け付ける設定が選べます。 i.LINK対応機器を接続していない場合は、消費電力が少なくなるように「しない」に設定して ください。



お知らせ

i.LINK待機設定について

●複数のi.LINK対応機器をi.LINKコードで接続した場合、i.LINK待機の設定を「しない」にして電源オフにすると、本機を中継して接続されている機器間の制御やデータのやりとりはできなくなります。この場合、i.LINK待機の設定を「する」にすると、データのやりとりができます。電源オン(受像)時のみi.LINK対応機器を使用する場合は、「しない」に設定してご使用ください。



●予約録画の登録を行なっている場合、 i.LINK待機を「しない」に設定していて も、「する」と同じ動作になります。 24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、 次の操作で設定を行ないます。

1 ②で「外部機器接続設定」を選び、③または 決定ボタンを押す



2 で「i.LINK待機」を選び、 または決定 ボタンを押す





3 () で 「する」を選ぶ





サる リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、i.LINK接続された機器からの制御やデータの中継ができます。

しない 電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、i.LINK接続された機器からの制御やデータの中継もできません。

お買い上げ時は「しない」に設定されています。

4 設定が終了したら または決定ボタンを押す

5 メニューボタンを押して、メニューを消す

設



パワーセービングとは、入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセービング状態は、電源のスタンバイ/受像ランプで確認できます。 パワーセービングシステムは、ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブとPC入力信号を 検知するPCパワーセーブがあります。

パワーセービング システム	入力	スタンバイ/ 受像ランプ	テレビの状態	内容	お知らせ
ビデオ	ビデオ	緑色	オン状態	 通常のビデオ入力の画面が表示 されています。 	メニューの設定でパワーセ ーブにならない様にするこ
パワーセーブ	入力端子	橙色	パワーセーブ状態	ビデオ入力の信号が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	とも可能です。67
			オン状態	通常のパソコン使用状態です。	リモコンの入力切換ボタン
PCパワーセーブ	PC(RGB) 入力端子	橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平/垂直同期 信号のどちらかまたは両方が無 い状態が約10秒続くとこの状 態になります。	で「PC」を選んでいると きに動作する機能です。

メモ

スタンバイ/受像ランプが橙色に変わる前に、モニターの画面に「パワーセーブ」 の表示が5秒間表示されます。



電源プラグや専用接続ケーブルがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

全般

土双				
このよう	なときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ペ ー ジ
	スタンバイ/受像ラン プが消えている場合 (AVCステーション、 モニターのどちらか 一方または両方とも)	①電源コードが抜けている。②電源ブレーカーが落ちている。③主電源が切になっている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。 ③主電源を入にしてください。	109 28
映像が出ない音も出ない	スタンバイ/受像ラ ンプが橙色の場合	ビデオ入力またはPC入力でのパワーセー ブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	190
	スタンバイ/受像ラ ンプが橙色で点滅し ている場合	モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルがはずれている、または挿入が不完全。	モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルの接続をやり直し(しっかり挿入して)、電源を入れ直してください。	108
	スタンバイ/受像ラ ンプが緑色の場合	①モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルがはずれている、または不完全。 ②選択した入力端子に何も接続されていない。		108
	スタンバイ/受像ランプの色が、AVC ステーションとモニターで異なる場合		モニターとAVCステーションの専用接続 ケーブルの接続をやり直し(しっかり挿 入して)、電源を入れ直してください。	108
映像が出ない(音は出る)		①モニター内部の温度が高くなり、保護回路が動作している。 ②選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。(映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。)	①モニターの主電源を切って、十分に冷やしてから(10分程度放置)、再度電源を入れてください。 ※モニター背面の通気穴にほこりがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、また狭いラックなどに入っていないか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	
音が出ない(映像は出る)		①スピーカーケーブルがはずれている、または挿入が不完全。 ②モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルの挿入が不完全。 ③音量調節がOになっている。 ④消音ボタンを押している。 ⑤無信号チャンネルや弱電界チャンネルを受信したときのみ音が出ない場合は、無信号音声ミュートが「入」になっている。 ⑥ヘッドホンプラグが差し込まれている。 (ヘッドホンモード「1」のとき) ⑦選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。(映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。)	続ケーブルの接続をやり直し、完全に 挿入して、電源を入れ直してください。 ③音量ボタン(ハ)を押してみてください。 ④もう一度消音ボタンを押してみてください。 ⑤無信号音声ミュートを「切」にする。 ⑥ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。 ⑦選択した入力端子の機器との接続に問	108 29 41 53 53
リモコンで テレビが 操作できない		①リモコン送信機の乾電池の ⊕ ⊕ が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③デジタルch固定になっている。 録画予約実行中のため、デジタルch固定が自動的に設定された状態になっている。 ④リモコンスルー機能により、リモコン送信機の信号とIRコントローラーの信号が干渉している。	②乾電池を新しいものに交換してください。 ③デジタルch固定を解除する場合は、メニューのデジタルch固定設定を「切」 にします。	23 95 99



全般(つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ペ ー ジ	
テレビの電源を入れると、他の機 器のリモコン操作ができない	リモコンスルー機能により、リモコン送信機の信号とIRコントローラーの信号が干渉している。	「かんたん操作」を「1」に設定するか、IRコントローラーからの信号がモニターのリモコン受信窓に飛び込まない位置に設置してください。	69	
勝手に電源が切れる	①パワーセーブ、無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。 ②モニター内部の温度が高くなり、保護回路が動作している。	①低消費電力機能の設定を確認してください。 ②モニターの主電源を切って、十分に冷やしてから(10分程度放置)、再度電源を入れてください。 ※モニター背面の通気穴にほこりがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、また狭いラックなどに入っていないか確認してください。	67	
赤外線コードレスマイクや赤外線 コードレスヘッドフォンにノイズ が入ったり、音が聞こえない。	赤外線通信機器は通信障害により、使用で りません。	赤外線通信機器は通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありません。		
ラジオに雑音がはいる	近くでラジオを使用しますと、雑音がはい してご使用ください。	る場合があります。モニターより十分に離		
モニターから「ジー」と音がする	電源を入れたときに、プラズマモニターや液晶モニターの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 モニターと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、モニターを背面の壁と十分に離して設置してください。			
モニターやAVCステーションの 上部が熱い	モニターやAVCステーションは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。			
電話機にノイズ(雑音)が入る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が 出る場合があります。	付属のモジュラー分配器を使用しないで、 市販されている自動転換器、または電話回 線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使 用すると改善される場合があります。詳し くは、ご使用の電話機やファクシミリなど の通信機器メーカーへご相談ください。		
モニターの表面温度が高い	プラズマパネルは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。 また、液晶テレビは液晶パネルに内蔵された蛍光灯を点灯しています。 そのため、パネル表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありませんので、 あらかじめご了承願います。			
画面上に周囲と異なる点(※)がある ※光らない点、周囲より明るい点、 周囲と色が異なる点など。	プラズマテレビモニターや液晶テレビモニターは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。			
映像の内容により、縦状のノイズ が出る(プラズマテレビ)	プラズマパネルは、放電によって蛍光体を発光させるため、画面の内容によっては、 誤点灯のためまれに縦状のノイズが出る場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。			
AVCステーション部から「ブーン」と音がする	AVCステーション部のファンモーターが動作する音で、故障ではありません。本機では、気温が高くなると自動でファンモーターが動作します。特に密閉されたラックなどにAVCステーションを入れて設置した場合は、AVCステーション周囲の温度が高くなり、ファンモーターが動作しやすくなります。			
電源を入れて数秒の間、AVCス テーション部から「ブーン」と音 がして、その後、音がしなくなる		動作して停止する音で、故障ではありませ ファンモーターが動作しますが、気温が低		

全般(つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ペ ー ジ
映像の内容によって画面が明るく なったり暗くなったりする	本機ではモニター部の省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分(白)が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネ 他に影響はありません。	ットがわずかに伸縮する音です。性能その	
映像内容が変わったときに、前の 映像が残って見える	静止画(画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など)やメニュー表示を短時間(約1分程度)表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。		
スイーベル操作ができない	定されている。	①モニターとスタンドの接続を確認する。②「スイーベル操作」を「する」に設定する。③プラズマテレビモニターW50-M3100タイプは、スイーベル機能に対応していません。	44 E=9- (%)

地上アナログ放送のとき(VHF・UHF)

このようなと	きは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ペ ー ジ
カラー番組のとき に色が出ない		色の濃さの設定が-(淡)側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、+にしてみてください。	47
画像が2重 3重に映る	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つなど、周囲の状況についてお 調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べ ください。		
(ゴースト)	[\$\ \dag\$ \$\ \frac{\pi_{\text{\$\pi_{\}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}	GRT設定(ゴーストリダクション)が 「切」になっている。	GRT設定を「入1」または「入2」に設定してください。	145
	\$ 6 0 mg	アンテナの向きが正しくない。	アンテナの向きがずれていないかお調べく ださい。	86
●雪が降っているような画面になりハ		アンテナ線がはずれている。	セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	110
ッキリしない(ス ノーノイズ) ●「アンテナ・受 信設定を確認し		 受信設定が合っていない	①お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。②お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。	132 140
		チャンネルの微調が合っていない。	電波状態によって同調を少しずらした方が見やすくなるときに調節してください。	142
て下さい」と表 示がでる		 放送局から放送されていない。 	放送されていないCHや深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定を確認して下さい」の表示がでることがあります。	



デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
(BS、110度CSデジタル放送のとき) ●映像や音声が出ない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、途切れたりする	①BS/CSアンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「アンテナを設定する」でアンテナ入 カレベルが最大になる角度にBS/CS アンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	162
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 110度CSデジタル放送が受信で きない	●アンテナが110度CSデジタル放送に対応していない。 ●アンテナ線やブースター、分配器が110度CSデジタル放送に対応していない。	アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CSデジタル放送に対応したものを使用してください。	113
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 特定のチャンネルの映像や音声が 出なくなったり、または時々でな くなる	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	113
(BS、110度CSデジタル放送のとき) ペイ・パー・ビュー番組が購入で きない	①電話回線が正しく接続されていない。 ②「電話設定」が間違っている。 ③B-CASカードが正しく挿入されていない。 ④視聴履歴が自動送信できない。	①電話回線を正しく接続してください。 ②「電話設定」を正しく設定してください。 ③B-CASカードを正しく挿入してください。 ④「視聴履歴を送信する」で送信を行っ た後、もう一度購入操作を行なってく ださい。	15 120 114 88
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 急に画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 有料放送の視聴ができない	①B-CASカードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。 3電話回線の接続や設定が不完全。	①B-CASカードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行なってください。 ③電話回線の接続と「電話設定」を確認 してください。	114
(地上デジタル放送のとき) ●映像や音声が出ない、または	①UHFアンテナの向きがずれている。 ②UHFアンテナが地上デジタル放送に	①「チャンネルの合わせかた (地域名)」 のメニューで、受信レベルが受信可能な レベルになるよう調整してください。 ②地上デジタル放送に対応していない場	148
時々出なくなる ●映像が時々静止する●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、音声が途切れたりする	対応していない。(特定チャンネル対応の場合など) ③●ブースターの調整やアッテネーターの設定が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。	合は、対応するUHFアンテナを使用してください。 ③ブースターの調整を見直したり、アッテネーターの追加、削除により、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。	110
(地上デジタル放送のとき) 地上デジタル放送が受信できない	地上デジタル放送の放送エリアからはず れている。	お客様の居住されている地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。	18
予約が実行されない	「視聴予約」で予約して、電源がオフ(または機能待機)になっている。	「視聴予約」で予約した場合は、電源オフ (または機能待機)にしていると予約が実 行されません。	89

こ参え

デジタル放送のとき(つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
字幕や文字スーパーが出ない	①メニュー画面などが表示されている。 ②メニューの「文字スーパー表示」が 「しない」に設定されている。 ③字幕や文字スーパーのある番組を選局 していない。	①メニューや操作画面を消してください。②メニューの「文字スーパー表示」を「する」に設定してください。③字幕の場合、字幕が表示された番組を視聴してください。	101 78
本機から通信を行なうと電話器や ファクシミリに呼び出し音が鳴る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が 出る場合があります。	付属のモジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器 (パソコン対応)を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
電話器にノイズ(雑音)が入る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が 出る場合があります。	市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
ダウンロードを行なったら、受信 できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定 す。再度設定をやり直してください。	がお買上げ時の設定値に戻る場合がありま	
IRコントローラーで録画機器の録画予約ができない	いない。 ②「IRコントローラーの設定」が正しく ない。	①IRコントローラーを正しく接続、設置してください。 ②「IRコントローラーの設定」を正しく行なってください。 ③録画機器の電源や入力切り換え、ビデオカセットなどを確認してください。	119
i.LINK対応機器が操作できない	を接続している。 ②i.LINK対応機器と本機がリンクされて いない。	①本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ3台までです。 ②操作パネル画面で操作するi.LINK機器を選んでください。 ③機器設定画面で操作するi.LINK機器を操作パネルに登録してください。	106 107 188
リモコンで電源を「切」にしても、 機能待機ランプが点灯したまま	①i.LINK待機の設定が「する」に設定され ②デジタルch固定が「入」に設定されてし ③ダウンロードしている。	ている。 いる。 ・ビスの情報を取得するため、自動的に機能	189 95 157 163
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押し	本体の電源ボタンを5秒以上押して、機能待てください。(デジタルリセット) て、10秒以上経過してから再度電源プラグ	21

PC入力のとき

1 6///1005 6			
このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
PC入力時、画面位置がずれている	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の推奨信号と合っていない。	①位置の調節を行ってください。 ②本機の推奨信号を入力してください。	177 180
●画面がななめに流れる場合 ●画面全体に文字列を表示すると、縦縞がはいり、画面縦列の文字がにじんで表示される場合		クロックと位相を調節してください。(クロックを調節後、位相を調節してください。)	181
●画面全体に文字列を表示すると、画面全体の文字がにじんで表示される場合 ●細かい模様を表示させたときに画面がちらつく場合	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におこることがあります。	位相を調節して、最もくっきり見えるよう にしてください。	181
フリッカにより横線が上下に振動 している(PC入力時)	コンピューターの垂直周波数が75Hz未満(上限85Hz)。現象が軽減される場合があり		
細かい文字がハッキリと見えな い、フォーカスがぼやけたように 見える	VXGA、SXGAなどの高解像度信号で、 細かい文字や図を表示すると、クロック、 位相を調節してもぼやけて見える。		



本機ではデジタル放送のとき、メールで送られて くる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」 が表示されます。

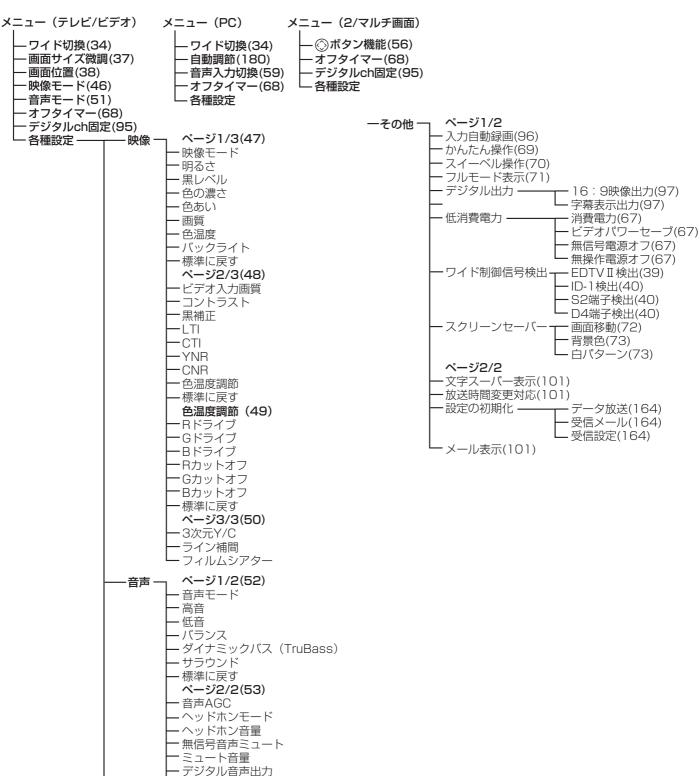
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容または対処のしかた
選局中です。しばらくお待ちください	選局動作に少し時間のかかる場合もあります。
このチャンネルはありません コード:E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
現在、この放送は休止しています コード:E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルを ご覧ください。
アンテナ接続か放送電波に不具合があるため 現在、ご覧になれません コード:E202	 アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CSアンテナ線の接続」 113 と「アンテナを設定する」 162 をご覧になり確認してください。 放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
降雨対応放送を受信中 コード: E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。 天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています コード:E201	一時的に電波が弱くなっている。アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CSアンテナ線の接続」 と「アンテナを設定する」 162 をご覧になり確認してください。
コンバーター電源の保護が働いています 電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アン テナ線とアンテナが異常ないか確認ください コード: E209	アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CSアンテナ線の接続」 TIS をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。
このチャンネルは受信できません コード:E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してく ださい。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード:E200	このチャンネル(番組)は、本機では視聴することができません。
ICカードを正しく挿入してください	B-CASカードが本体に正しく挿入されているか、「B-CASカードの挿入」 114 をご覧になり確認してください。
このICカードは使用できません 正しいICカードを挿入してください コード:ECO1	B-CASカード以外のICカードが挿入されているか、カードの表裏が逆に挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。
ご購入できる時間は終了しています コード:8108	番組によっては、購入できる時間が限られていることがあります。他の時間帯で放送される番組をお選びください。
電話回線の接続をご確認のうえ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード:8109	視聴履歴が正しく送信されていません。電話回線の接続と設定をご確認のうえ、「視聴履歴を送信する」88 をご覧になり、履歴送信を行ってください。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード:****	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード:****	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード:****	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
ICカードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード:****	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このICカードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード:****	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。



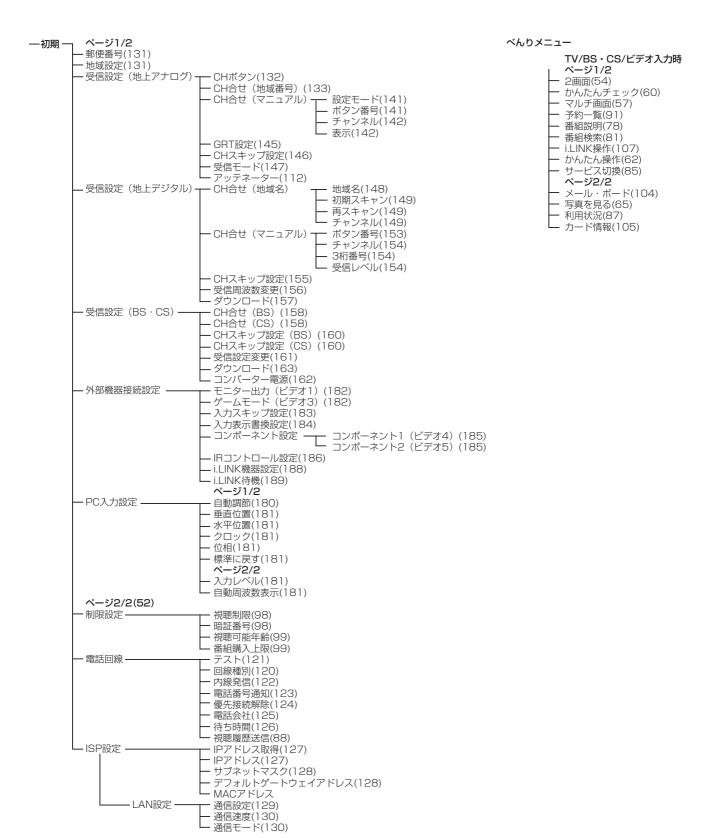
メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。 各機能のくわしい説明は、()内のページをご覧 ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



- TruSurround







保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。(保証書は、モニターとAVCステーションにそれぞれ1部同梱しています。)

保証対象装置: モニター お手持ちの機種名 AVCステーション AVC-H5000 スピーカーシステム お手持ちの機種名

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用 性能部品の 保有期間 テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは (出張修理)

191~195ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

…… ご連絡していただきたい内容・

•		_	たか	a C C VICIC C ICV IF 3 E
	品		名	日立プラズマテレビ 日立液晶テレビ
	形		名	モニター: お手持ちの機種名をご連絡ください。 AVCステーション: AVC-H5000 スピーカーシステム: お手持ちの機種名をご連絡ください。 リモコン: C-RL1
	お買	il LEI	ガ日	年 月 日
	故障	章の北	犬況	できるだけ具体的に
	۲	住	所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
	お	名	前	
	電	話番	号	
	訪問	ご希	望日	

......保証期間中は......

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証 書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

・保証期間が過ぎているときは ……

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理 させていただきます。

修理料金のしくみ ……

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

+

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理 に付帯する部材などを含む場合もあります。

 $\overline{+}$

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の 費用です。別途、駐車料金をいただく場合 があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話(年 月 日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につがなることもあります。



このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、 スイッチを切り、コン セントから電源プラグ をはずし必ず販売店に ご相談ください。





日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに 関するご相談は

TEL 00 0120-3121-68 FAX 00 0120-3121-87 商品情報やお取り扱いに ついてのご相談は

TEL 00 0120-3121-11

FAX 00 0120-3121-34

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所 在 地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5(日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町 5 5 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1一3一8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285一143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7一18(博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。



3次元Y/C

Y(輝度)信号とC(色)信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16:9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

ワイドクリアビジョン放送

ワイドクリアビジョン放送は現行テレビジョン放送とも両立性を保ちつつ画面のワイド化と高画質化などが図られた新しいテレビジョン放送です。

コンポーネント信号

輝度信号(Y)と2つの色差信号(PB/CB, PR/CR)の信号に分離された映像信号です。DVD ソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

D-VHSビデオデッキ

VHS方式のビデオデッキを基盤にした新しいVHS 方式で、デジタル放送などのデジタルデータをそ のまま記録することができます。また、従来の VHS方式での録画・再生も行えます。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。現行のアナログハイビジョン放送と同等の高画質映像を楽しむことができます。

2003年12月から順次放送開始予定の地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1~D5に分類されます。本機はD4(525i,525p,1125i,750P)に対応しています。

アスペクト比

テレビ画面(または映像信号)の横と縦の比をいいます。通常テレビは4:3、ワイドテレビ(ハイビジョンテレビ)は16:9です。

525i(480i),525p(480p),

1125i(1080i),750P(720P)

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と 走査方式の略称です。

1125i: 走査線数1125本(有効走査線数1080本)、 飛び越し走査方式(インターレース)

525p: 走查線数525本(有効走查線数480本)、

順次走査方式(プログレッシブ)

525i :走査線数525本(有効走査線数480本)、

飛び越し走査方式(インターレース)

750p:走査線数750本(有効走査線数720本)、 順次走査方式(プログレッシブ)

これらの中で、1125iと750pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

· HD (High Definition)

· SD (Standard Definition)

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送 (NTSC標準方式)で採用している走査方式です。 走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画 面(フレーム)を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。



英数字

16:9映像出力	97
2/マルチ画面	54
2画面	54
3次元Y/C ····································	50
AAC ·····	
B-CASカード	
CATV 141, 143, 1	75
CH合せ (地域番号)····································	32
CH合せ (地域名) ····································	48
CH合せ (マニュアル)140, 153, 1	
CHスキップ設定146, 155, 1	60
CNR	48
CTI	48
D-VHSビデオデッキとの接続	
D4映像····································	32
D4端子検出····································	
EDTV II 検出 ·································	39
F形接栓 ····································	11
GRT設定 ·······]	44
ID-1検出 ····································	40
i.LINK	
i.LINK機器設定 ······]	
i.LINK操作 ····································	
i.LINK待機····································	
LAN設定 1	
IRコントローラー119, 1	86
IRコントロール設定	86
IPアドレス	27
ISP設定····································	
LTI	
PCM	
S2端子検出·····	
SDメモリーカード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
TruBass	
TruSurround	
U/V混合器 ·······]	
UHF/VHF混合アンテナ ····································	
VHF/UHFアンテナ 1	10
PC入力 ····································	76
PC入力設定 ····································	81
YNR	48
◎ボタン機能	58
⑥ データ ····································	N 2
	<i>ح</i>

あいうえお

明るさ		
アッテネーター	••••••	112
暗証番号		98
アンテナ線の接続		
色あい		47
位相		
色温度		101 7
色温度調節 ····································		
色の濃さ		
映画]		
映画] 字幕		
映画2		
映画2字幕		36
映像設定		47
映像モード ····································		
お買い上げ時のチャンネル設定	20	20
の貝い上げ时のナヤノイル政と	29,	30
オフタイマー		
音声AGC ······		
音声切換		
音声設定		52
音声入力切換		59
音声モード		51
音量		
口里		20
かきくけこ		
カード情報		05
回線種別		120
外部機器接続設定		
各種設定		
画質		
画面位置		
画面移動		
画面サイズ微調		37
画面表示		
かんたん選局		
かんたん操作		
かんたん操作モード		
かんたんチェック		60
クロック		181
黒補正 ········· 黒レベル ·········		48
甲」が川		17
ボン・ハレ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		47
ゲームモード(ビデオ3)		182
高音 ····································		52
ゴーストリダクション	••••••	144
コントラスト コンバーター電源		48
コンバーター雷源		162
コンポーネント設定	1	. 0 <u> </u>
		100
(し) さしすせそ		
サービス切換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		85
サブウーハー		174
サブネットマスク]	 I 28
ソンポンドペスン		E0
サラウンド		. a =
サラウンド		
システムアップ	•••••	165
システムアップ ····································		98
システムアップ ····································		98
システムアップ ····································		98 86
システムアップ		98 86 98
システムアップ	······································	98 86 98 100
システムアップ視聴可能年齢視聴購入視聴制限設定視聴制限の解除視聴履歴送信		98 86 98 100 88
システムアップ		98 86 98 100 88

字幕表示出力 97	バックライト47	7. 179
写真を見る ····································	バランス	
シネマティック46		
	番組購入上限	
受信設定 (BS·CS) 158	番組検索	81
受信設定 (地上アナログ)	番組説明	78
受信設定(地上デジタル)		
受信モード	番組表	
受信レベル	番組予約	89
	光デジタル音声	168
消費電力	ビデオ入力画質 ····································	
白パターン 73		
信号切換	ビデオパワーセーブ	7, 190
水平位置	フィルムシアター	50
スイーベル44	付属品	
スイーベル操作 70	フルモード表示	
スーパー	フル	36
垂直位置	ペイ・パー・ビュー	86
スクィーズ映像	ヘッドホン(ミニ)	
スクリーンセーバー 72		
スタンバイ/受像ランプ	ヘッドホン音量	
ステレオ43	ヘッドホンモード	53, 56
	べんり	
スムーズ		
スライドショー	放送時間変更対応	101
制限設定 98		
接続できる機器 165	 ま みむめも	
設定の初期化	(
	 待ち時間 ········	126
た ちつてと	マルチ画面	
	ミュート音量	53
ダイナミックバス 52	無音声信号音声ミュート	53
ダウンロード	無信号電源オフ	67
電話番号通知	無操作電源オフ ····································	
地域設定		
地域番号	メール・ボード	
	メール表示	101
チャンネル番号入力	メニュー	24
チャンネルを選ぶ	・ モニター出力 ······· 56, 58	
チャンネルスキップ設定 146, 155, 160		
通信速度	モニター出力(ビデオ1)	
通信設定	モノラル	
通信モード 130	文字スーパー表示	101
低音52		101
データ放送		
	や ゅょ	
デジタルch固定 ······ 95		
デジタル音声出力 53	郵便番号	131
デジタル音声端子付きオーディオ機器 168	有料番組	86
デジタル録画出力 22, 96, 166		
デフォルトゲートウェイアドレス 128	優先接続解除	
電話会社 125	予約	
電話回線の接続	予約一覧	31.92
		•
電話設定(電話回線)		
同軸ケーブル	 ら りるれろ	
「【】 な にぬねの 】	ライン補間	
- C 08 16 09	リモコンスルー	63
内線発信 ······ 122	リモコンの取り扱い	23
ナチュラル46	利用状況	
二重音声43		
	リアル	
	録画購入	86
入力自動録画		
入力スキップ設定	[h	
入力表示書換設定		
入力レベル		0.4
ノーマル	ワイド ····································	
	ワイドクリアビジョン放送	
[]	ワンタッチ	140
↓ はひふへほ		
背景色 73		
月京巴		

	社 様		
形	名	AVC-H5000	
電	源	AC100V 50/60Hz共用	
動作	F保証温度	5~35℃	
氵	肖費電力	37W 待機時0.4W	
受信	チャンネル	VHF1ch~12ch,UHF13ch~62ch,CATV(C13~C38),地上デジタル000~999ch, BSデジタル000~999ch,110度CSデジタル000~999ch(右旋円偏波)	
パソコン	映像信号	水平周波数24kHz~109kHz、垂直周波数50Hz~85Hz(アナログRGB、0.7Vp-p/1.0Vp-p切り換え可能)	
入力信号	同期信号	H/Vセパレート、(TTLレベル)	
端	子	ビデオ1映像入力端子 1個 PC(RGB)映像入力端子 1個 ビデオ1音声入力端子(右)(左) 1個 PC音声入力端子(右)(左) 1個 ビデオ1S2映像入力端子 1個 音声モニター出力端子(右)(左) 1個 ビデオ2映像入力端子 1個 i.LINK端子 2個 ビデオ2音声入力端子(右)(左) 1個 光デジタル音声出力端子 1個 ビデオ2S2映像入力端子 1個 ペッドホン端子 1個 ビデオ3映像入力端子 1個 IRコントローラー端子 2個 ビデオ3S2映像入力端子 1個 IRコントローラー端子 2個 ビデオ4映像入力端子 1個 BS/CS-IF入力端子 1個 ビデオ4映像入力端子(D4映像) 1個 地上デジタル入力端子 1個 ビデオ4時像入力端子(右)(左) 1個 本ットワーク端子 1個 ビデオ5時像入力端子(右)(左) 1個 本ットワーク端子 1個 ビデオ5時声入力端子(右)(左) 1個 (サブウーハー出力端子)※ 1個 モニター映像出力端子(右)(左) 1個 (サブウーハー出力端子)※ 1個 モニター音声出力端子(右)(左) 1個 (サブウーハー出力端子)※ 1個 モニター音声出力端子(右)(左) 1個 (サブウーハー出力端子)※ 1個	
夕	₩寸法	幅43.0×高さ8.5×奥行24.0(cm)	
質	量	3.9kg	
付	属品	リモコン送信機1個取扱説明書1冊単4形乾電池2個専用接続ケーブル(3m)1本RFケーブル (0.6m)2本クリーニングクロス1個電源コード (1.8m)1本他詳細は 19 を参照してください。	

※サブウーハー出力端子はモニター部にあります。

- ●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- ●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。 This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- ●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- ●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
 (It is strictry prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)